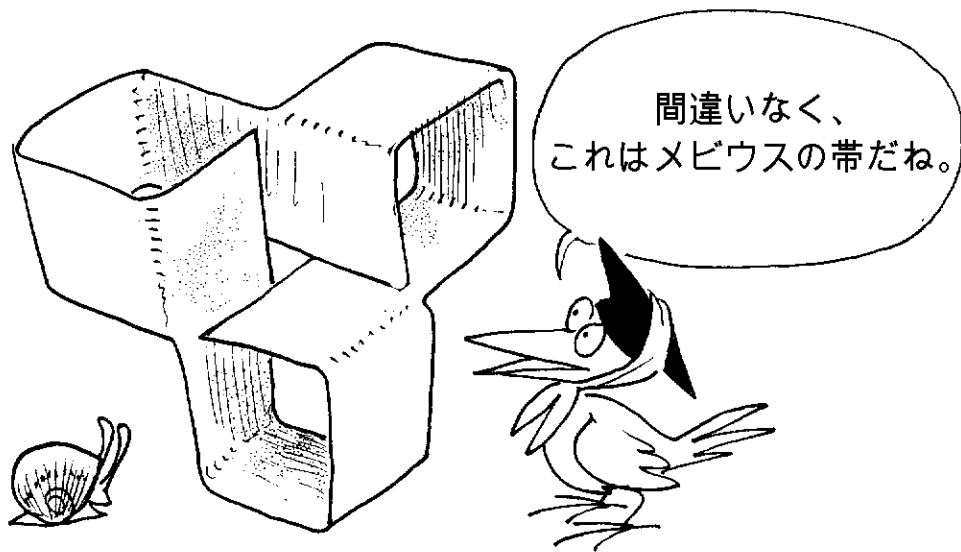


アンセルム・ラントウラーの冒険

トポロジーの世界

ジャン＝ピエール・プチ



翻訳者：高橋 隆太(Ryuta Takahashi)

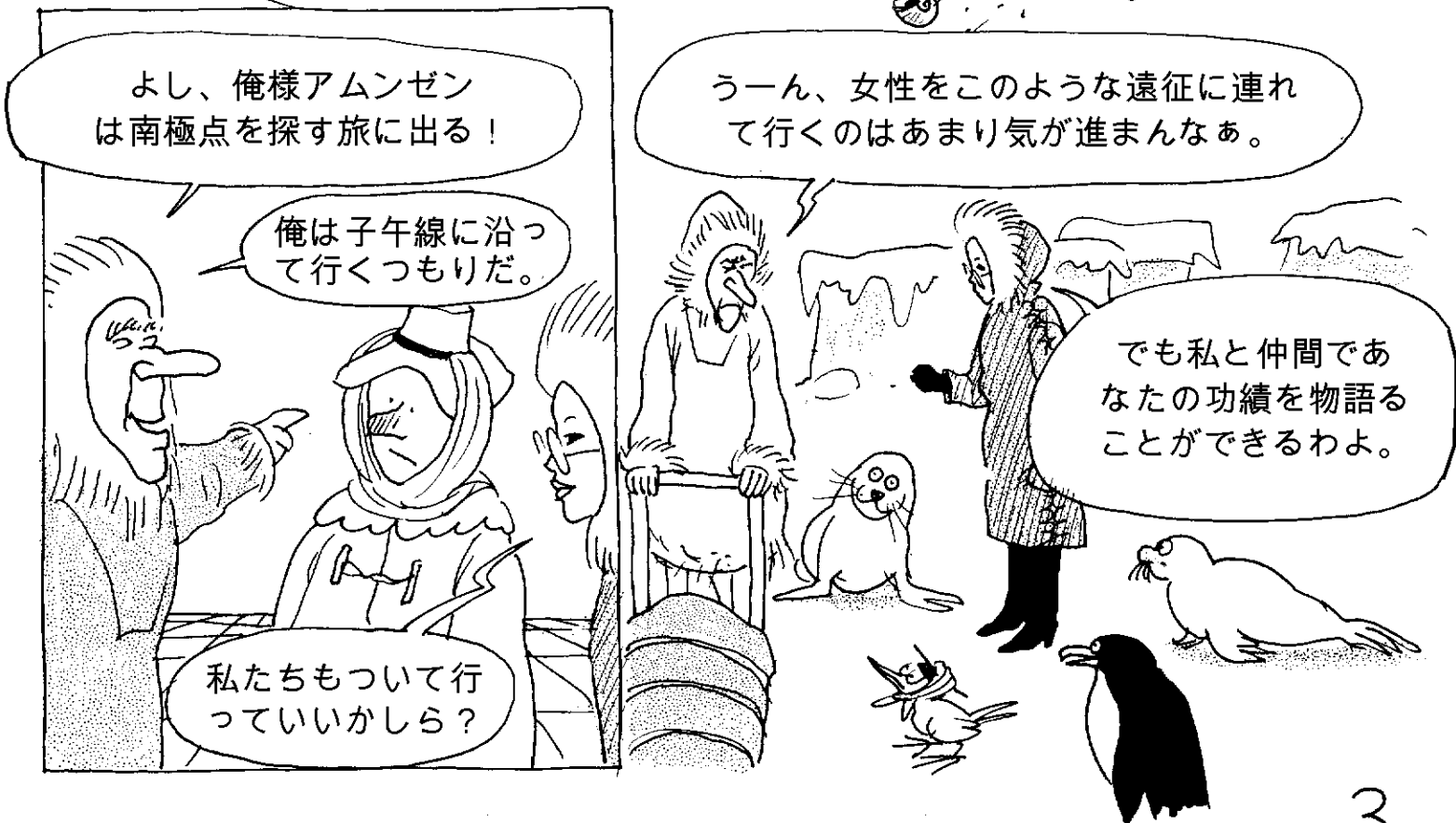
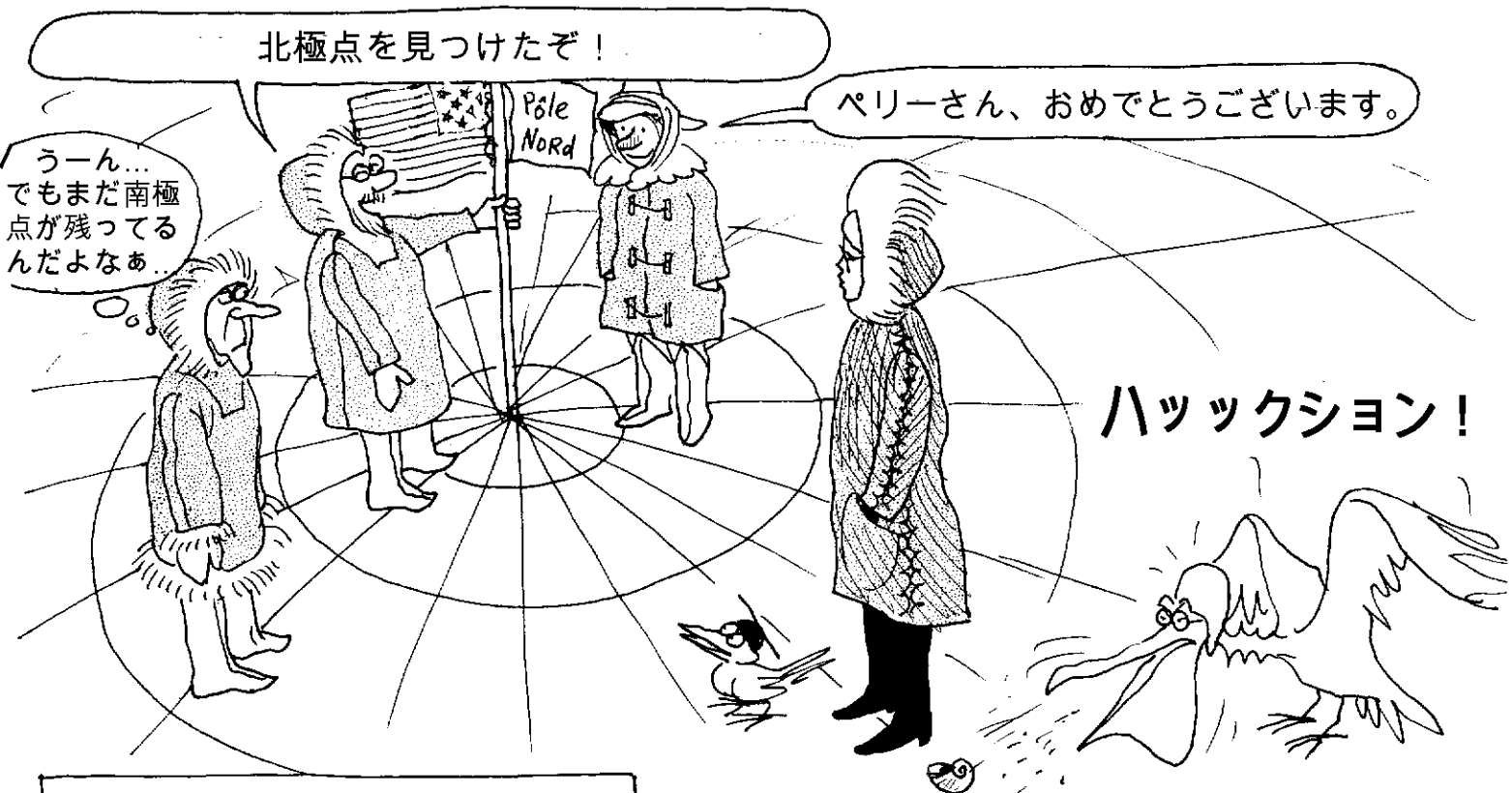
読者への警告。

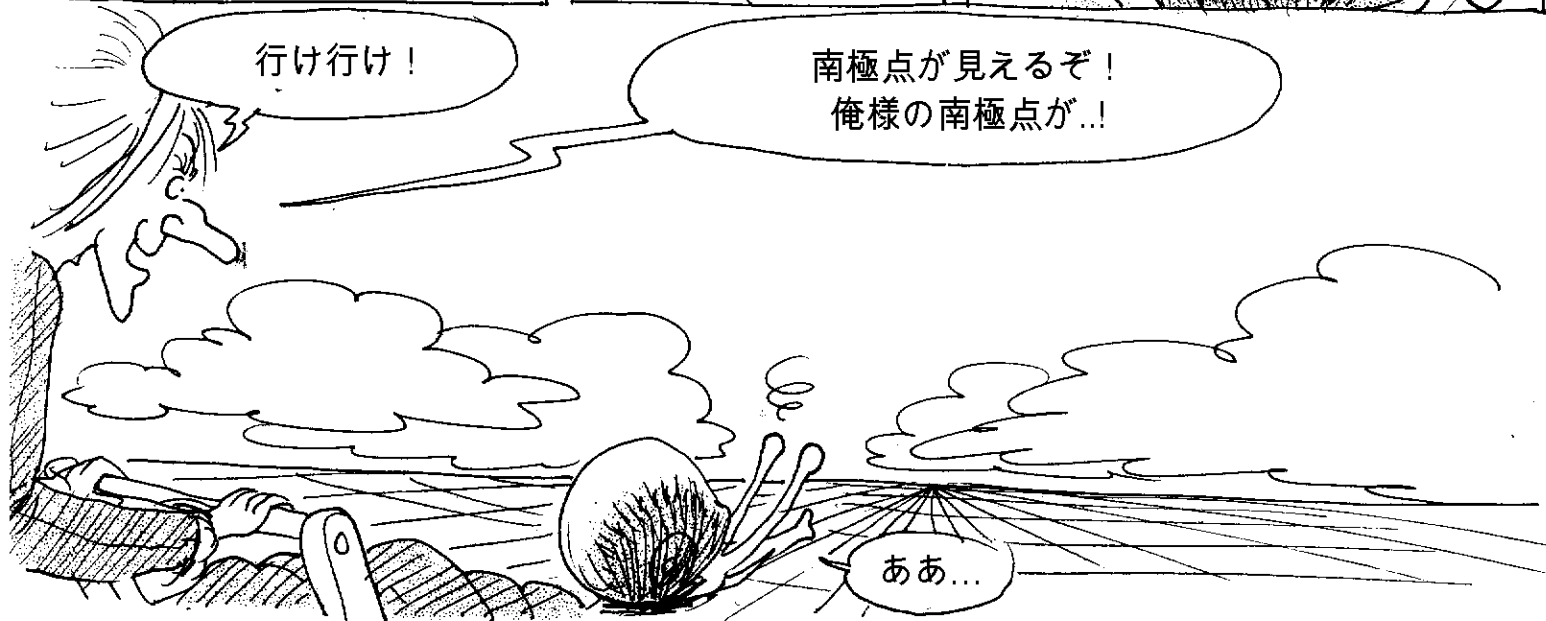
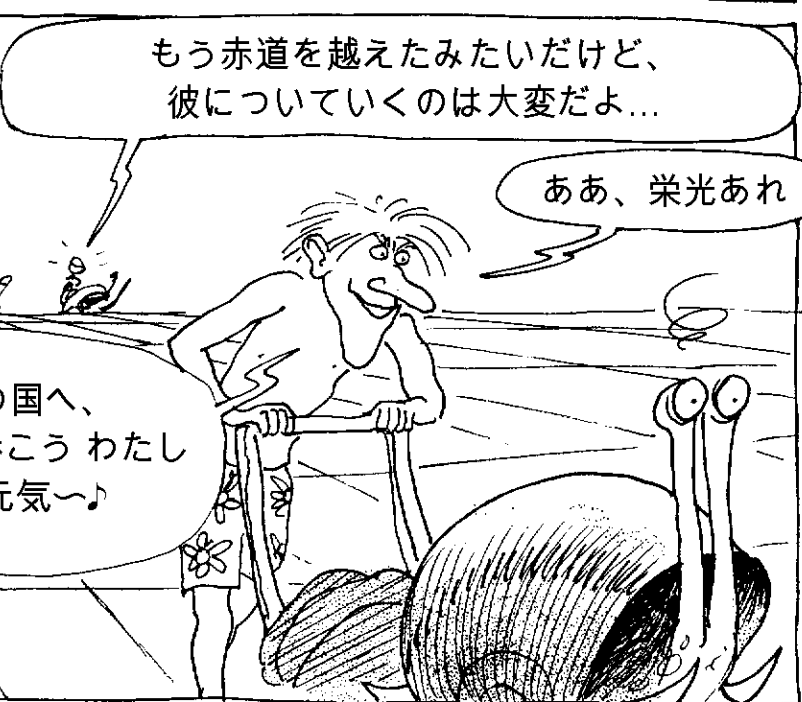
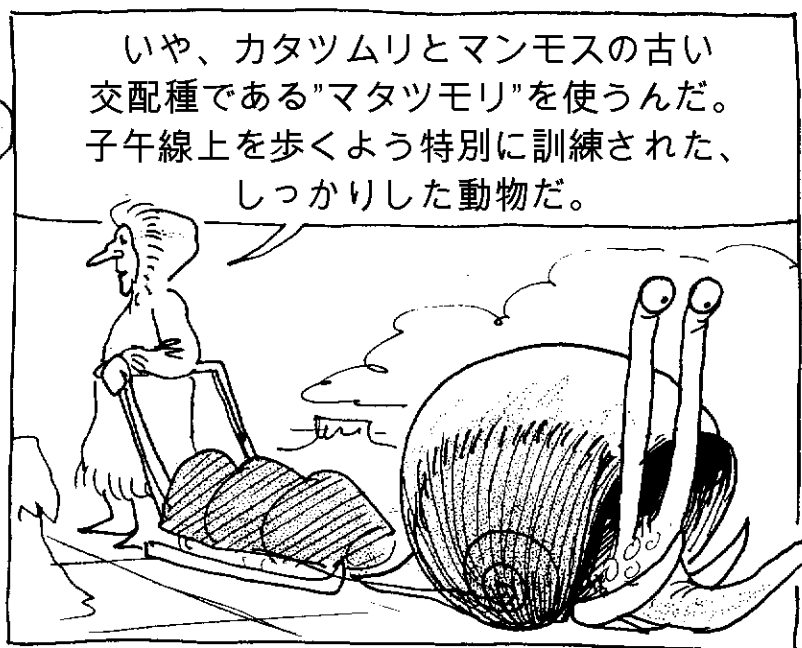
次の状況に当てはまる場合、読まない方が良いでしょう：

- 入眠前の時間帯
- 重い食事の後
- 或いは何も確信が持てない時。(ただ悪化するだけだから)

著者より。

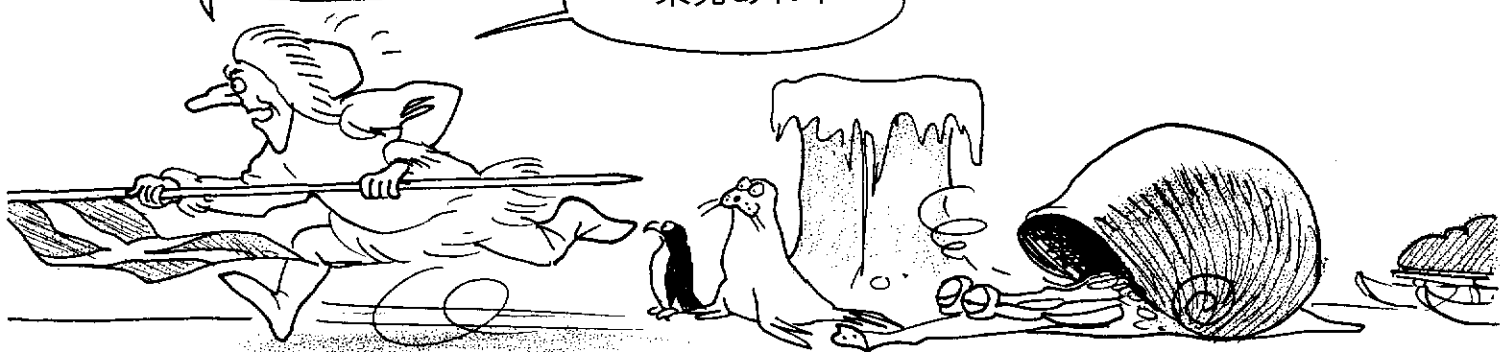
南極点の無い世界





俺様が一番最初だ...

栄光あれ！



ん！
？なんだこれは？？



なんの冗談の
つもりだ？

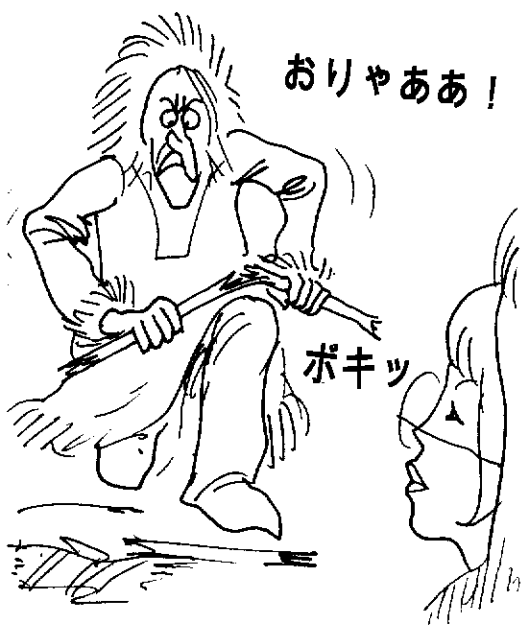


え!?

おお！



おりゃああ！



それで、誰かこれについ
て何か言いたいことはあるか？



このことは誰にも言う
な！分かったな！

あの！
あれ見てくだ
さいよ！

俺様の旗が！
消えてしまう！

何事だ!!?!

アムンゼンさん、落ち着いてください。

おいお前ら、
無駄話は終わったか？

不思議なことに、
ペリーさんの声がしましたね...

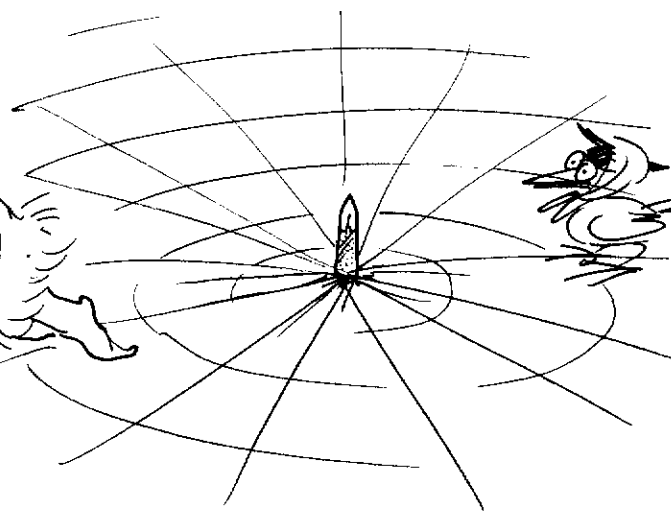
トン
トン
トン

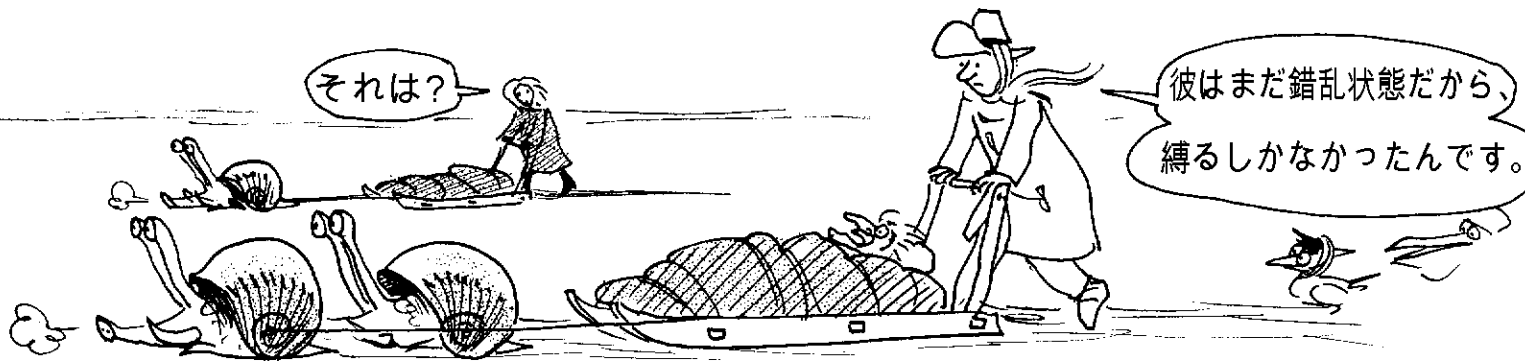
アムンゼンさん、
もうお家に帰りましょう。

相当なショッ
クだったんだ！

私たちがこの問題
を解決しますから。

マジか...

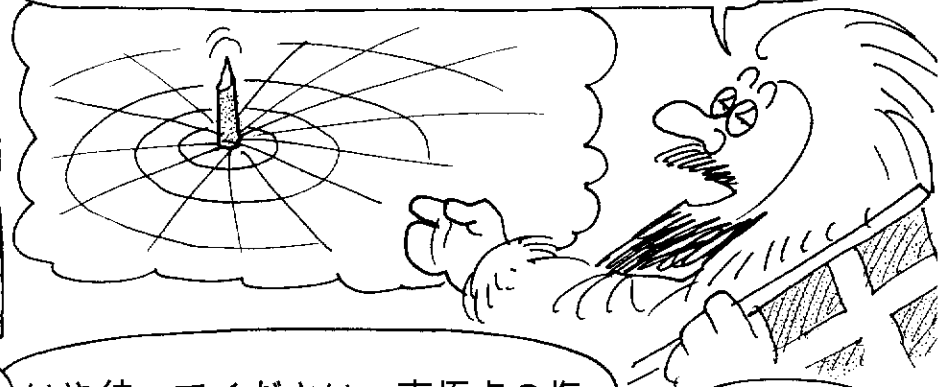




マタツモリは凍った子午線の上を音もなく滑っていった。



君たちがいない間に驚くべきことが起きたんだ。
私の旗が突然消えて、代わりに『南極点』
と書かれた別の旗が立ったんだ！！

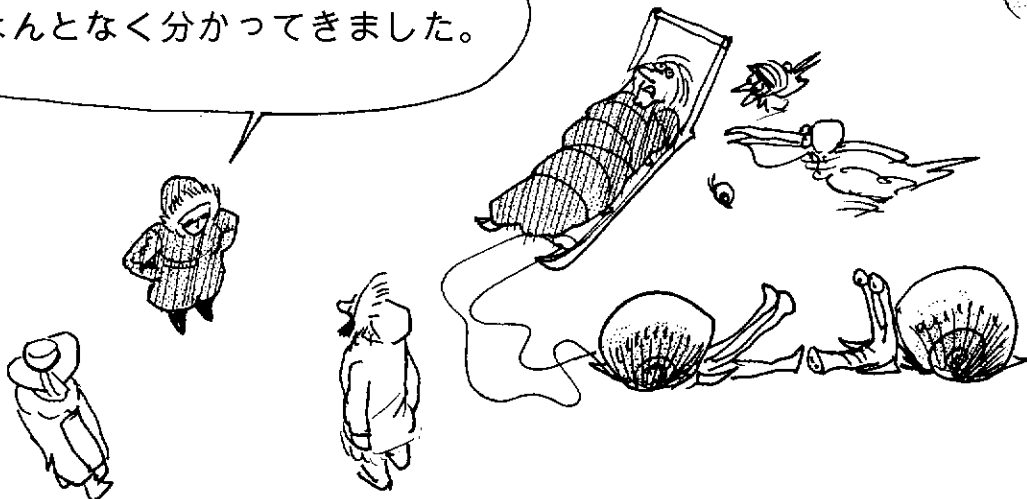


全く理解できないことばかりだ！

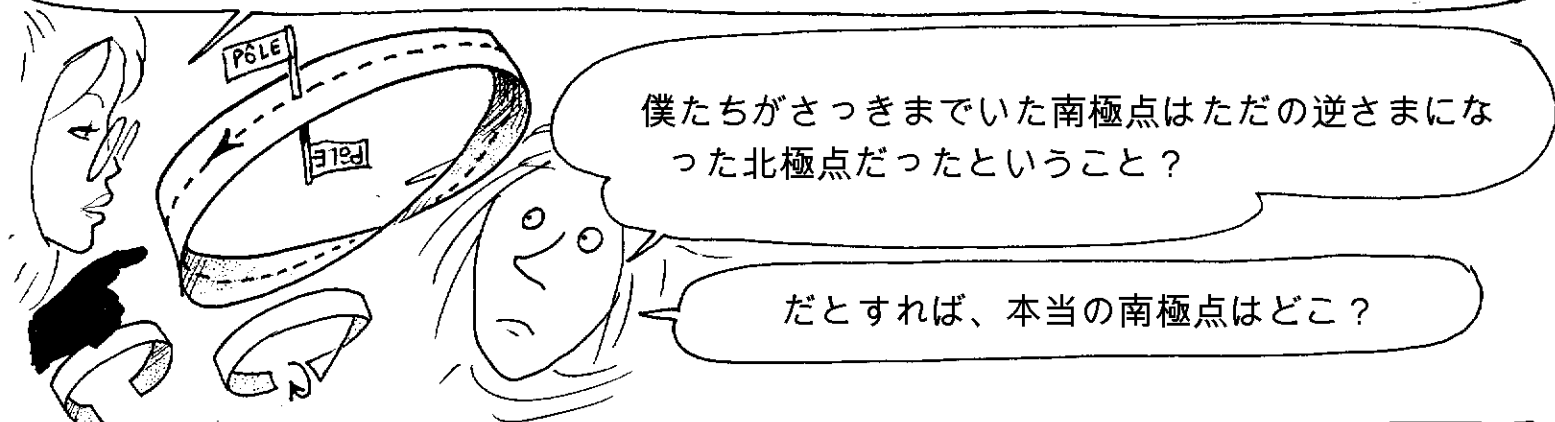
いや待ってください。南極点の旗
が先端から出てきたのですか？

そうだがなぜ
そんなことを？

なんとなく分かってきました。



もし私たちが通った子午線の近傍を一方通行の表面 (*)、
つまり単一の面を持つメビウスの帯として考えるとこれは明白になります。
(「ユークリッドを見つめて」54ページ参照)。



僕たちがさっきまでいた南極点はただの逆さまにな
った北極点だったということ？

だとすれば、本当の南極点はどこ？

それは難しいですね...

じゃあ一体何が起きているんだ？

南極が無くなったらしいよ

そいつは面白い！

考えてみま
しょう。

彼らはなんて言ってるの？

ソフィーによると、俺たちは一
つの面を持った球体にいるか
も知れないらしい！

全くのナンセンスだ！

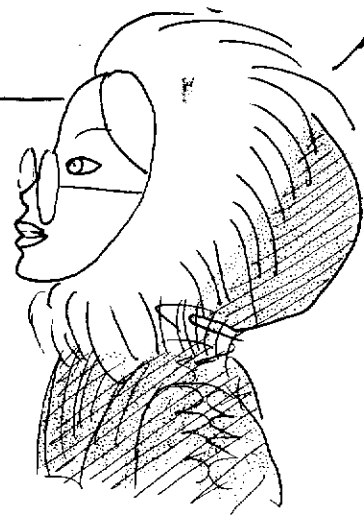
こんにちは、
そちらはどうですか？

(*) 帯を半回転分ねじ
って両端を貼り合わせると一
つの面のみを持つ。

そうですね、
実際こちらとあまり変わりません。

私たちがアムンゼンさんを困った状況から救い出すためには、
まず最初にこの奇妙な惑星の形状を理解しなければなりません。そのために、
基本的な位相幾何学(トポロジー)の原則をいくつか使ってみましょう。
まずはすべての物体を次のように分解します。

収縮細胞

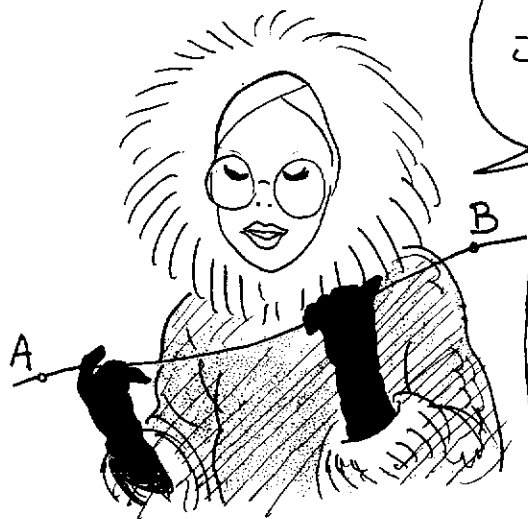


この分解できないものは、
点であるように思われます...

でも1点で何が
できるのだろう。

物体は点の集合として考えられ、
空間内の一定の場所を占めます。
それが収縮可能であるとは、
物体が自ら占めた空間内を通過して、
最終的に1点に収束することが
できる場合です。

例えば、
この曲線を構成する点の集合を考えてみてください。
これは空間における1次元の物体です。



そうか、
点の集合である曲線のそれぞれの点の位置は、
1つのパラメータで示すことができますよね。
曲線距離、つまりある点から起点となる別の点
までの線の長さを使って。

例えば、この曲線の一部を空洞のパスタのようなものの中に入れることができます。そしてその中で縮ませます。縮んで、縮んで...

ちょうど温度計の中の水銀のようにね。

実際、すべての曲線は収縮可能なの？

いえ、閉じた曲線は違います。

でもそれを切っちゃえばいいじゃないですか！

でもそれなら曲線は線分になりますね。もはや閉じた曲線ではありません。

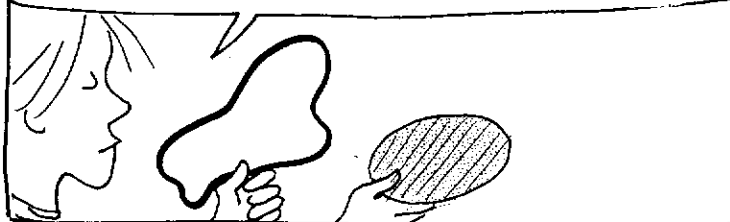
例えば円を例にとると、こんな風に点を基準に縮小できるんですよね？

したがって、円は収縮可能ではなく、それは閉じた曲線全般も同様です。平面であろうとなかろうとね

それではうまくいきません。なぜかという、そのようにすると、それはもはや自分自身を通り抜けることはなく、最初に占めていた空間の外側で動いてしまうからです。

しかし一方で、ディスクは表面の要素であり、収縮可能です

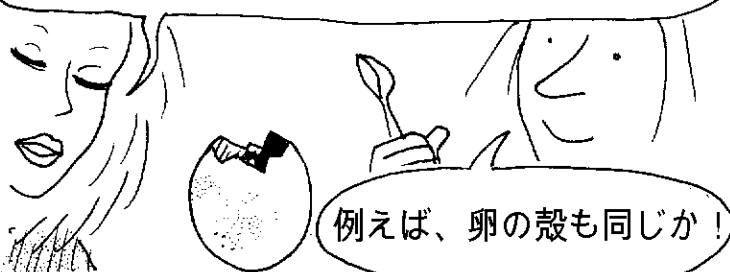
このディスクは表面の要素、つまり2次元の物体です。では、円が線分に対するように、ディスクに対する2次元の物体は何なのですか？



球面よ。



閉じた曲線を収縮させるには、それを壊さなければなりません。球や球の種類に属する物体も同じことです。



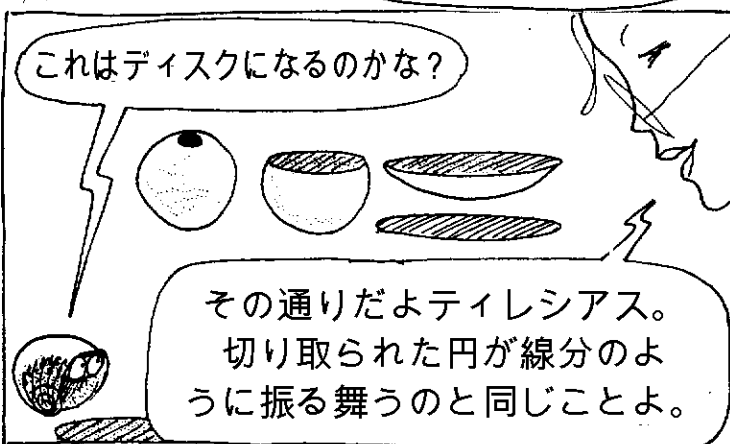
でもこの穴のある球はもはや『球』と呼ばれる閉じた表面ではなくなっちゃいますね。

ならこれはなんだろう。



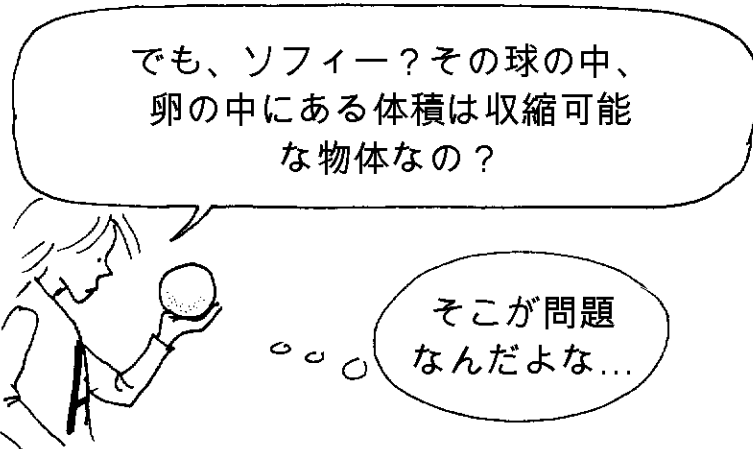
これはディスクになるのかな？

その通りだよティレシアス。切り取られた円が線分のように振る舞うのと同じことよ。



でも、ソフィー？その球の中、卵の中にある体積は収縮可能な物体なの？

そこが問題なんだよな...



正確に言うと、「表面球」 S^2 (*) は収縮可能ではありませんが、「体積球」は収縮可能です。



つまり、卵の殻は収縮できないが黄身は収縮可能ということか。

収縮不可能な体積はありますか？

はい。例えばトーラス体積があります。

なるほど、
切らなければ円のように収縮させることしかできませんね。

すると「トーラス表面」も収縮不可能か。

ねえねえ、
何してるんですか？

こちとら忙しいんだよ。

皆さん、
気づいているかどうか知らんけど、
強硬症の探検家がこちらにいるんですよ？

本当に、
麺を「チョップ」するだけで
彼を救い出せると
思っているんですか？

彼の「幾何学神経症」は幾何学的な概念をさらに深く掘り下げること、
もしかしたら助かるかも知れないんだ。

彼は個人的にも社会的にも、
南極点の発見に全身全霊をかけて没頭していたんだよ。

そう、彼の不運は彼の手に負えない状況に直面させたのだった。

要するに、唯一の解決策はその厄介な南極がどこに行ったのかを突き止めることってわけか。

その通り、彼の本当の自己への厳しい問いかけですな！

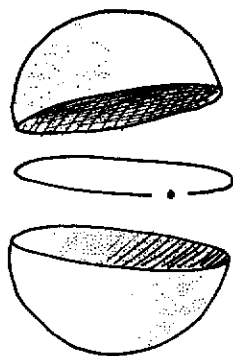
細胞分裂

すべての幾何学的物体は、あらゆる次元の収縮可能な要素、細胞に分解されます。点、線分、面、体積などです。

じゃあ点は何次元なの？

拡張して言えば、点はゼロ次元であると言えます。

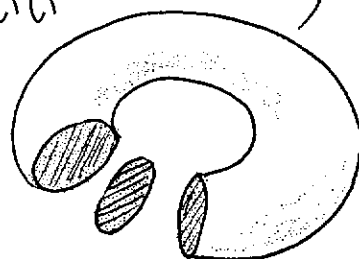
円別の言い方をすれば、円を分解するためには、それを一点で閉じた線分と見なせばよいです。その点を取り除けば、残るのは線分だけです。



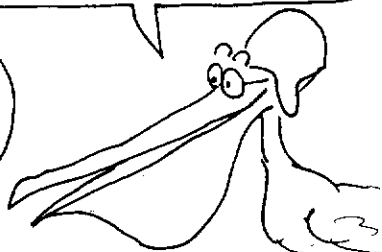
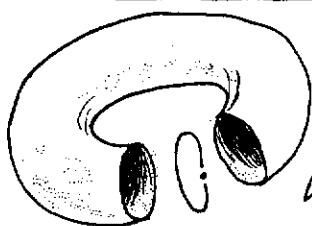
「表面の球」 S^2 は、
2つの半球と一点で閉じた線分
に分解できるんだ。



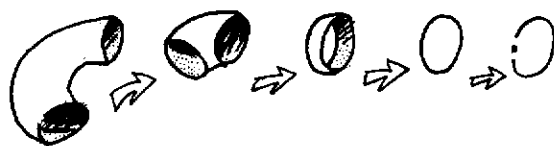
「トーラス体積」
？それはディスク
で切ればいい
だけさ。



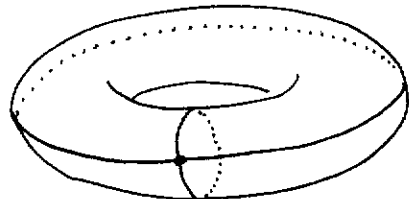
じゃあ「トーラス表面」
はって？点で切られた円を使っ
て切るだけさ。



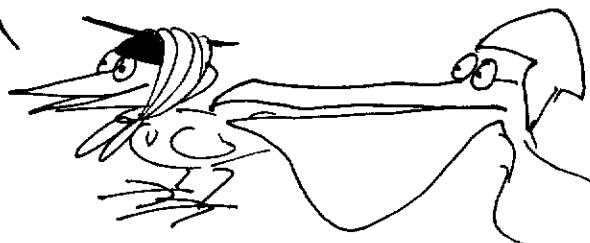
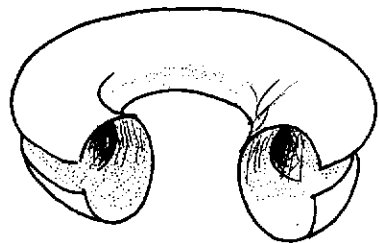
このように切られたトーラスは、
円の形に沿って収縮する：



そして、その円は次に線分と点に
分解しなければならないんだ。



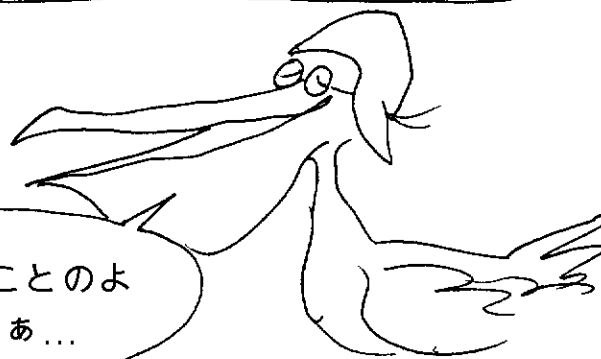
こちらは1つの点、2つの線分、そして1つの面
を含む別の解で、すべての要素が最初から収
縮可能だとすぐに分かるよ。



でも、それらが僕たちにとって何の役に立つんだろう？



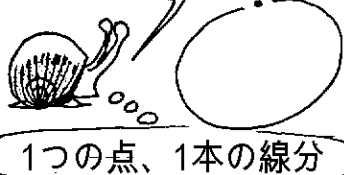
世界を理解することのよ
うに思えるなあ...



オイラー・ポアンカレ標数

このように物体が分解された後、私たちは数値Xを求めます。
このXは、点の数から線分の数を引き、収縮可能な面の要素の数を足し、
収縮可能な体積の数を引いた数(*)になります。
この数Xを「オイラー・ポアンカレ標数」と言います。

円なら $X=1-1=0$

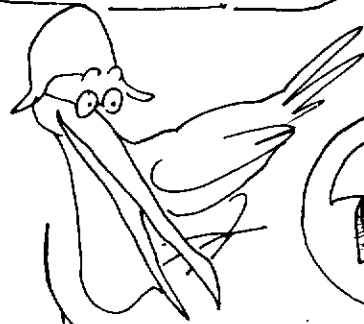


1つの点、1本の線分

球面の場合は $X=1-1+2=2$



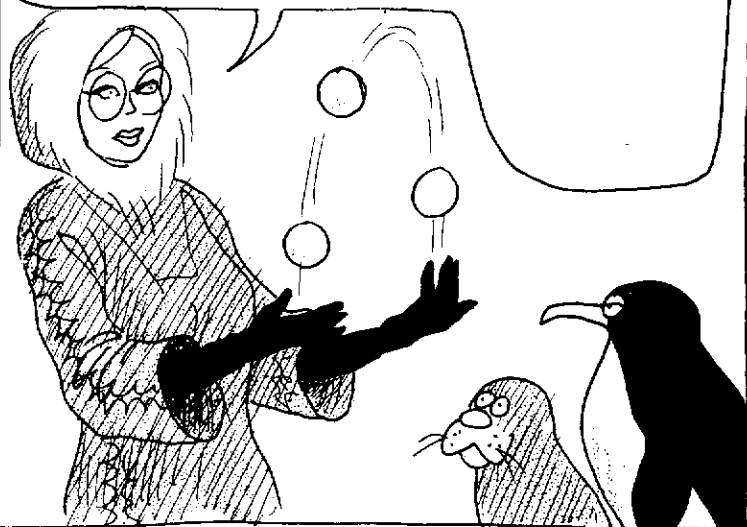
1つの点、1本の線分、
2つの半球面



トーラス面の場合は、点、
二本の線分、面要素で、
 $X=1-2+1=0$

つまり、1点、2本の線分、
1つの収縮する面要素。

球の体積の特性は明らかに-1ですが、
トーラスの体積の特性は $1-1=0$ です
(14ページの右上の図を参照)



(*) この特性は三次元を超える次元にも簡単に拡張されます。(交代和になります。)

さて、よく聞いてほしいのですが、この特性Xは
(収縮可能なセルへの)分解の仕方に関係なく同じになるのです!!

例えば、この閉じた曲線は8つの線分に分けられ、
それぞれ8つの点で繋がれているが、
その特性は依然としてゼロなのだ。

確かに。

この球の分解を考えてみましょう:
4つの頂点、6本の線分、
4つの面があります。
 $X=4-6+4=2$ になります。

そしてここでは、
8つの頂点、12本の線分、
6つの面があり、
 $X=8-12+6=2$ になる。

何を試しても、
結局 $X=2$ になるよ。

すごいや

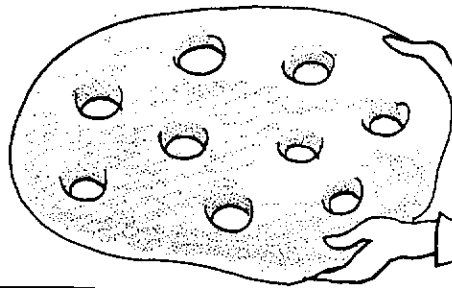
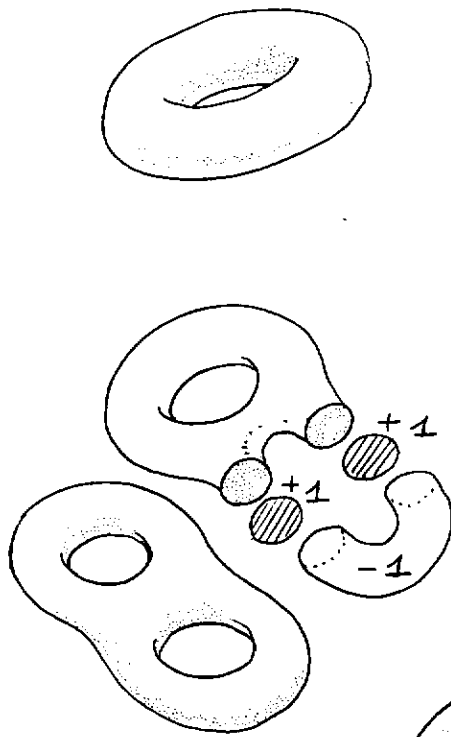
こりゃ驚いた!

有用な定理：もしある物体が2つの物体の結合であれば、
その標数は構成する2つの物体の標数の合計になります。

編集部

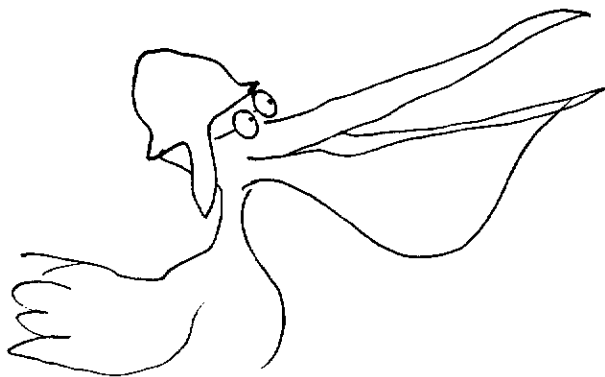
トーラス体積の標数はゼロだよ。

もし取っ手を加えれば、
標数に1が加わるんだ。



拡張すると、フーガス体積(*)
の標数は穴の数から1を引いたものに等しいんだね。

フーガス表面にも同じことが当
てはまるのかな？



(*) フーガス: 南フランスで作られるオリーブベースのパン

全く違う！フーガス表面は、
N個の穴が開いた円盤と同じで収縮することはできませんよ、
しっかりして！

間違えちゃった...



球面（標数2）

からトーラス面（標数0）への遷移には
1つの取っ手を追加することで可能だよ。
だから取っ手を追加すると表面の標数は2単位減少するんだ。

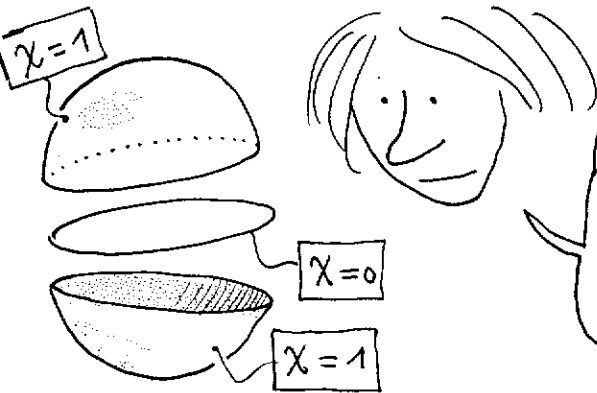
つまり、フーガス面の標数は、
2から穴の数の2倍を引いた値と同じってことだな！

N個の穴があるグリユイエールチーズの表面は、
N個の球面と外側の球から成り立っているから、
標数は $X=2(1+N)$ になるね。

だから、グリユイエール体積の標数を求めるには、
完全な球（ $X=-1$ ）から始めて、N個の球の体積+球面（ $X+2-1=1$ ）を取り除くんだ。
よってグリユイエール体積の標数は $-(1+N)$ に等しい。

でも、こんな馬鹿げたこと
でアムンゼンをその幾何学神経症から治せるなんて思ってるんですか？

私たちの住む世界



球面 S^2 の標数は、
それを2つの半球と赤道の合併とし
て考えることで計算できるね。
この場合、 $\chi=1+1+0=2$ だ。

『HERE'S LOOKING AT EUCLID』
では、三次元の完全に自己閉じ
た空間である超球面
 S^3 の概念を紹介した

この超球面 S^3 の標数を計算してみよう。
『HERE'S LOOKING AT EUCLID』
で見たように、赤道(*)は S^2 の球面で、
その標数は2だね。

つまり、僕たちの超球面 S^3 は
2つの収縮可能な体積で構成されていて、
それぞれが-1としてカウントされるんだ。

お前、正気か？

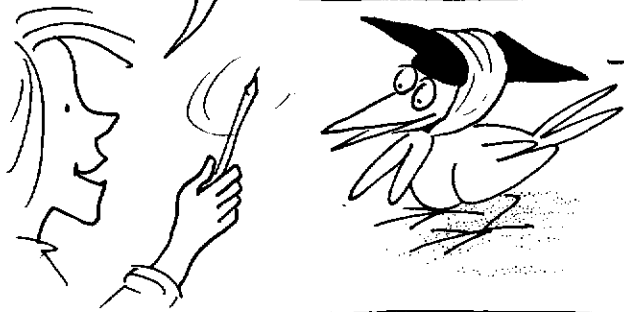
$$\chi = -1 - 1 + 2 = 0$$

パチン！

(*) その物体を2
つの類似した要素
に分けます。

つまり、超球面 S^3 の標数はゼロだ！

よしじゃあ、
4次元の超球面 S_4 に進もう。



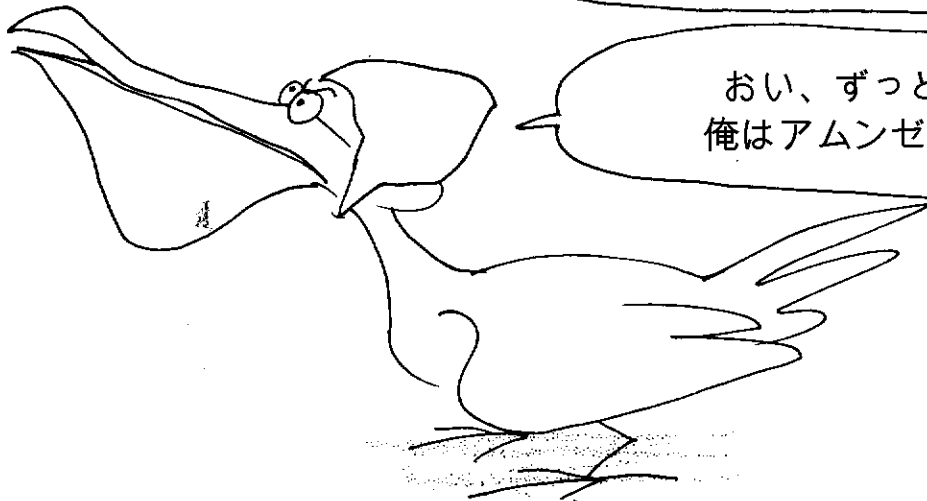
これは、
時間の中で周期的に進化する
超球面 S_3 を意味するね(*)。
このハイパースフィア S_4
の赤道は超球面 S_3 となり、
2つの半球はそれぞれ 1
とみなされるんだ。

だから、この時空間、
超球面 S_4 の標数 χ は再び
 $1+1+0=2$ となるのか。

もし五次元の超球面 S_5 を取ると、
その標数は再びゼロになり、
赤道は超球面 S_4 になります。

超球面 S_N のオイラー・
ポアンカレ標数は、
 N が偶数なら 2、
 N が奇数なら 0 になるこ
とが知られています。

おい、ずっとこれが続いたら、
俺はアムンゼンみたいになるぞ。

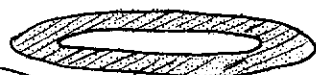


(*) ビックバンとフリードマンモデルについては64ページをご参照ください。

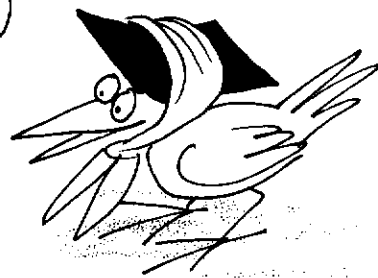
このオイラー・
ポアンカレ標数は、
幾何学的な対象のジャングルの中に
少し秩序をもたらしてくれたね



振り返ると、
円筒の端は穴の開いたディスクと位相的に同じで、
その標数はゼロってことだね。

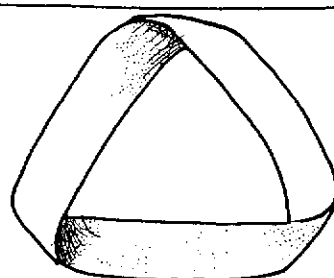
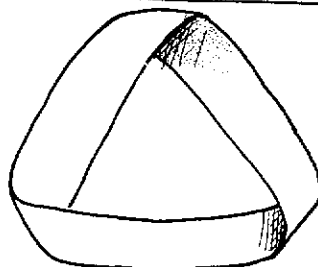


でも、この物体について
はどう考える？



これはメビウスの帯で、面は1つしかありません。
裏表を定めることができないので、方向付け不可能
(INORIENTABLE) だと言われています。

確かに、
奇数回の半回転が施された帯は全てメビウスの帯で、
方向付け不可能。でも、これらの2つの帯はどうも違
って見えるなあ...



いくらひねってみても、
同じようにはできません

それらは同じ向きにねじられていません。
実際、片方はもう片方の鏡像になっています。
これを鏡像相似(ENANTIOMORPHIC.)
と言います。

ちょうど、私の左手が右手の鏡像のようにね。

これらすべての帯は閉じた曲線に沿って収縮可能で、
その標数はゼロになりますな。

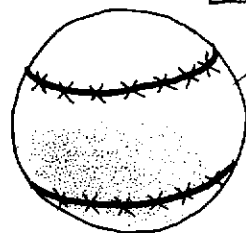
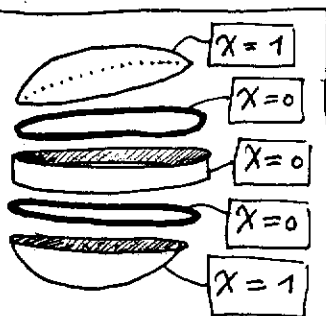
もちろん、
N次元の非向き付け空間も存在します

メビウスの帯はエッジを持つ方向付け不可能な
表面ですよ。じゃあ、エッジがなくて、自己完結し
ているINORIENTABLEな表面は存在するんですか？

次の章で答えるよ

重なるエッジ

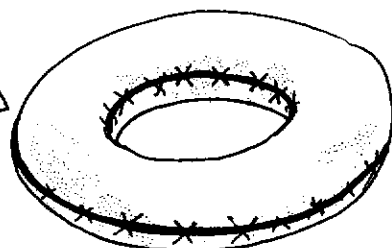
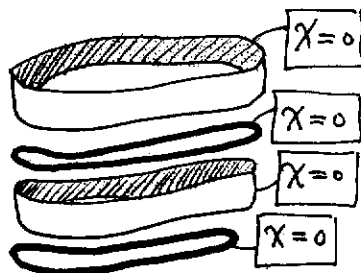
閉じた曲線（線分と点に分解可能）は標数がゼロですが、
同じことが閉じた曲線に沿って収縮可能な帯（両側または一側）にも当てはまります
（定理は17ページ参照）。両側帯を2つの閉じた曲線に沿って2つのディスクで閉じると、2次元の球面 S^2 が作られます。



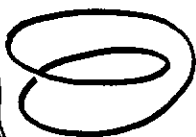
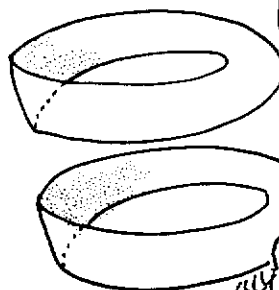
$\chi=2$



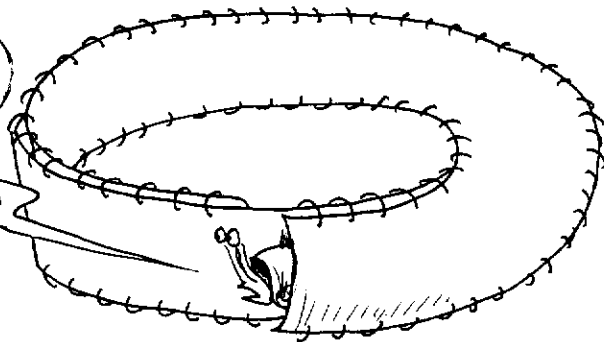
また、2つの帯をお互いに縫い合わせ、
2つの閉じた曲線に沿って縫うことで、
トーラス表面 T^2 を得ることができますよ。



普通に考えるとメビウスの帯2
つを1つの閉じた曲線に沿って縫
い合わせることができるは
ずなんだよなあ。

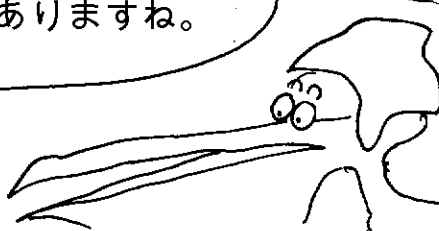


おい！きつ
くて出られな
いって！



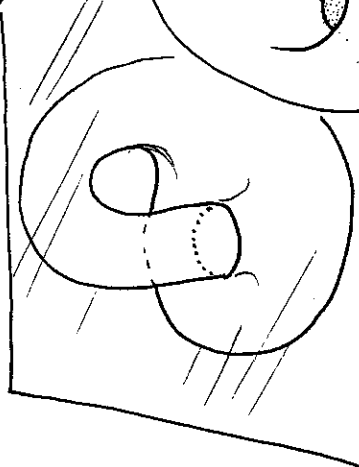
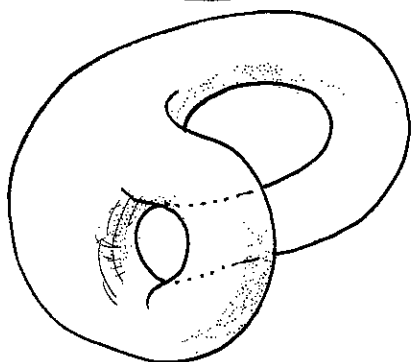
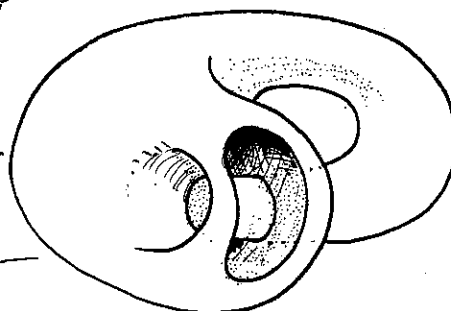
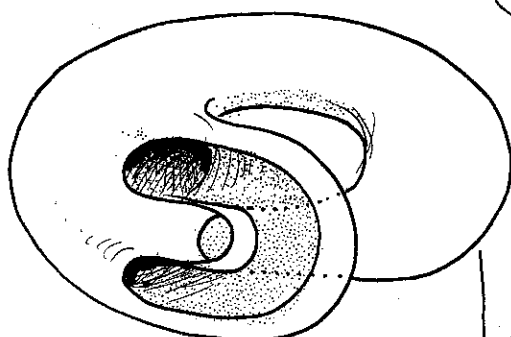
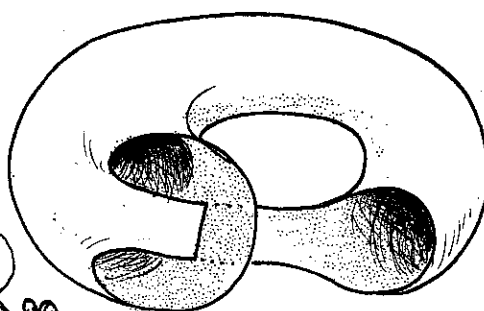
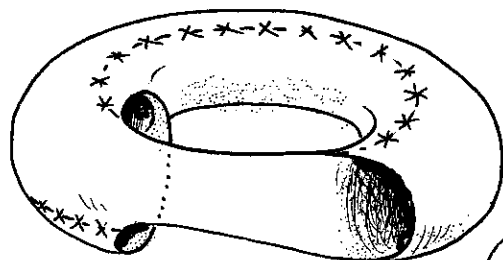
トラヴェルシーヌ(*)
を使う必要がありますね。

トラヴェルシーヌ？



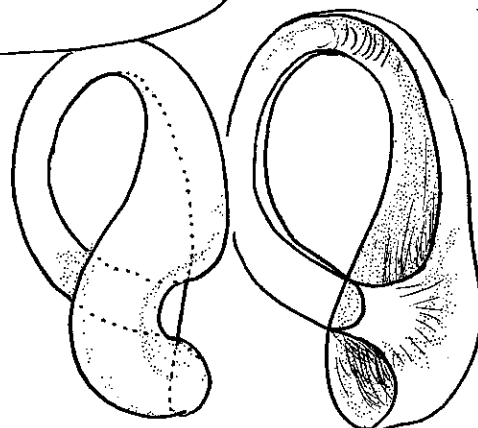
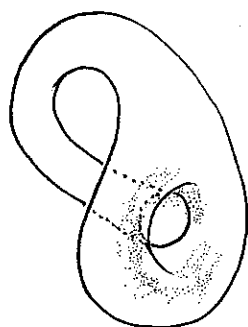
(*)トラヴェルシーヌ
又はホモモレスの殻から得られます。

殻にトラヴェルシーヌを塗ると、
それはそのエッジに沿って成長し、閉じた表面を作り出しながら、
その表面が自分自身を通り抜ける力を持つようになります！



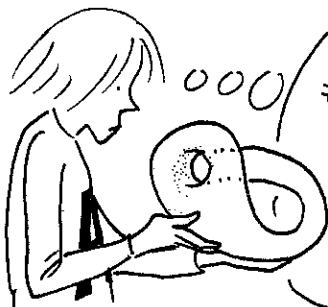
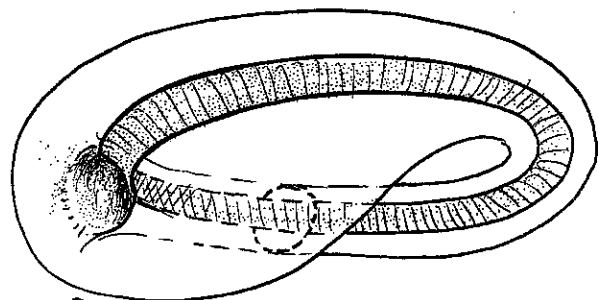
エッジは無くなったけど、
この円は何なんだ？

それは自己交差曲線で、
エッジではありません。このクラインの壺で、
表面がどこでも連続的に広がっているこ
とを確認できます。



断面図

この標数はゼロだ。なぜなら、これは2つのメビウスの帯 ($X=0$) と1つの閉じた曲線 ($X=0$) から成り立っているからさ。ちなみに、この中にその帯を見出すことは難しいことではない。



当然だけど、もし表面にメビウスの帯を見つけることができれば、それはその表面が1つの面しか持たないことを意味するってことか。

ティレシアス、お前の殻のメビウスの帯を探させてくれよ。



2人ともそれ以上はやめて！



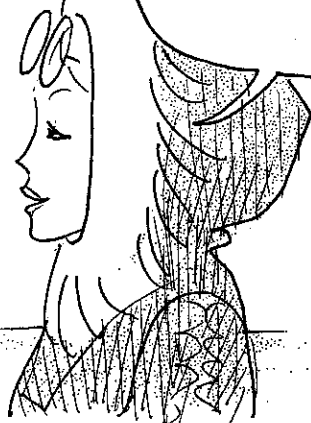
えっ!?



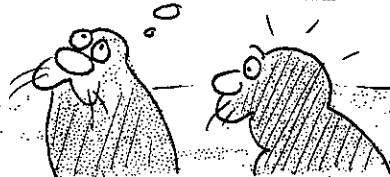
それにしても、これは不思議な表面だなあ。。



これまで扱ったのは標準的な形状で交差しないような表面、例えば球面やトーラスなどでした。対して、私たちの空間で交差する表面ははめ込みと呼ばれます。



はめ込み？

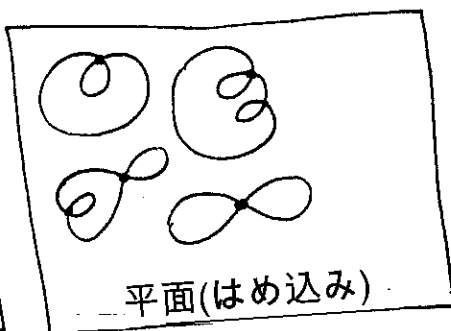
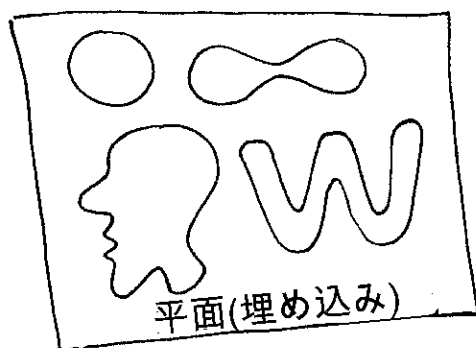


延長とはめ込み

閉曲線、つまり一次元の幾何学的な曲線は、途切れがなく、唯一の特徴は始まりも終わりもないことです。また、この曲線は平面上に無限に配置する方法が存在します。



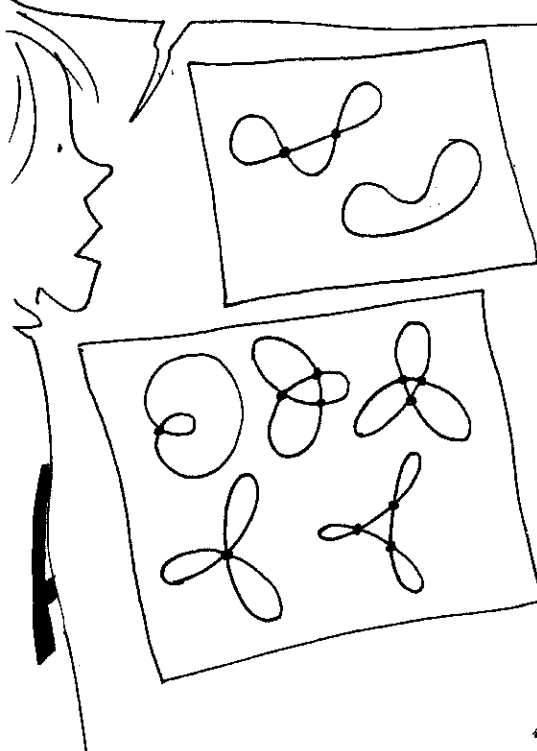
それが自己交差しない場合、それが平面に埋め込まれていると言い、交差する場合、平面にはめ込まれていると言います。



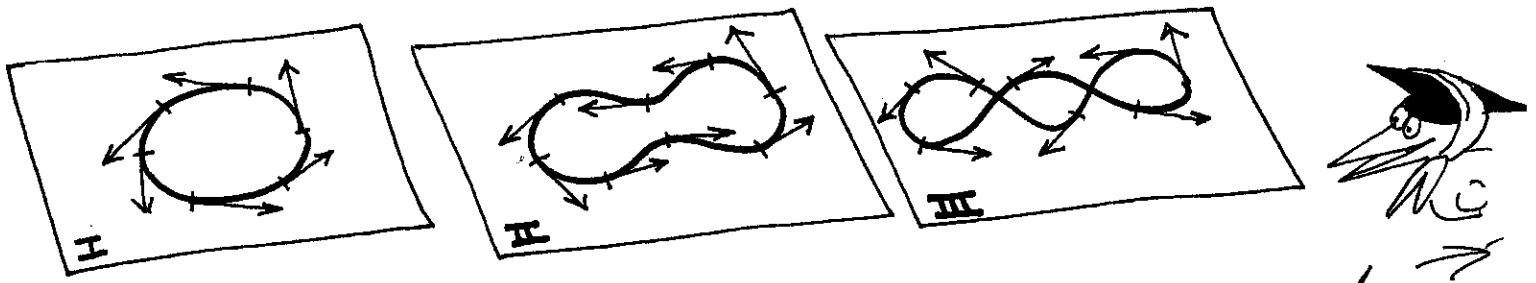
それらの特徴づけるのは交点の数ですか？

いえ、違います。

これらの曲線を滑らかに変形すると、交点のペアを作ったり消したりすることが可能です。ただし、回転数は変わりません。



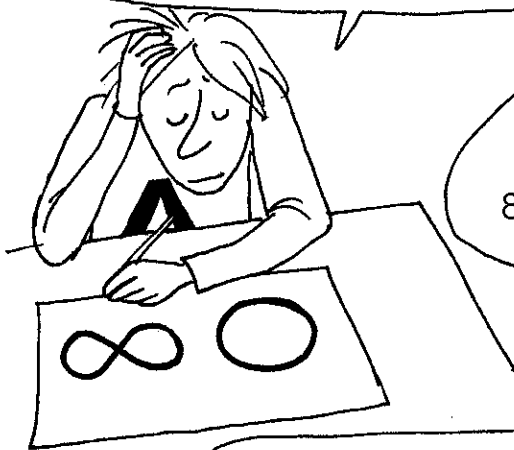
これを見て。ベクトルが曲線に接するように統制してみます。



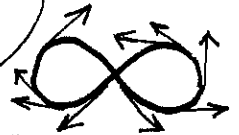
平面上の規則的な変形（破線なし）によって曲線Iから曲線IIIに移すことができます。
この変形において各曲線を通過する際、矢印の回転（ 360° ）は変わりません。

これは平面内での規則的なホモトピーで、
接線方向の矢印の回転数を保つのです。

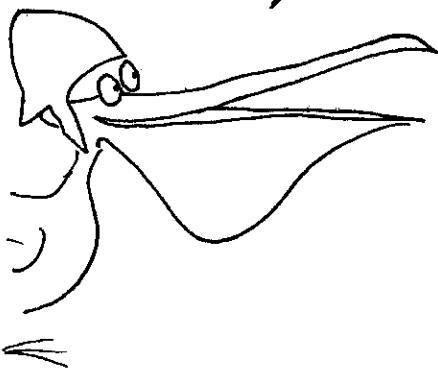
いろいろ試してみたけれど、
この8の字を円に変えることができない...!



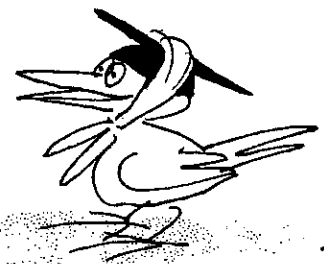
当然です。
矢印の回転数は同じではないですから。
8の上では、回転の代数和はゼロなのです!!



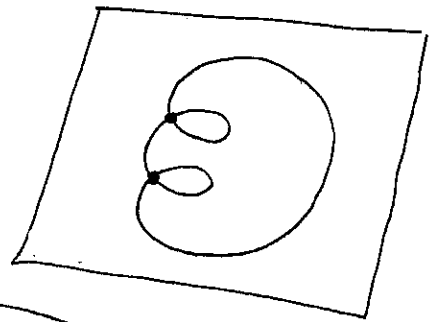
この閉曲線の変形のルール（連続性、正則性）を考慮すると、
あることは可能で、また別のことは不可能であることがわかりますな。



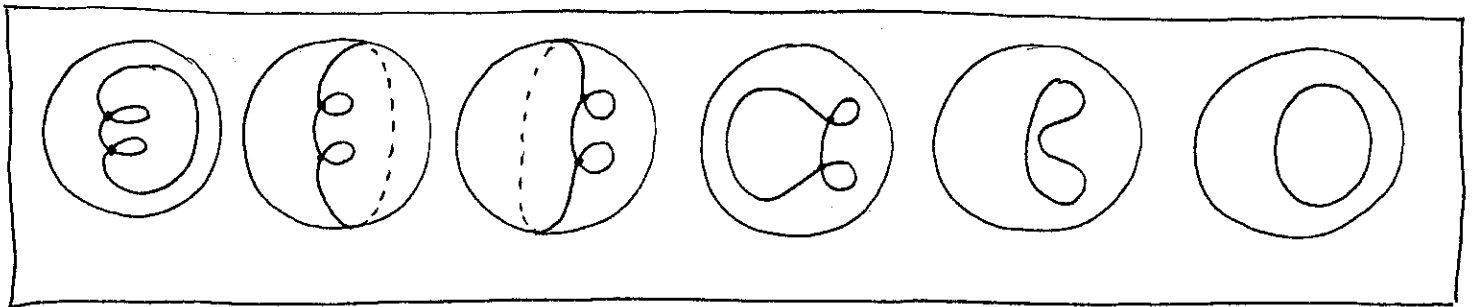
そう簡単には
いかないね!



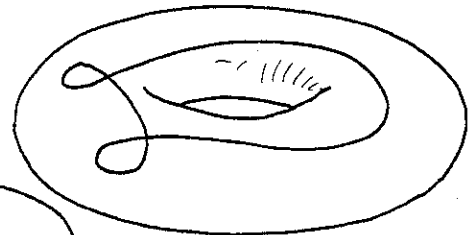
その可否はオブジェクト
が描かれている空間に依存します。
例えば、この曲線を見てください。
右にある平面上では、これらの二
つの重複点を取り除く
ことはできません。



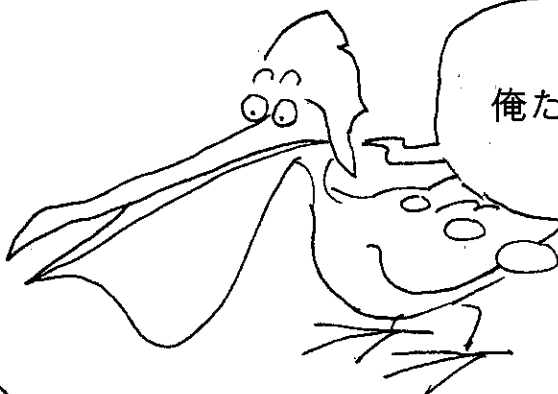
でも球面上なら... :



このように、ある表現空間（ここでは平面）では不可能に見えることも、
異なるトポロジーを持つ空間に変えることで可能になります。
そしてその逆もまた然りです。



平面ではこの曲線は簡単に解けますが、
トーラス上ではできません。



でも、ティレシアス、
俺たちの時空間には確実に「可能」なものと
「不可能」なことがあるんだろ？

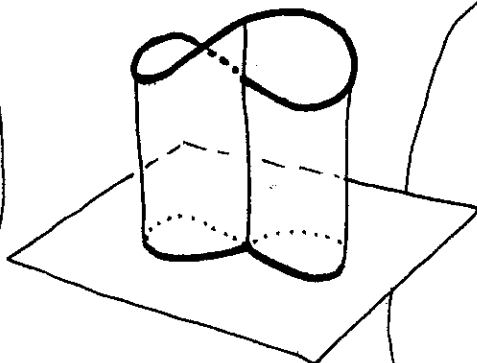
不安だなあ...

君は我々の時空間のトポロジーを知っているのか？

え、いや...

我々はただの見かけの存在に過ぎない...
そしてそれすらも確かなわけではないんだ！

閉じた曲線の交点は、
表面上での表現方法に
よってのみ決まる。
二次元の画像はあくま
で投影に過ぎないんだ。



本質的にそれら
の対象はただ一つ、
閉じた一
次元曲線ってわけか。

4次元の表現空間では、
クラインの壺はもはや自
己交差しないんです！

では、
表現空間を変えることで
何でもできるわけですね。
例えば、クラインの壺を球に
変えることもできるんですか？

いいえ、表現空間に依存しない特徴があるのです。

トポロジー(位相幾何学)

その特徴は例えば、オイラー・ポアンカレ標数、方向付け可能性、閉じているかどうかなどです。

一次元の物体については、すべては曲線が開いているか閉じているかに集約されるのね。



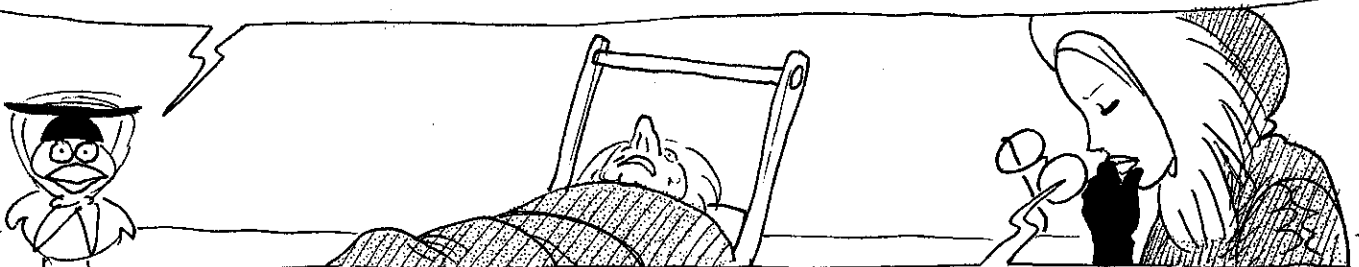
それで、アムンゼンさんはどうしてる？

何も、相変わらずです...

幾何学神経症だって？
いや私はトポ神経症
だと思うがね。



私たちの心の構造、論理、世界の捉え方は、
幾何学的な基盤に依存しており、それはいつか崩れるかもしれません

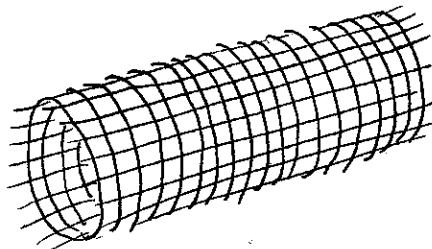


もし私たちが彼の見解に最低限の整合性を与えられなければ、
彼は感覚的な世界を拒否し続けてしまうでしょう...

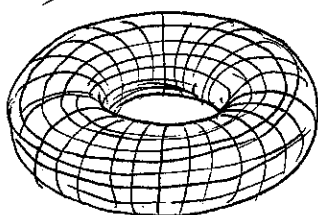
メッシュ

僕が見つけた表面を表現する良い方法、
それは：メッシュです。

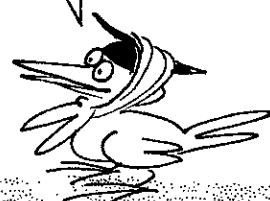
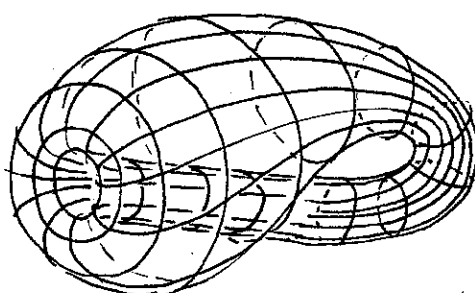
例えばこれは円筒：



そしてトーラス：



クラインの壺：



うーん。球を作るのは
簡単ではありませんね...

球の場合、2つの極を取り入れる必要があります。

でもどうしてですか。
トーラスやクラインの壺
にはそんなものは必要
なかったのに...

オイラー・ポアンカレ標数は、
球に必要な極の数を教えてくれるんです。
トーラスやクラインの壺ではそれはゼロですが、
球面では2つです。

この概念は超曲面はもちろん、
3次元以降、N次元の空間にま
で拡張することができます。

もし誤りでなければ、
宇宙はフリードマン(*)

モデルに従ってS4という超
球面だと考えられていますよね。
3次元空間を立方体構造で敷き
詰めることは理解できますが、
4次元空間ではどうなるのですか？

簡単よ、
超立方体で舗装すればいいの。

超立方体？そうか...

でも、ちょっと待ってください...
S4の超球面の標数は2です。だから、
僕たちの時空は何らかの特異点か極点を持
つべきではないでしょうか？

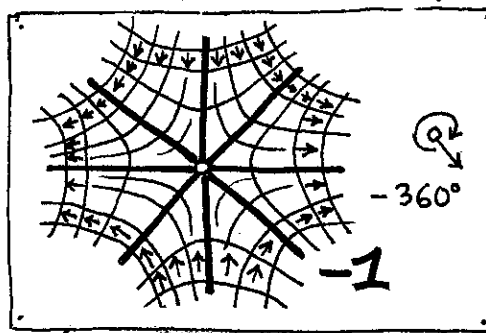
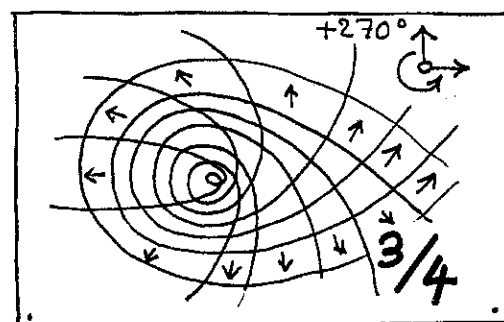
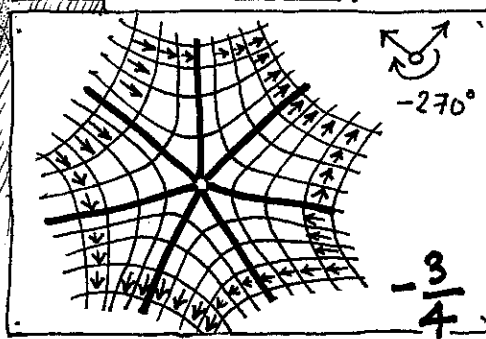
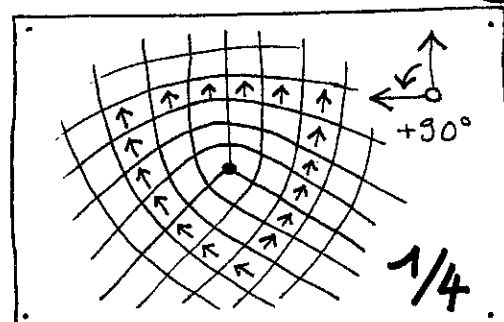
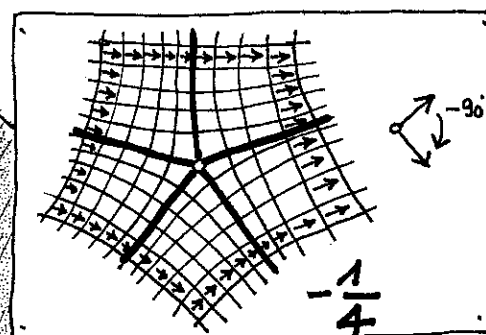
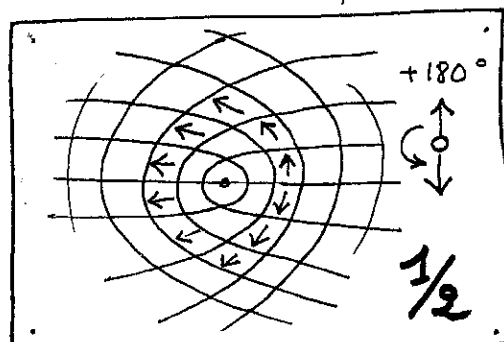
じゃあビッグバン(*)
はどうなるのよ！

つまり純粋な幾何学的な考察によって、
宇宙の膨張現象と同時に発見された、
宇宙の歴史の偉大な側面を予見す
ることができたのです。

特異点

メッシュの特異点の次数は、矢印が回転する角度（正または負）を 360° (2π) で割った値に等しいんだ。

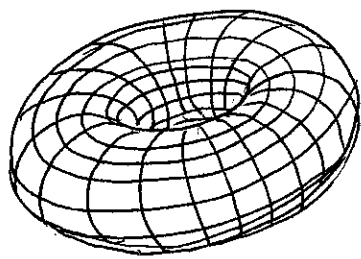
極の次数は1だな。



左にあるのが正の字
数をもつ特異点で、
右にあるのは負の
ものです。

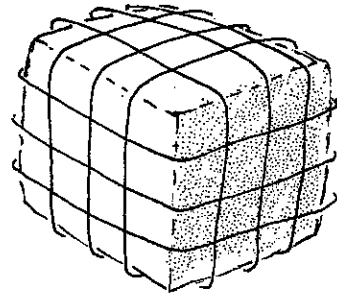
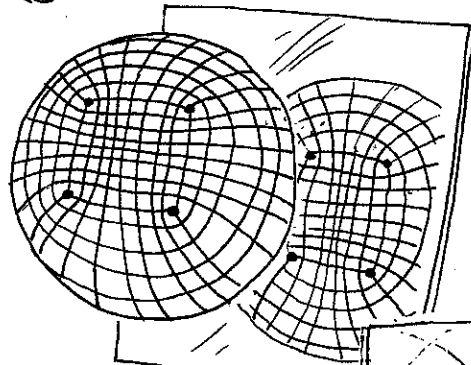
それに何の意味
があるのですか？

閉じた曲面を作るといづれ
特異点が出現します。このとき、
オイラー・ポアンカレ標数は特異点
の次数の代数和に等しくなるのです。

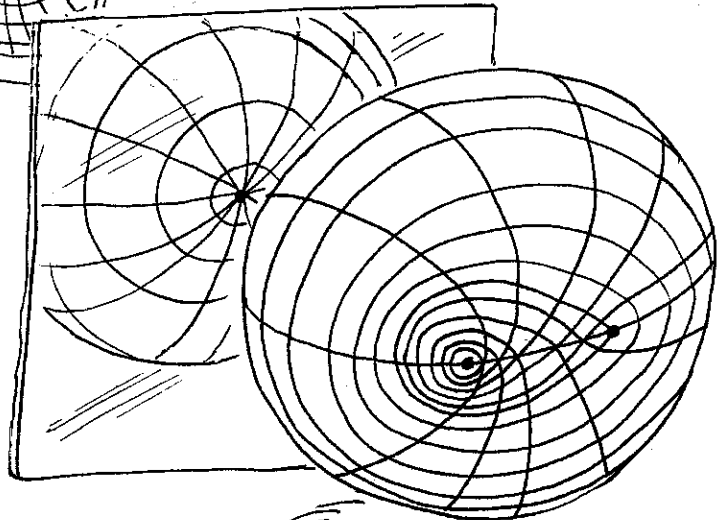
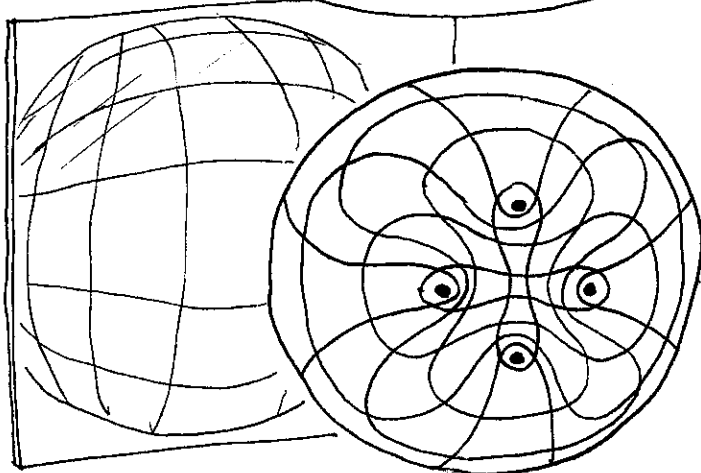


トーラスは特異点を作らずに構成できるんです。
トーラスのオイラー・ポアンカレ標数が0なので、当然ですね。

こちらは、次数 $\frac{1}{4}$ の特異点を8つ用いて構成した球面です...



または、次数 $\frac{3}{4}$ の特異点1つと次数 $\frac{1}{4}$ の特異点1つ、そして極を用いる方法もあります。



あるいは、次数 $\frac{1}{2}$ の特異点4つという方法もあるね。

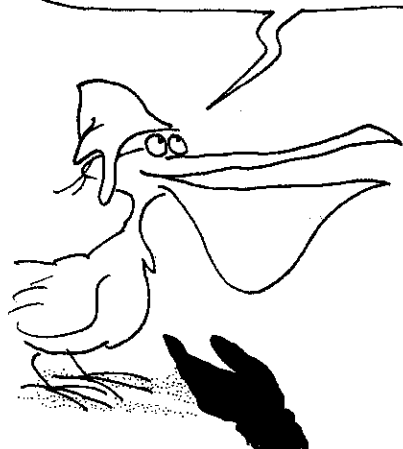


注記：

ブラックホール(BELIN版)の14ページから36ページを読んだ読者は、メッシュ特異点の図と配置、反転配置、および曲率との類似性に気づいたに違いない。これらの考え方はすべて(本質的には角度的なものであるが)、3次元空間で表現される曲面の総曲率と密接に関連しており、それはまさにオイラー・ポアンカレ標数に 360° (または 2π) を掛けたものに等しいのだ。

編集部

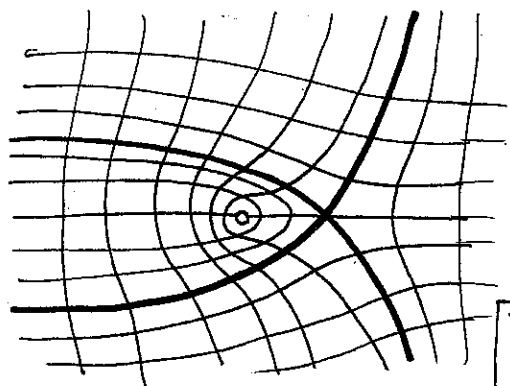
残念だけど、そういうものはギリシャ語やラテン語のように結局役に立たないんですよ。



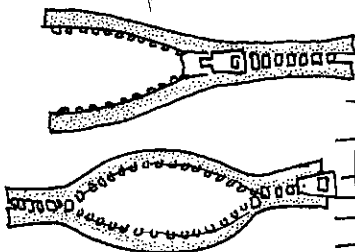
全然違うのよレオン！
自然界には特異点が至
る所にあるんだもの！



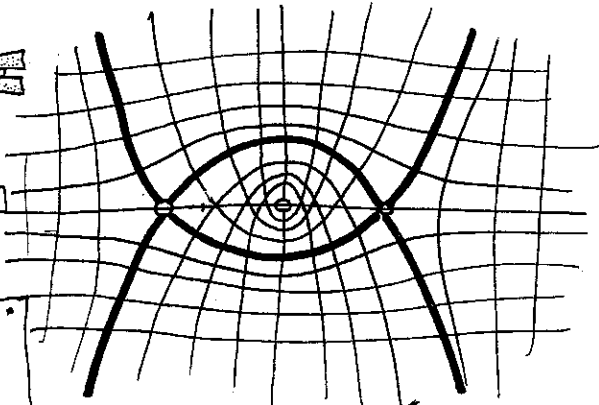
どこに？



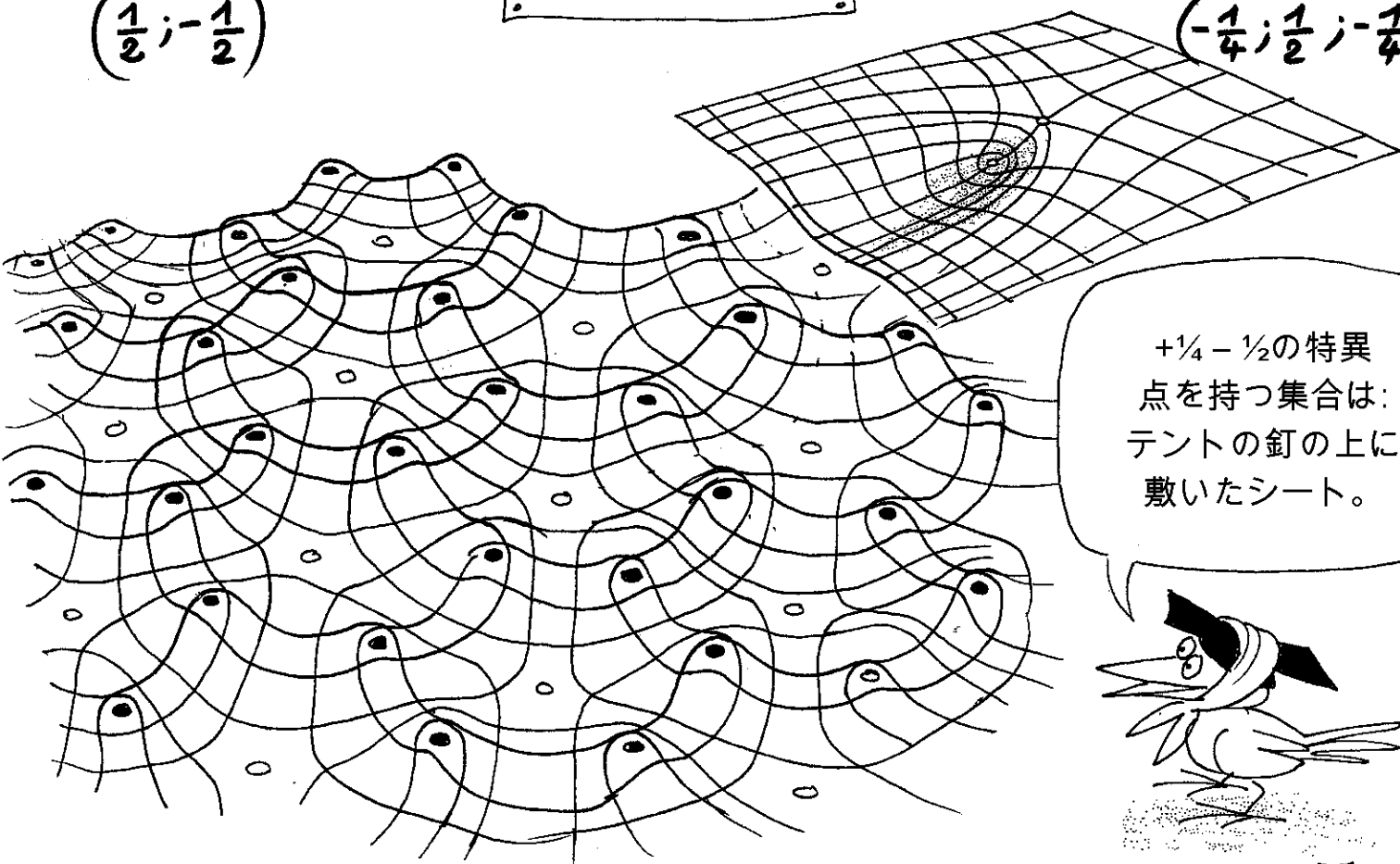
$$\left(\frac{1}{2}, -\frac{1}{2}\right)$$



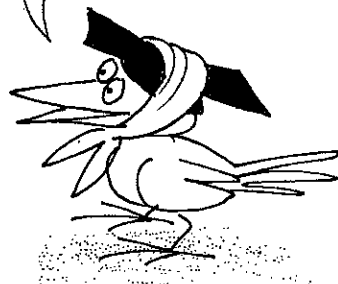
ジッパーを開ける。

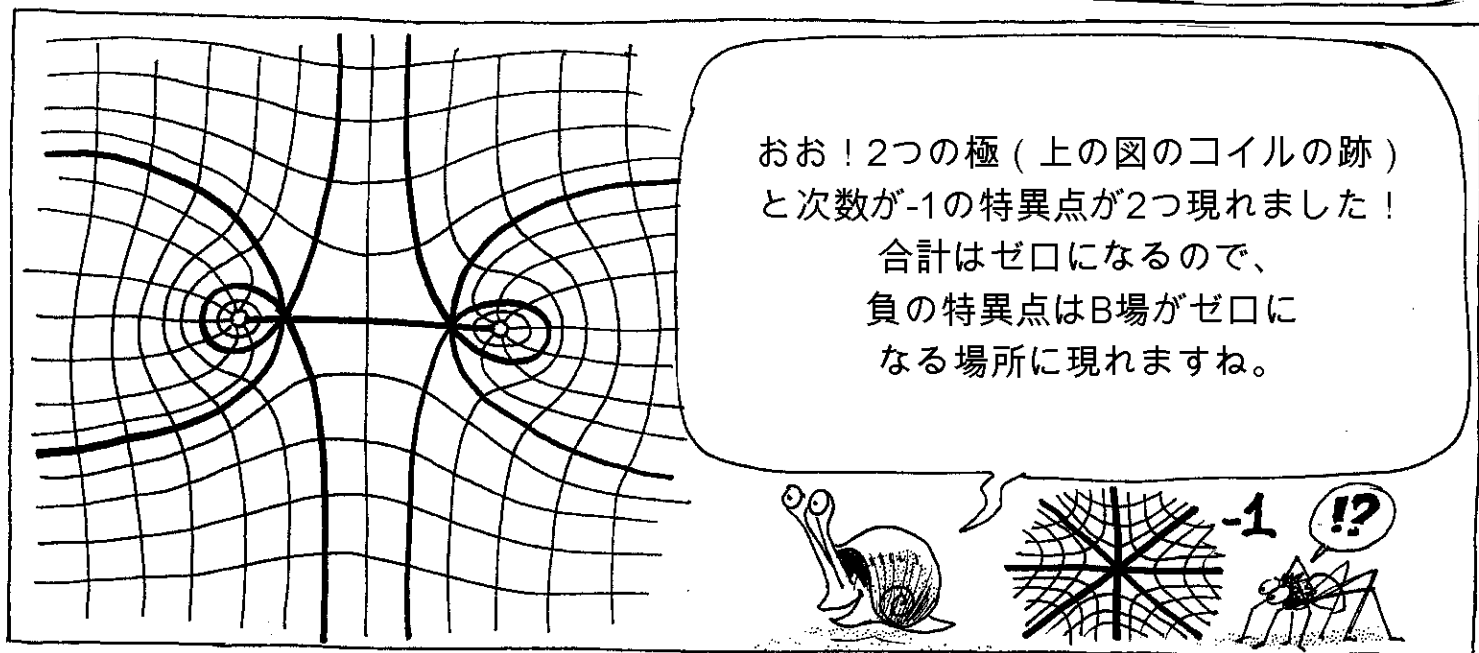
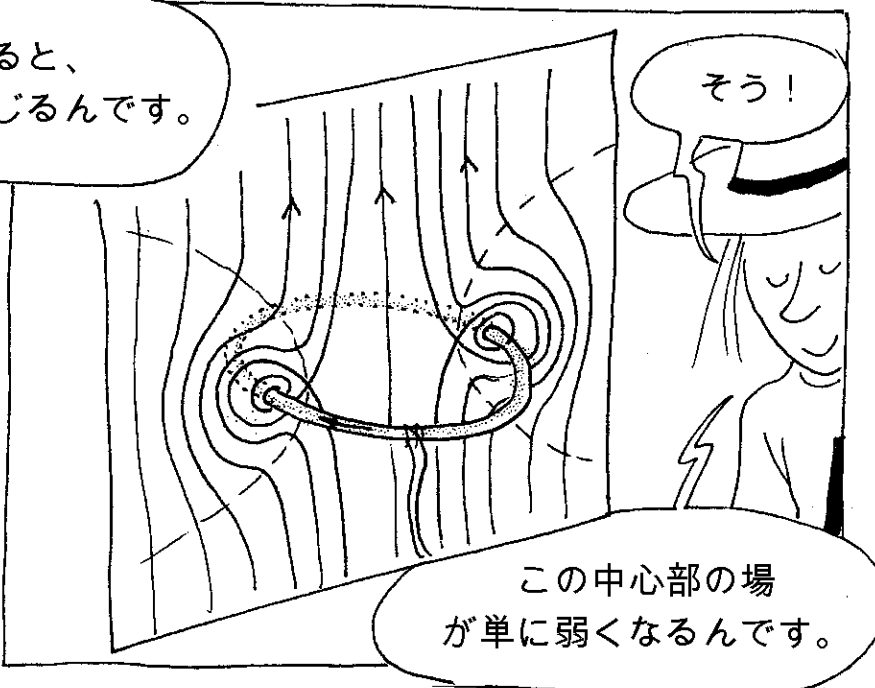
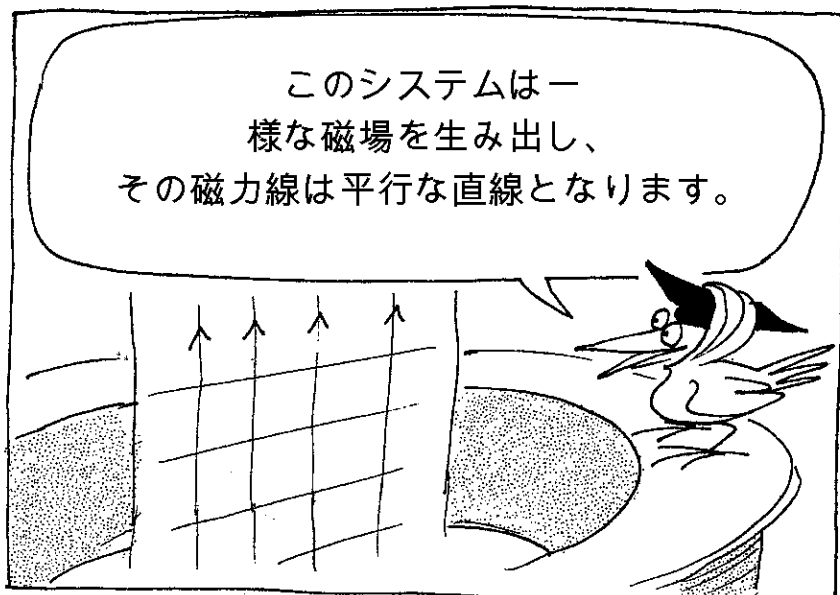
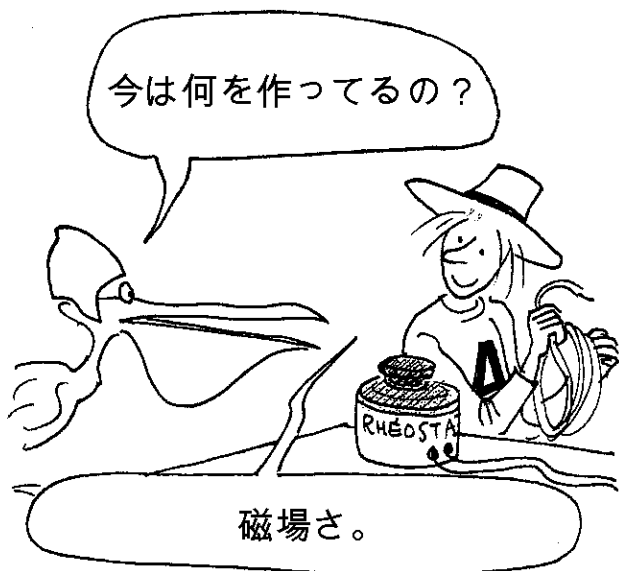


$$\left(-\frac{1}{4}, \frac{1}{2}, -\frac{1}{4}\right)$$



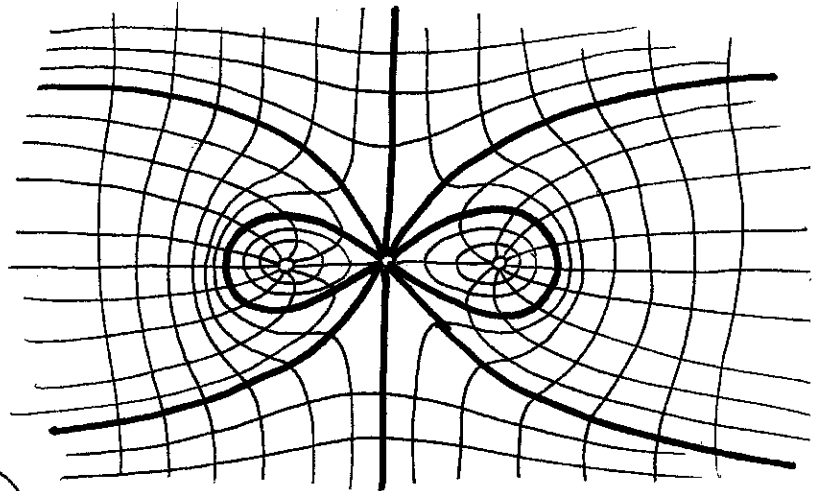
$+\frac{1}{4} - \frac{1}{2}$ の特異
点を持つ集合は：
テントの釘の上に
敷いたシート。



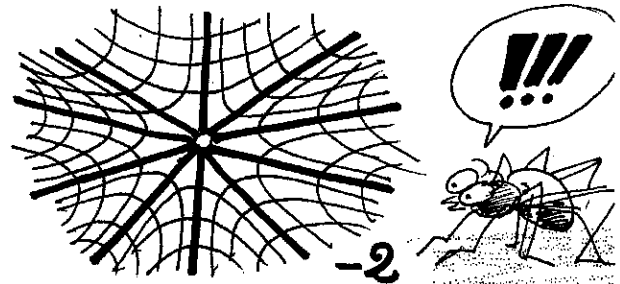


実際、このシステムは回転対称性を持っていて、
特異点の線を含むメッシュの一例を示しているんです。

これからコイルの中心の磁場を打ち消すために、
電流を増やしてみます。



図における磁場がゼロの
2つの点は現在1つに融合し、
次数は-2となっています
(特異点の収束の例)。



面白いですね。
さらに磁場を強くしてみませんか？

これは危険なことになるのだろうか・

レオン、何を怖がっているんだい？
時空に不可逆的な変化を引き起こすこと？
せいぜい100ガウスですよ。

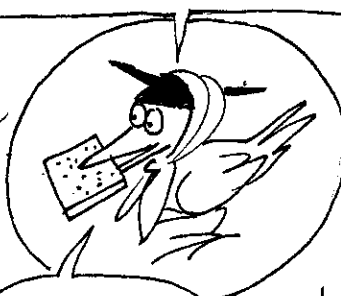
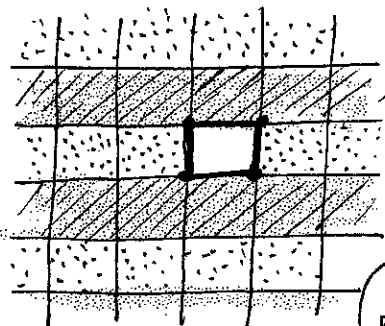
沈黙の壁以降、
レオンは磁場に強いこだわりを持
っているんです。

素晴らしい!

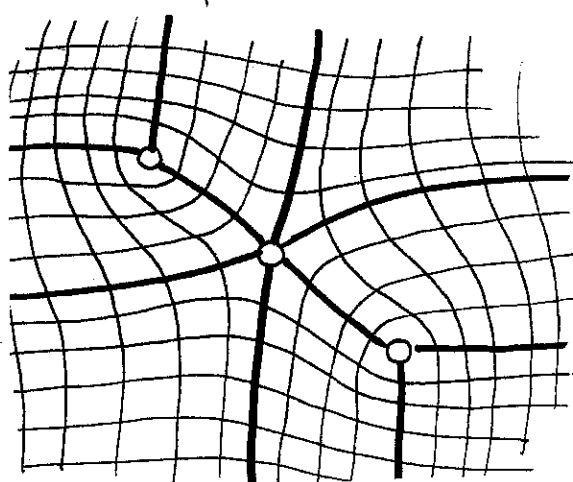
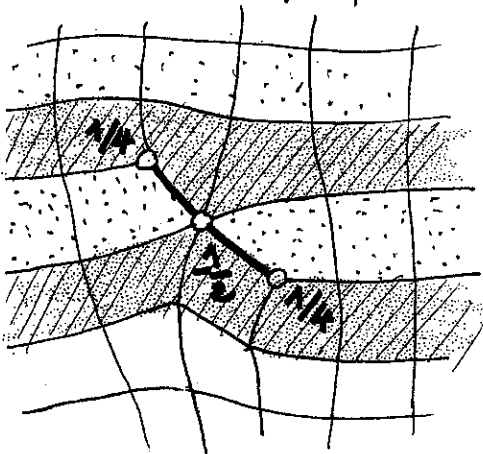
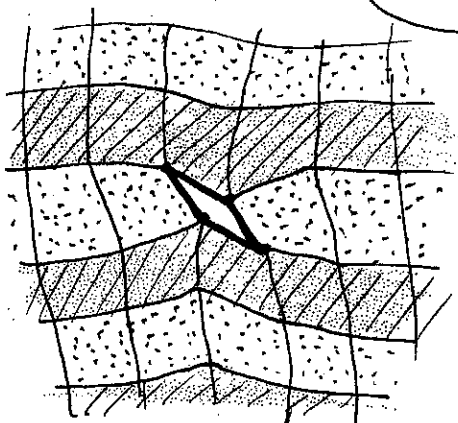
コイルの中心で磁場Bが反転し、
その特異点は2つの-1の次数を持
つ特異点に分かれました。
これによってトーラス型の磁
気渦が形成されました。

メッシュと特異点は物理学
のあらゆる交差点に存在するんですよ。

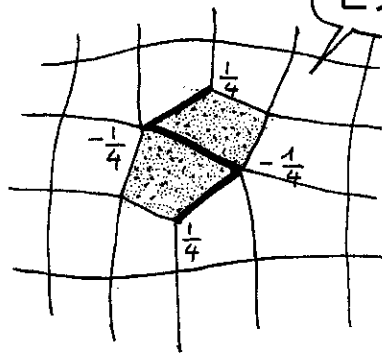
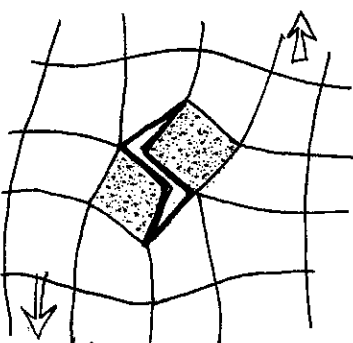
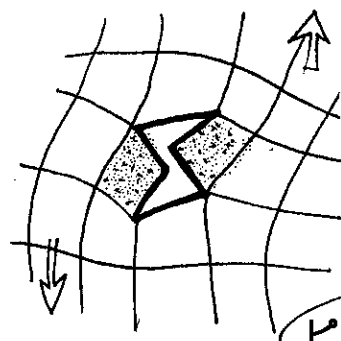
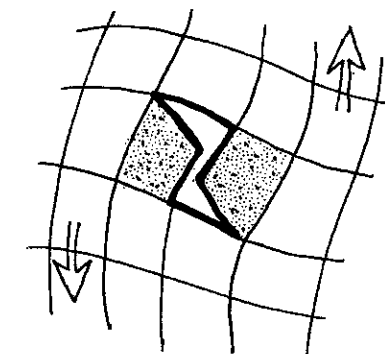
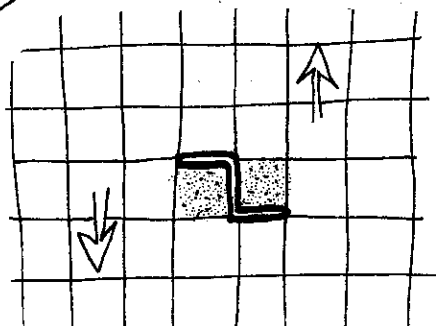
結晶は特異点の宝庫です。この正方格子の結晶の平面図において要素を取り除いて欠陥を作ると、その穴は $-\frac{1}{2}$ の特異点と 2つの $\frac{1}{4}$ の特異点によって埋められます。



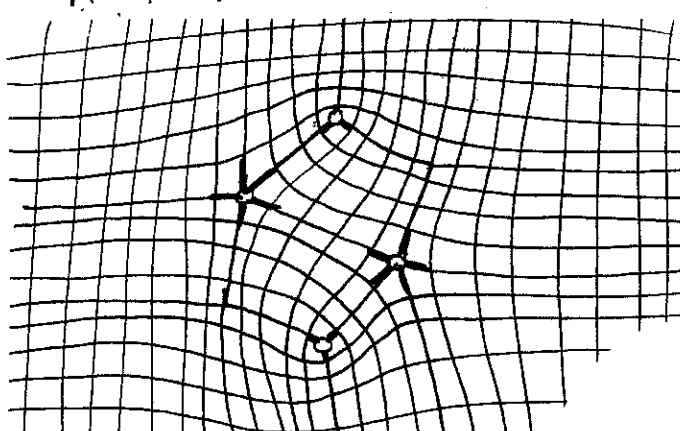
タイルを取り除いてみると...

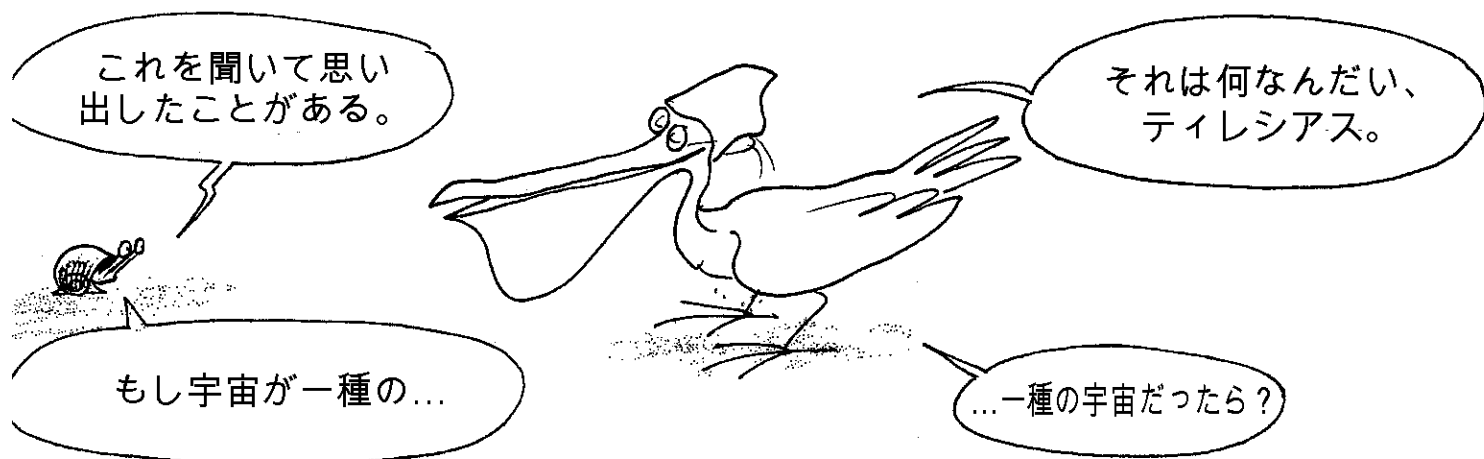


せん断の動きによって格子が再編成される過程で $\frac{1}{4}$ の特異点 2つと $-\frac{1}{4}$ の特異点 2つが必要になるのです。

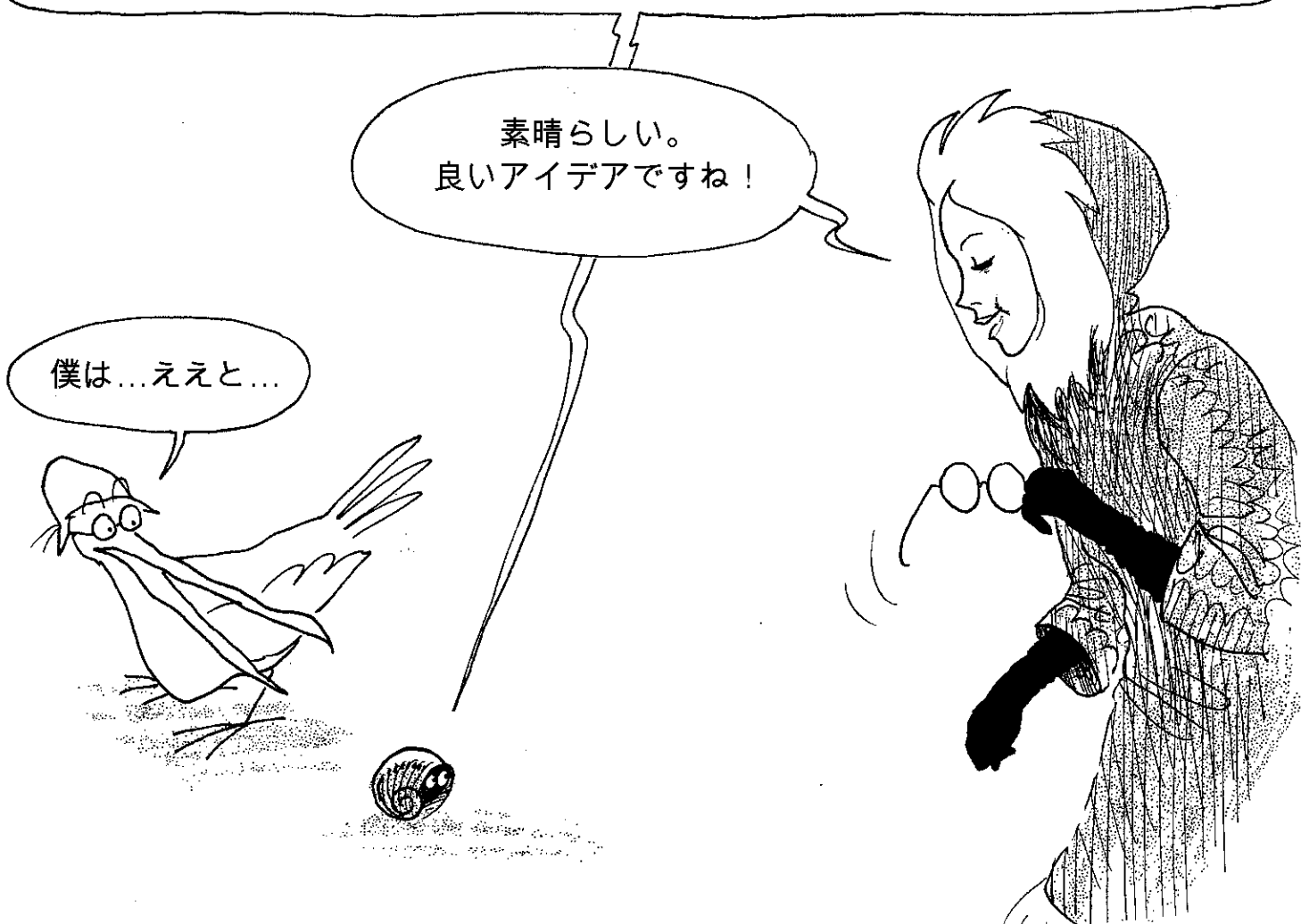


ピタッ!





もし宇宙が何らかの区画でできていたとしたら、素粒子は転位による欠陥として、もしくは舗装(*)の特異点の組み合わせとして考えられると思います。そうだとすれば、運動や相互作用は、これら全ての再配置に対応することになるのでは...



以降の内容は、A、B、C、Dの文字で分類された
「ページめくりアニメーション」を使って説明されます。

編集部

A

メビウスの帯をボーイ曲面へ変換

B

曲線エッジと自己交差の集合

C

対蹠点を結ぶ

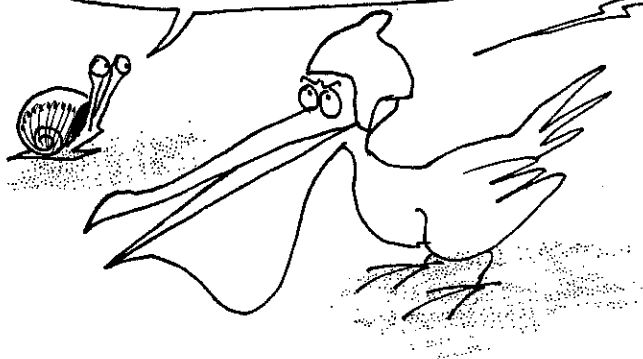
D

時間の見かけ上の逆転

ボーイ曲面

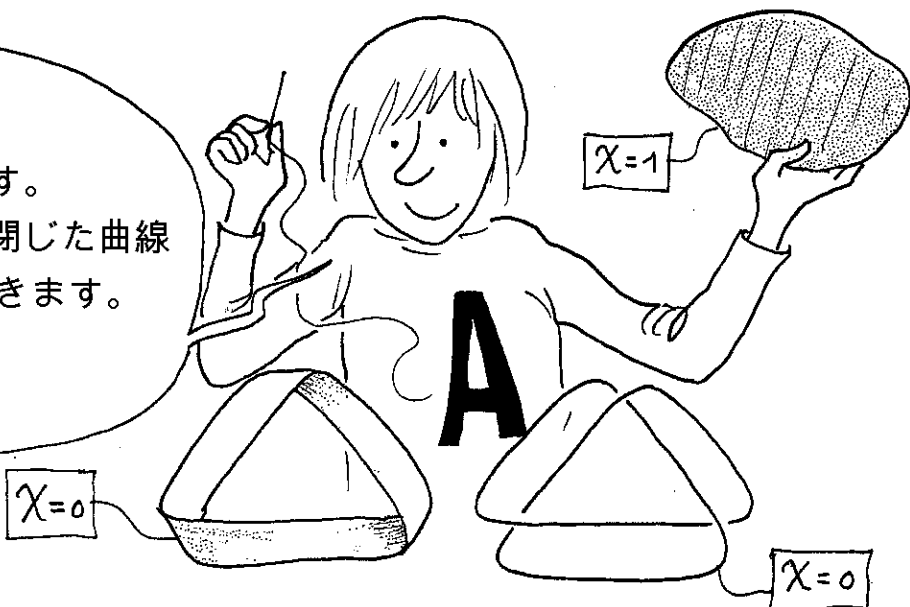
まあ楽しかったけど、
可哀想なアムンゼンの状態は
まだ分かってないね...

それで僕らはまだこの
南極点のない謎の惑星
のことをちっとも理解で
きていないんだ！



待てよ... もし惑星が1つの極だけを持つなら、
オイラー・ポアンカレ標数は1でなければいけないよな。
だとすれば面は一つのはず...

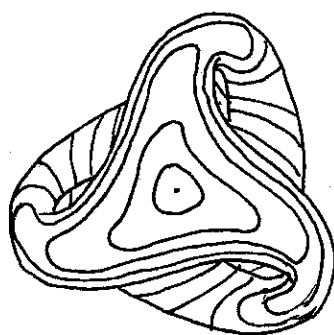
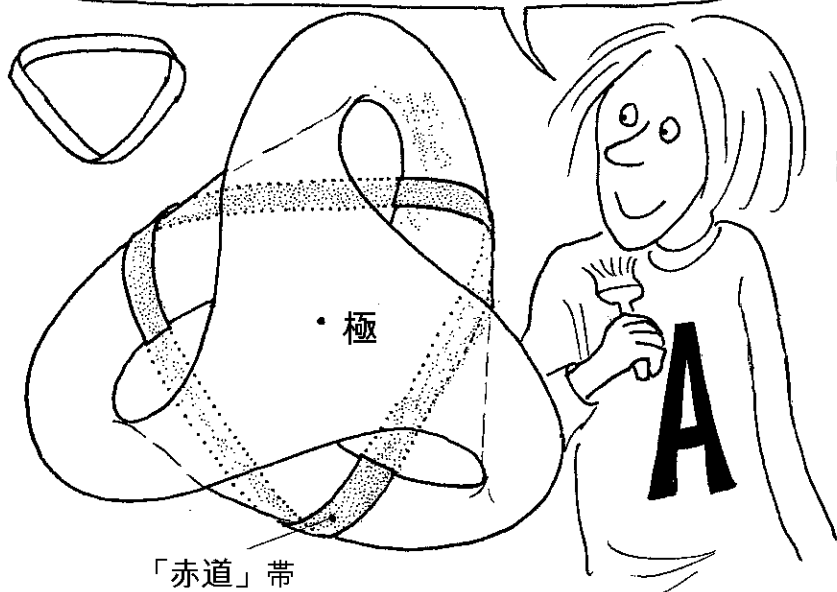
メビウスの帯の標数は0です。
 なのでディスクのような標数0の閉じた曲線
 に沿って縫い合わせることができます。



この構造は標数が1になり、
 片面のみを持つ閉じた表面となります。
 でもなんで縫い合わせる代わりに、
 トラヴェルシーヌを使用しないのですか。



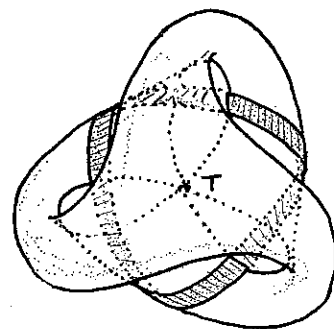
メビウスの帯がボーイ曲面に変わる過程は、
 アニメーションAとBで見ることができます。
 これが最終的な形です：



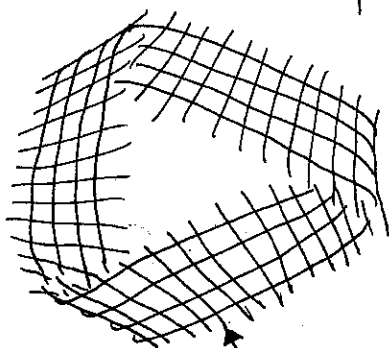
こちらがボー
 イ曲面の「緯線」
 です。これはメビウ
 ス帯のエッジの変化
 を示すもので、
 アニメーションAに
 対応しています。

興味深い
 緯線ですね...

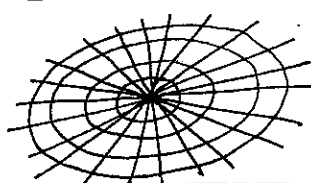
これはまさに編み物の仕事だよ、
レオン。メビウス帯の「子午線」を延長して、
バスケットの底、極に到達させればいいんだ。



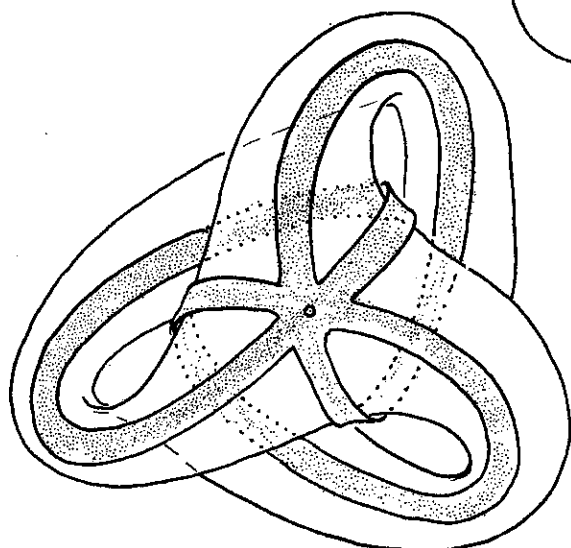
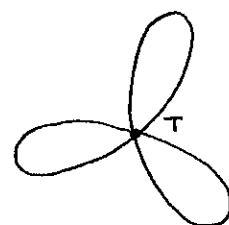
ボーイ曲面と初期のメビウス帯



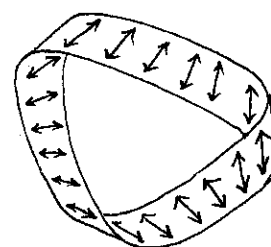
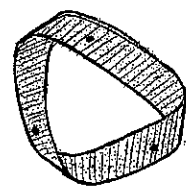
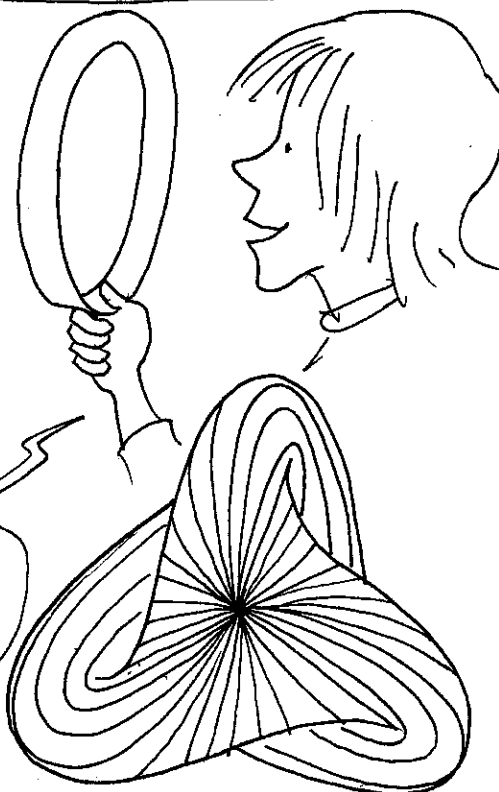
子午線



つまり、
メビウス帯の自由
端を「バスケットの底」
の端とつなげる必要が
あるということです。



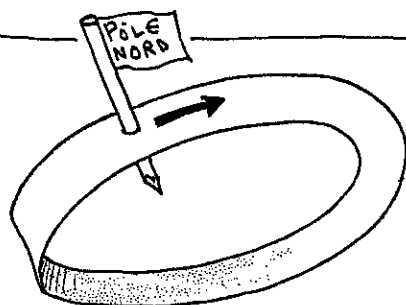
これらの「子午線」の近傍は、
半回転のメビウス帯です。



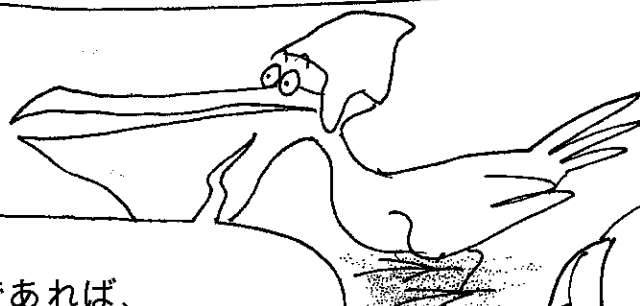
「子午線」と「緯線」の集合を持つボーイ曲面の最初のモデルは、著者によって考案されました。その後、彫刻家マックス・ソーズによって作成された美しい模型が、パリの「発見の宮殿」の「 π ルーム」に展示されています。

編集部

僕たちは「北極」から出発して、「南極」を探しに行ったとき、
このリボンの上を歩いたんです。



そして当然のことながら、
私たちはペリーさんの旗の先端に戻
ってきたのです！



でももしボーイ曲面の上を歩いたのであれば、
なぜ自己交差に気づかなかったんだろう。



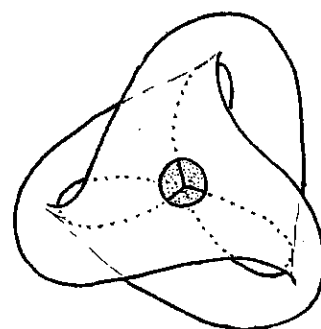
いいですか、
この自己交差のイメージはボー
イ曲面を三次元表現空間にはめ込
んだ効果に過ぎないんです。実際
、ボーイ曲面とクラインの壺は表
現空間とは無関係に、
二次元の物体として存
在しています。

ここで自己交差という概念を
忘れる方法をお教えしましょう

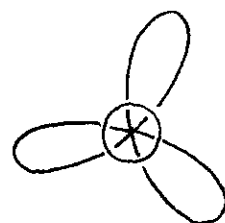
確かなこと：それは、この惑星がボーイ曲面であり、
極が一つだけだということですよね。

まあ、このことをあの可哀想なアムンゼン
さんに伝えるのは私ではないですね。

彼はまだショ
ック状態にあるよ。

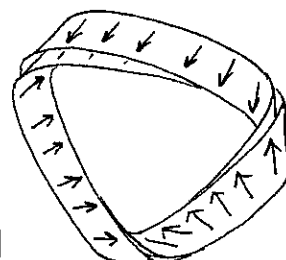
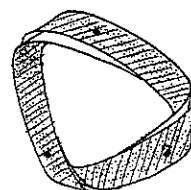
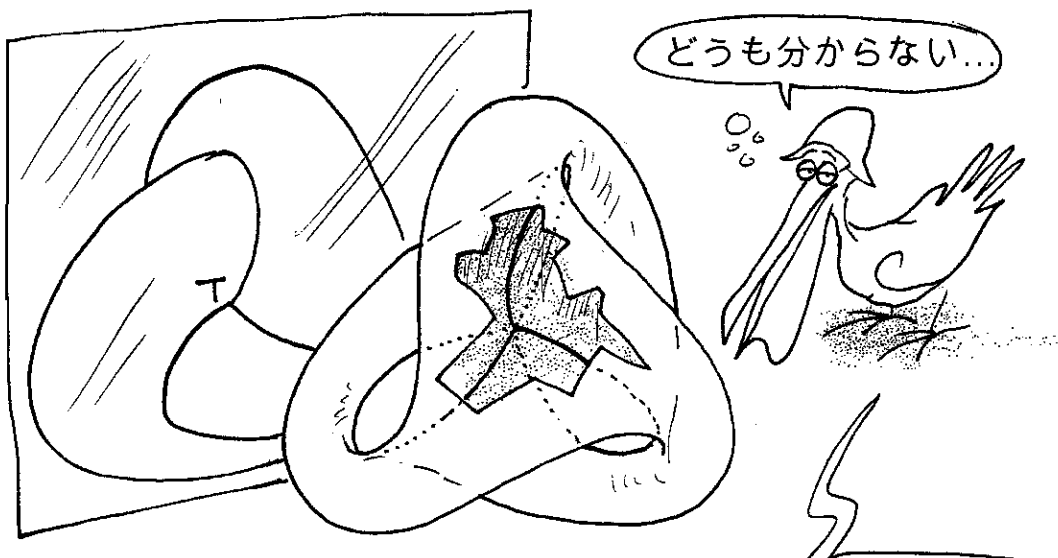


円形のエッジを持
つメビウスの帯



ボーイキューブ

どうも分からない...



少しばかりに聞こえるかも知れませんが、図や断面、
他の視点から見ても、ボーイ球面を理解できないんです...

そのトポロジー
を理解するのが難しいの？

“その”？うーん..まあ、
そういうことも
知れません。

待っててレオン、
助けになるものを
見せるから。

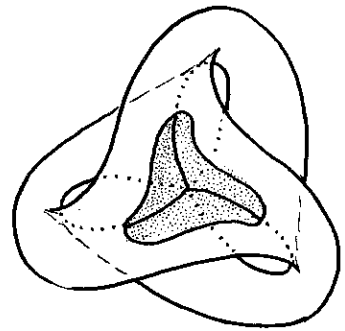
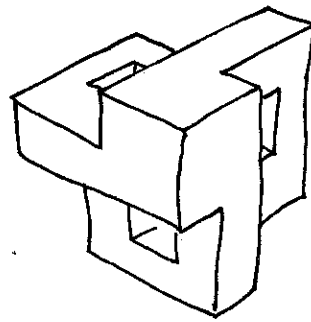
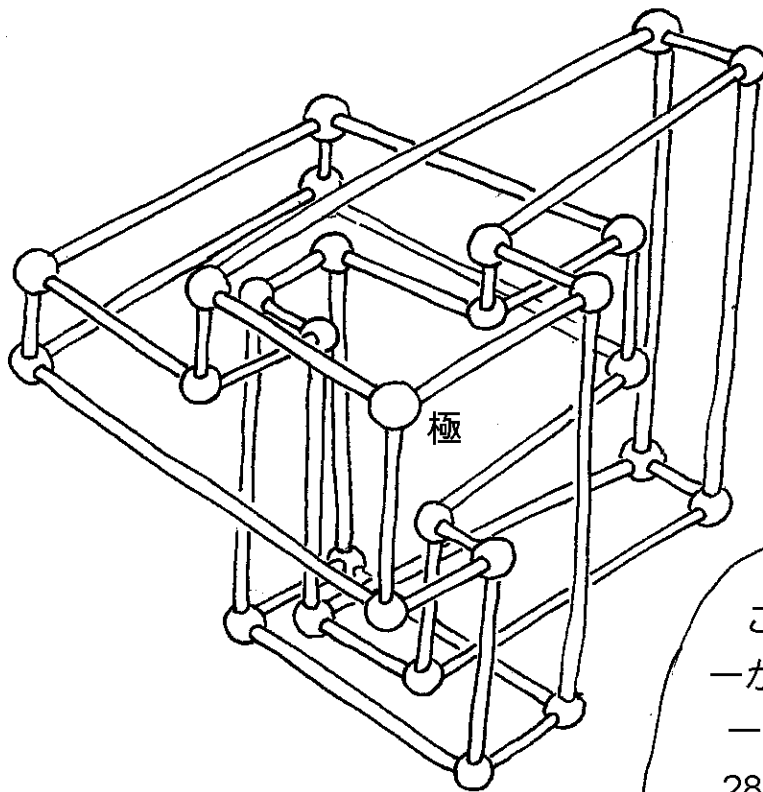
レオン、球体でも立
方体でも同じことだよ！同じトポロジー、
同じオイラー・ポアンカレ標数、
同じ総曲率だ。

う、うん..

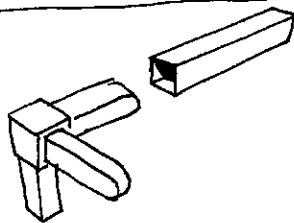
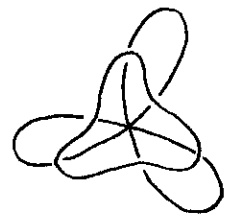
そしてこれがトーラスだ。

だとすると、
あれがクラインキューブか？

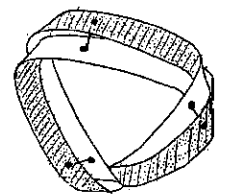
その通り。



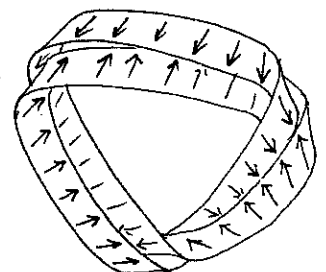
これがラントウル
ーが特許を取得したボー
ーイキューブです。
28の頂点、43の辺、
16の面で、
 $X=28-43+16=1$

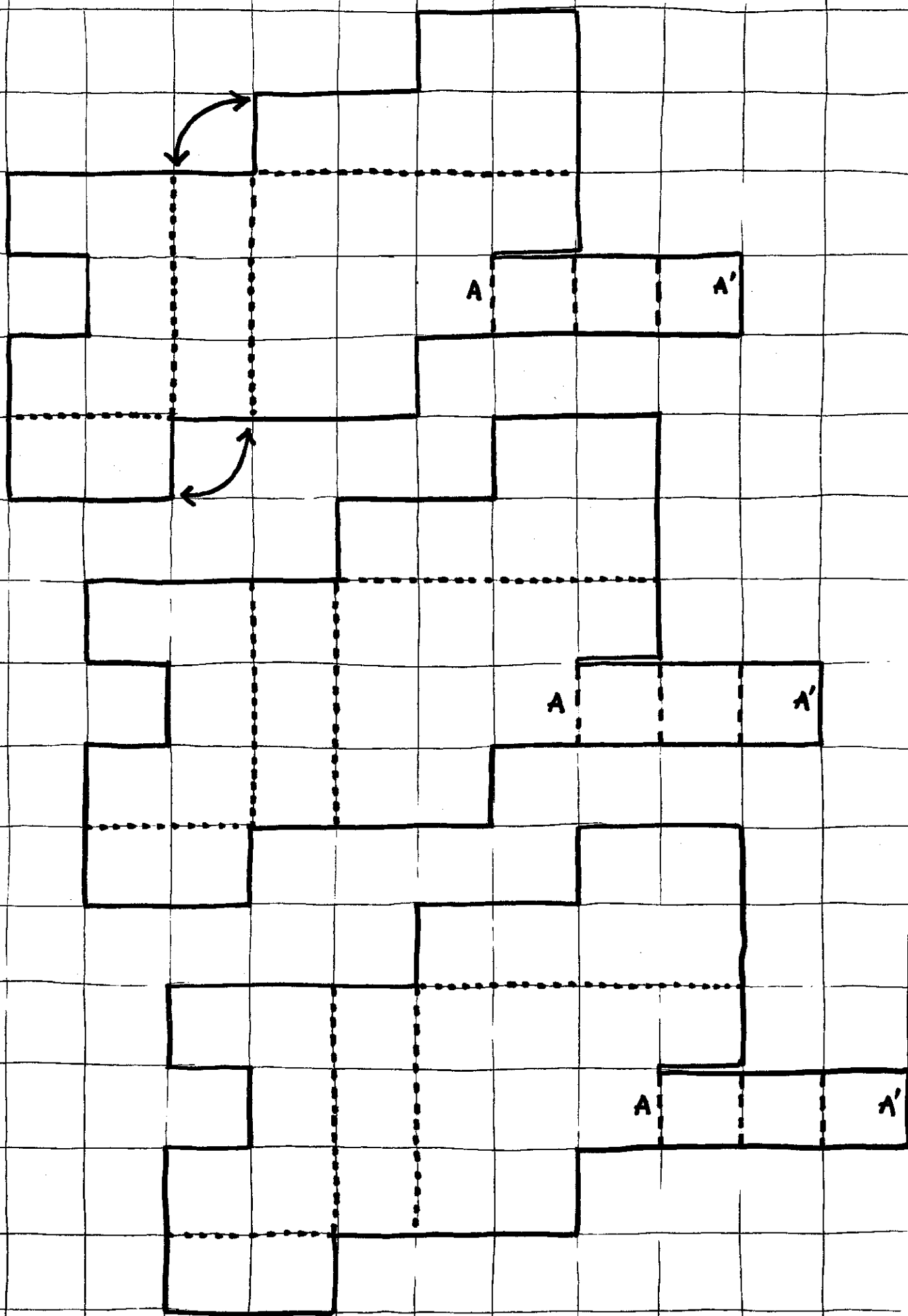


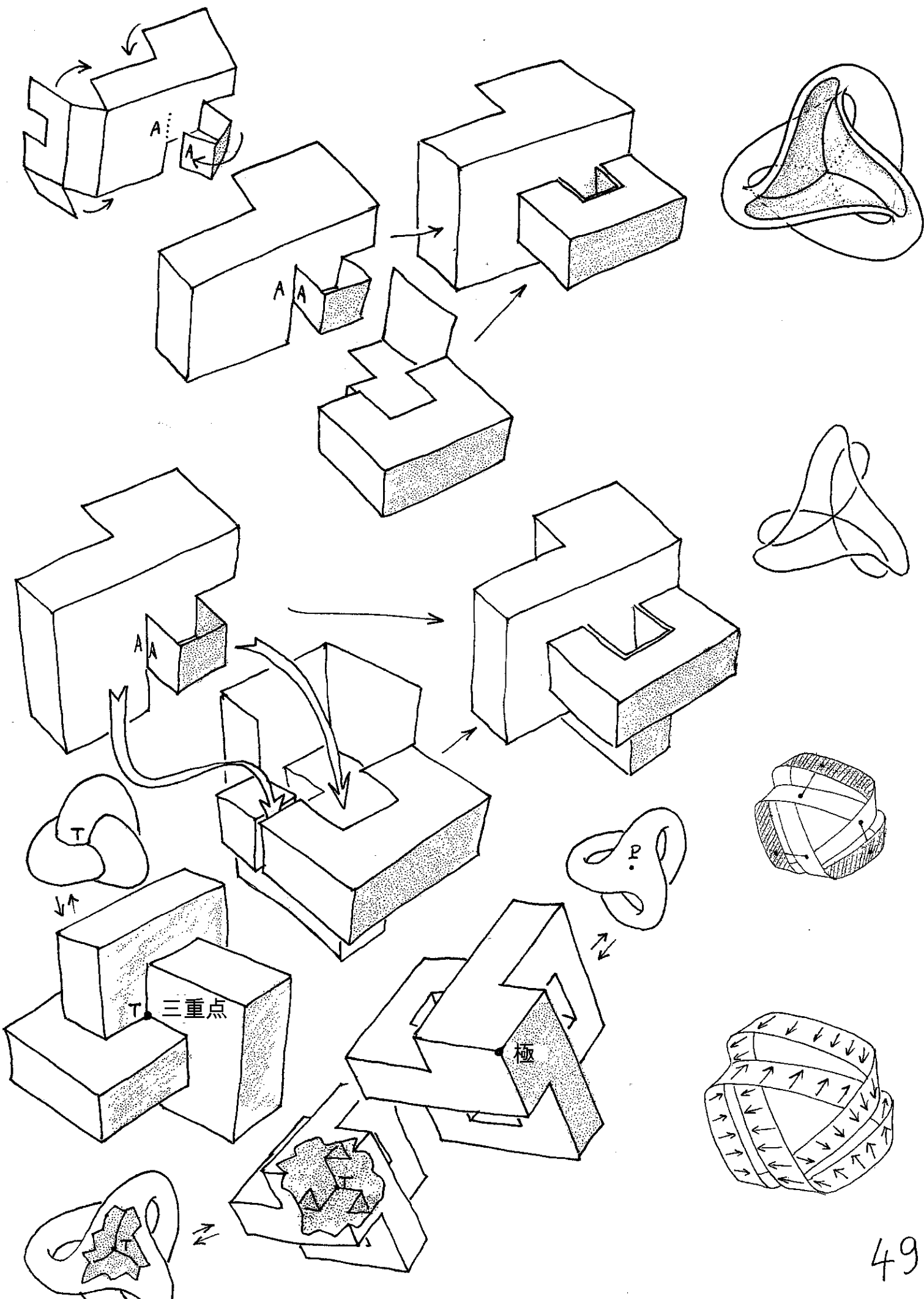
REYNOLDSの棚を使うと、
とてもきれいなモデルが作れ
ます (アルミニウム製の四角
いチューブとプラスチック製
の角度部品)



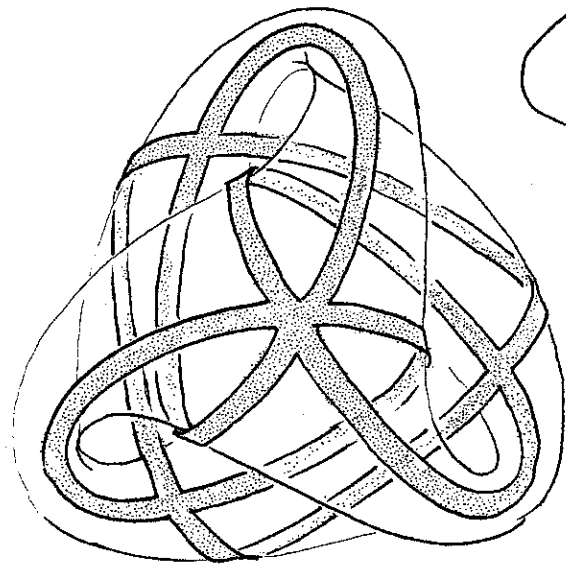
次のページにはボーイキュー
ブを自作するための切り取り用
の図面が掲載されています。







被膜



それでもうこの物語
はおしまいですか？

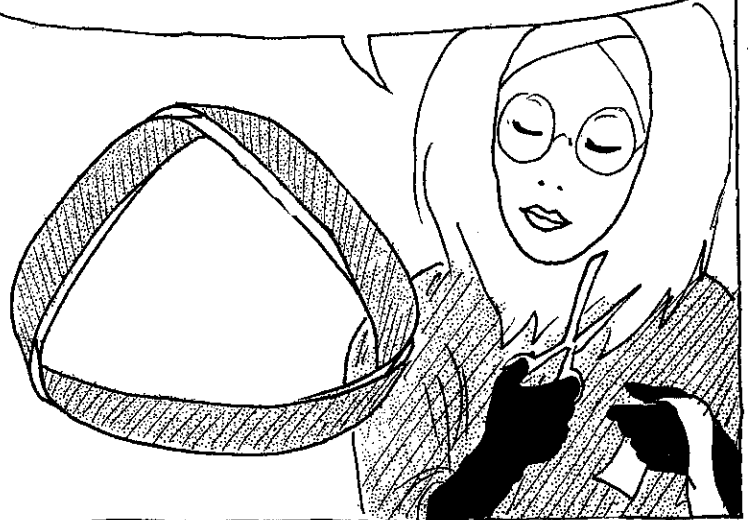
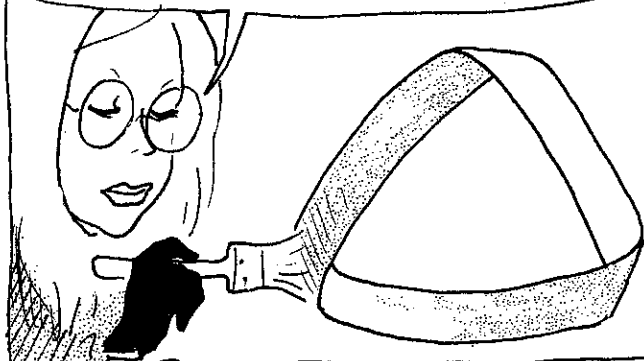
いえ、予想外の展
開になりそうです...

単一面性かつ向き付け
不可能な対象の「二重被覆」は、
両側性で向き付け可能となり、
標数は倍になります。ですって。

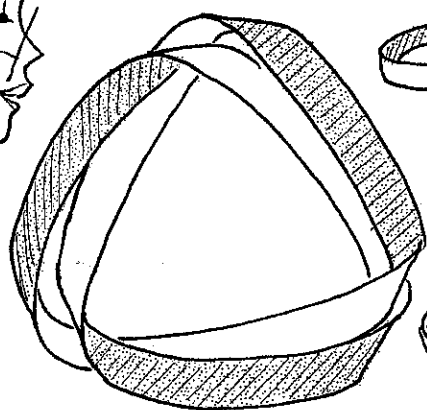
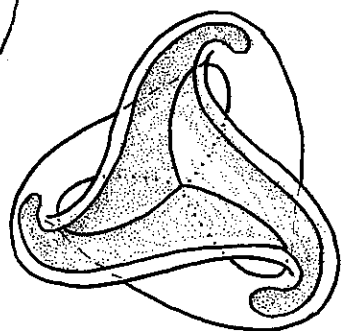
何のたわごとだ？

簡単よ。メビウスの帯を取って、
その一意の面を塗料で覆って、
それから帯を取り除けばい
いんですから。

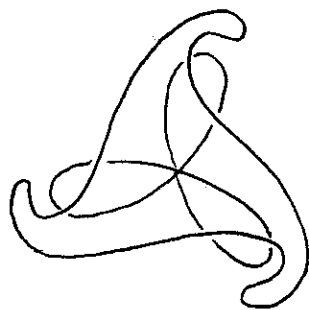
....塗料だけを残すように！



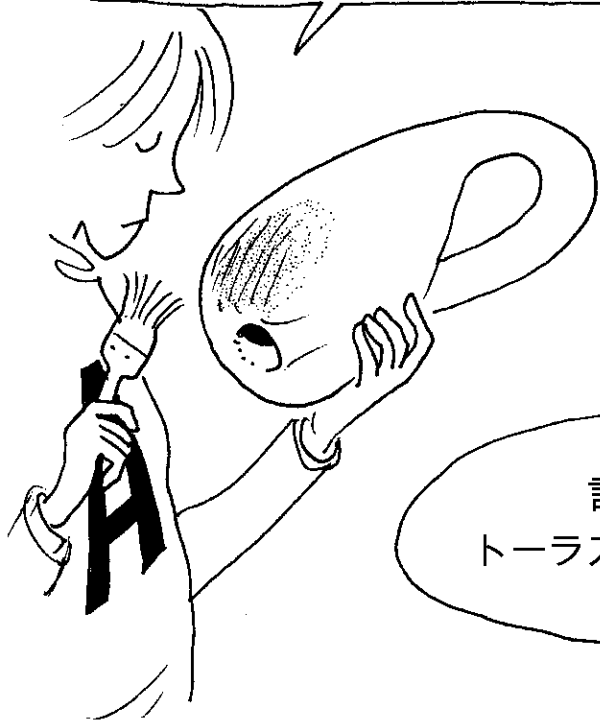
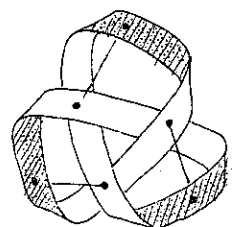
この新しい帯は、メビウスの帯と接していたため、
2つの面を持っています。画像Cでその流れを確認できます。



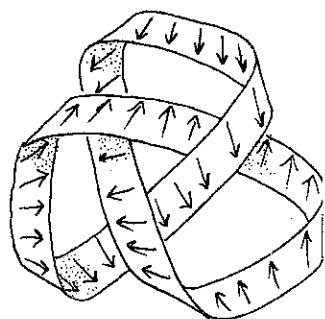
これとメビウスの帯の標数は共に0になります。



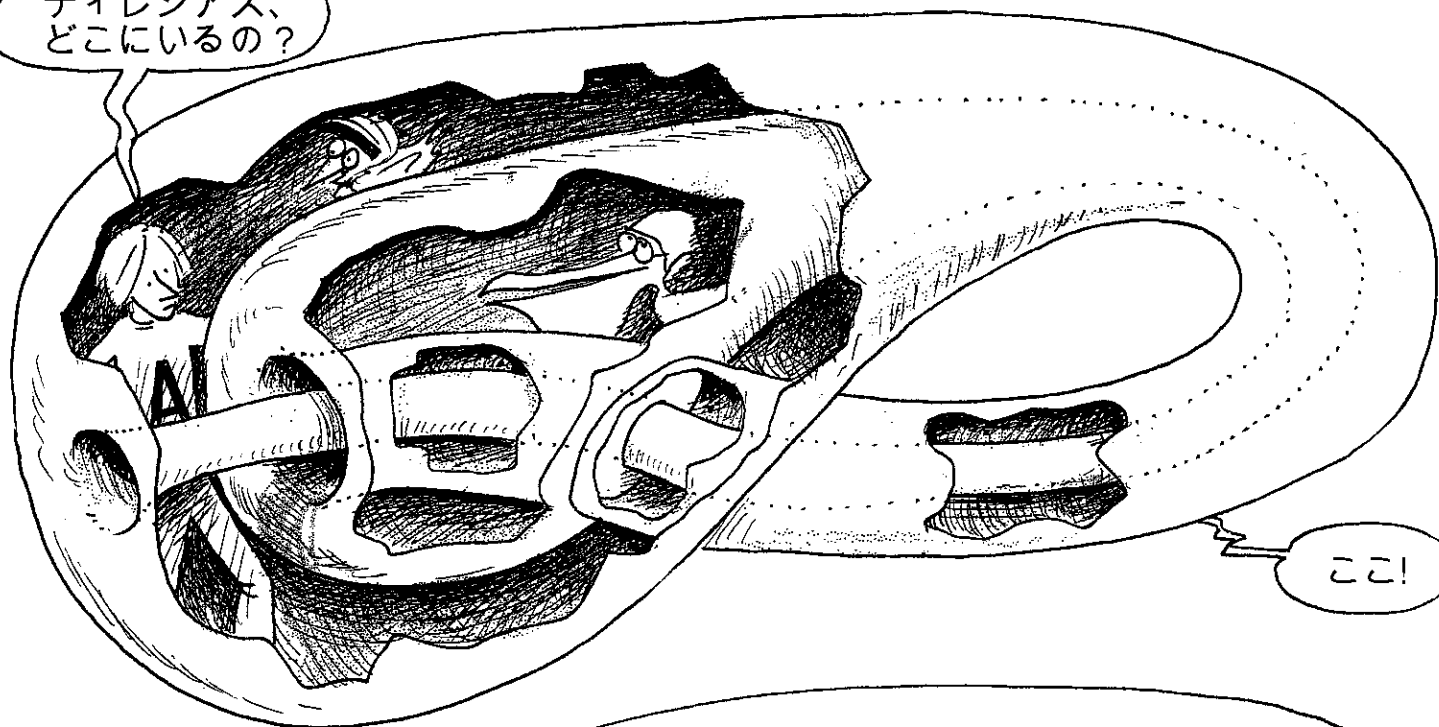
見てください...もし僕がクラインの壺をその一
意の面に塗って、その壺を取り除いて塗料だけを残すと、
閉じた規則的な面ができますよね。それは2つの面を持つので、
オイラー・ポアンカレ標数が $2 \times 0 = 0$ となります



言い換えれば、
トーラスのはめ込みですね！

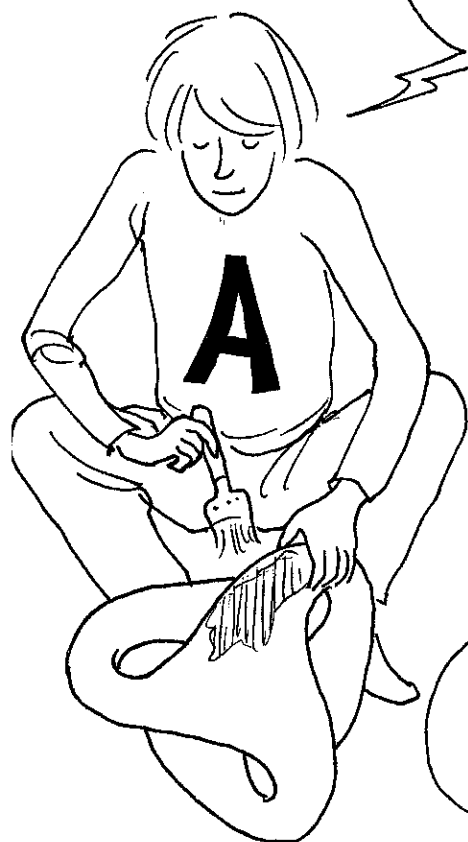


ティレシアス、
どこにいるの？



ここ！

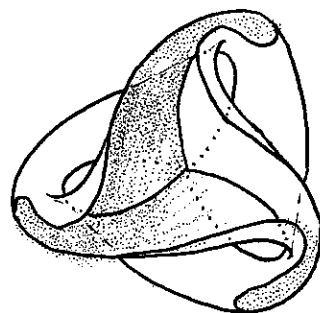
同様に、もしボーイ曲面を塗料で覆い、
ボーイ曲面を取り除いて塗料だけを残すと、
2つの面を持つ、閉じた規則的な表面が得られて、
オイラー・ポアンカレ標数は $2 \times 1 = 2$ となりますね。



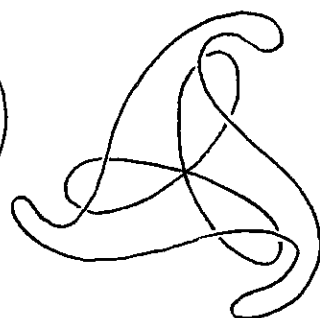
...つまり、
球体のはめ込みね！



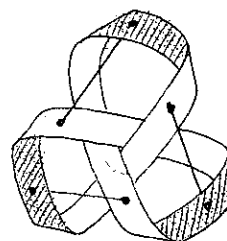
本当にこの奇妙な球を
「展開」して、「普通」
の球に変えることがで
きるのでしょうか？



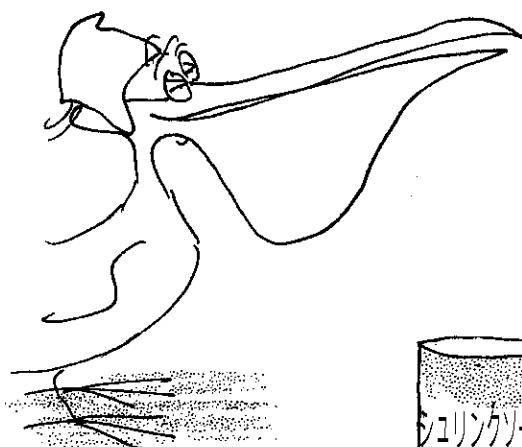
トラヴェルシ
ーヌを使えば問題ありませんよ。
トーラスでも同じです。



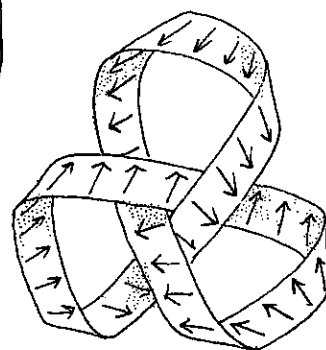
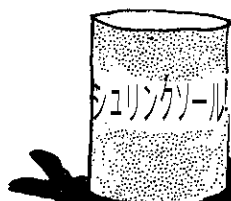
逆を考えてみましょう...
もし「折り目をつけずに」
球体を「再び折り返したい」
と思った場合は...!

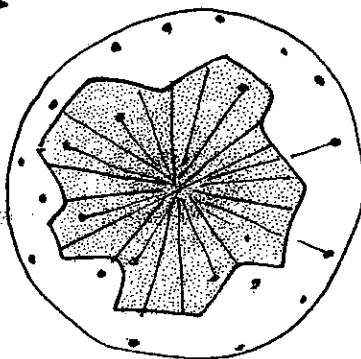


交差した帯
の結果



シュリンクソー
ルを使う必要がありますね。





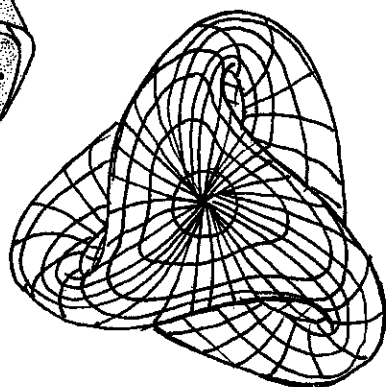
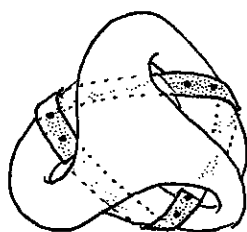
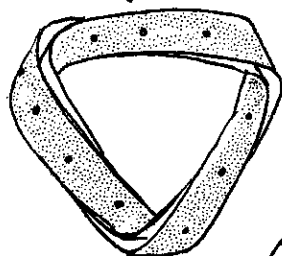
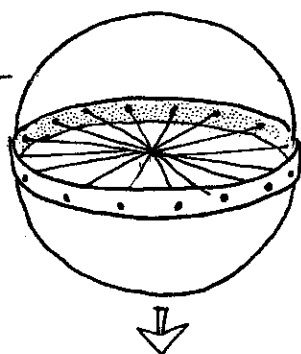
最初に、
シュリンクソールに浸した糸で、
球体の各点をその対極点と繋げます。



これらの糸は、
球体の表面はそのままにして長さがゼロに収縮します。
こうして、各点はその対極点と結びつきます。

これらの過程は他のアルバムで見ることができます。そこでは、
球体をひっくり返す方法が詳しく紹介されています。また、
フィルムCの一連の画像を通じて、球体の赤道がどのように折り畳まれてポ
ーイの赤道に変わるかを見ることができます。
北極は当然、南極にくっつくことでしょう。

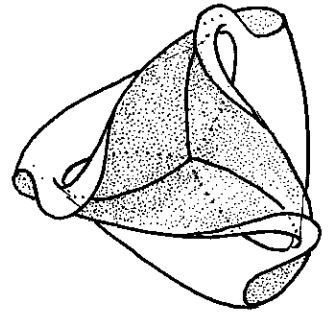
編集部



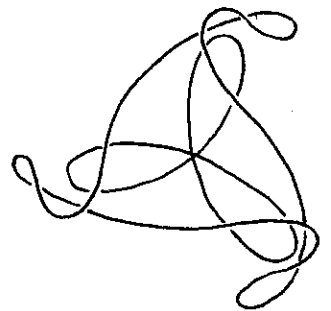
球体のすべての子午線と緯
線が互いに重なり合います。



ボーイ曲面上で緯線と子午線が形成するメッシュ
に住む蜘蛛を想像してみてください。蜘蛛はそれを...
球体の上に住んでいると思うかもしれないのです！

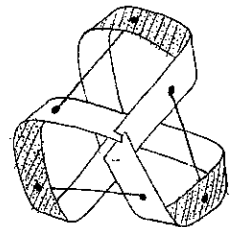


3つの「頂部」
の閉じ込め。

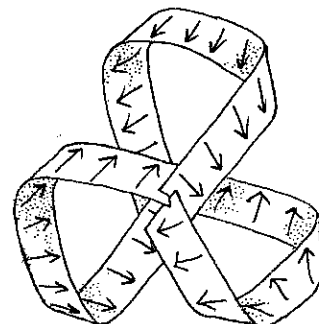


よし、
夕飯の用意ができたから
少し散歩に行こう。

雲の歩く道。



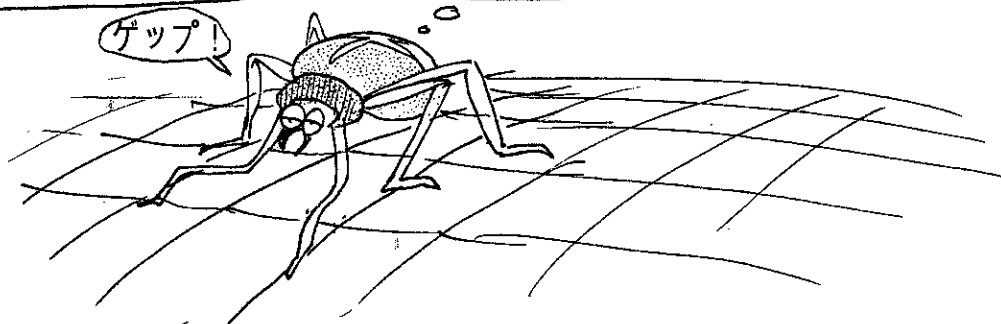
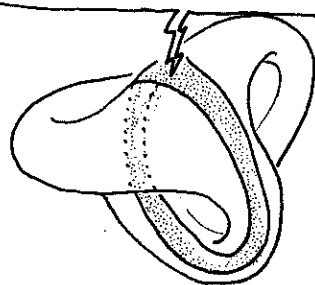
おお別の蜘蛛の巣だ。
反対側に住んでる仲間もハ
工を捕まえているのか。
素晴らしい。



誰も見てないよね？よし、
食べちゃえ。

よし、家に帰ろう。

ゲップ！



！

ああ！
俺が散歩していた間にあの蜘蛛
にハエを食べられた！

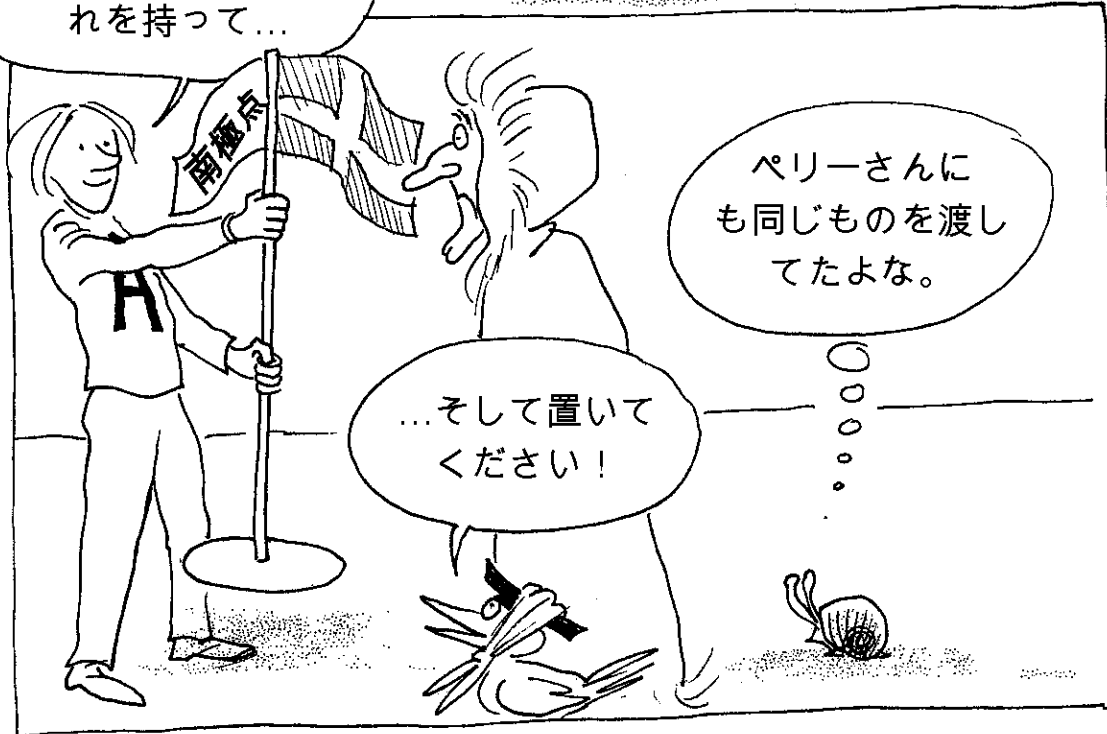
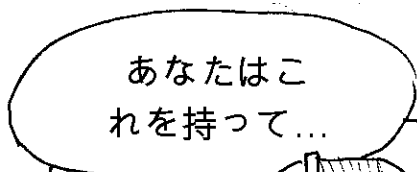
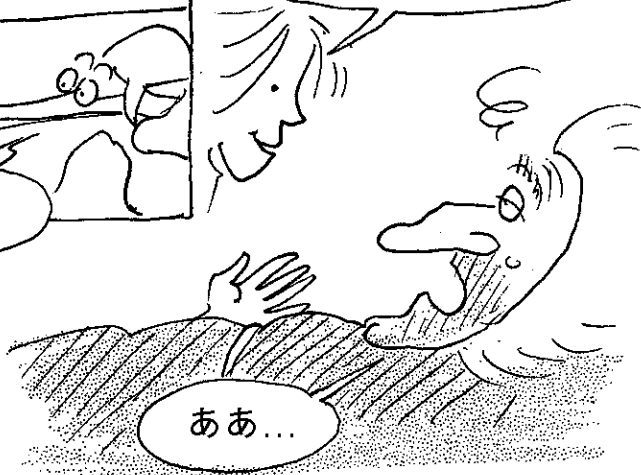
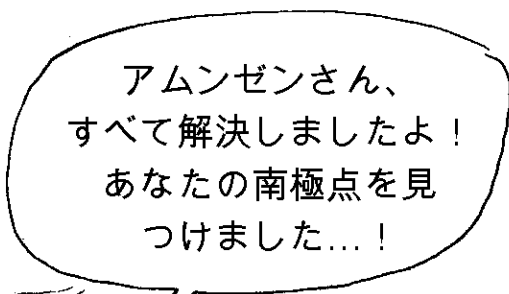
ハッハッハッ



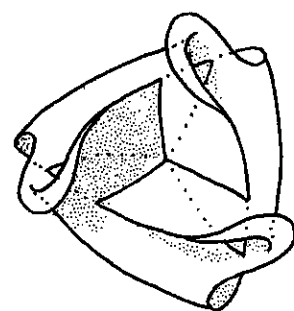
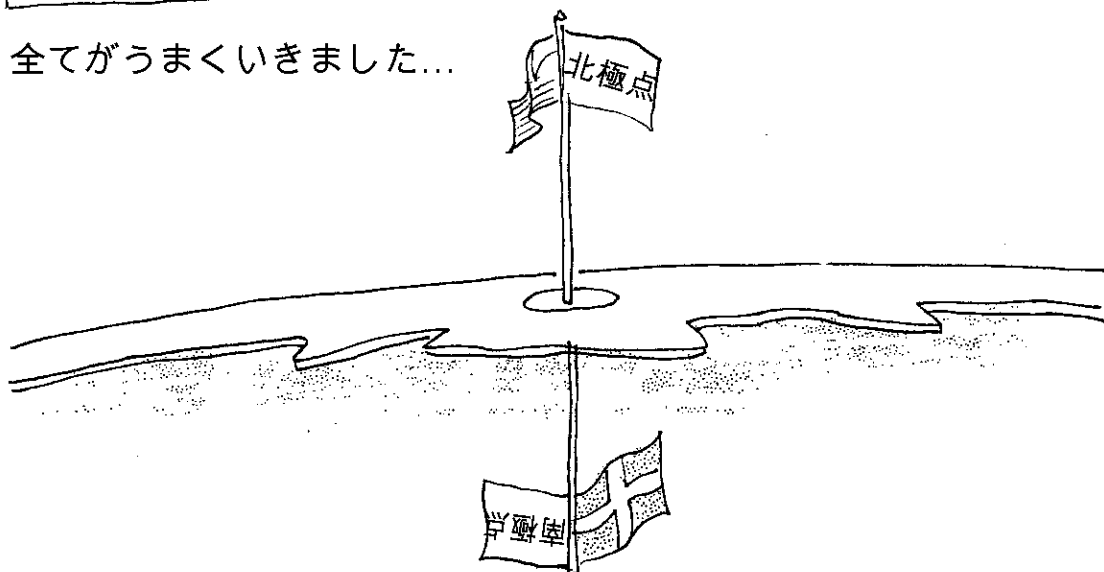
実際には1匹の蜘蛛と1匹のハエしかいないのに

一晩中待っても捕まえてやる。今に見てろよ...

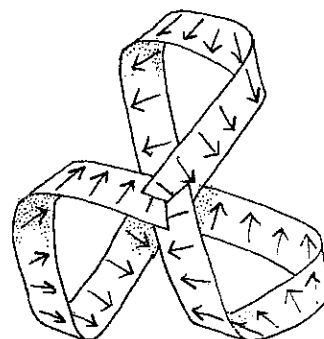
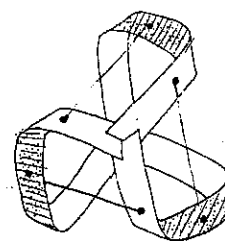
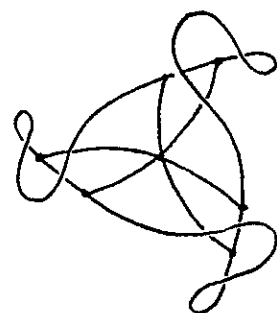


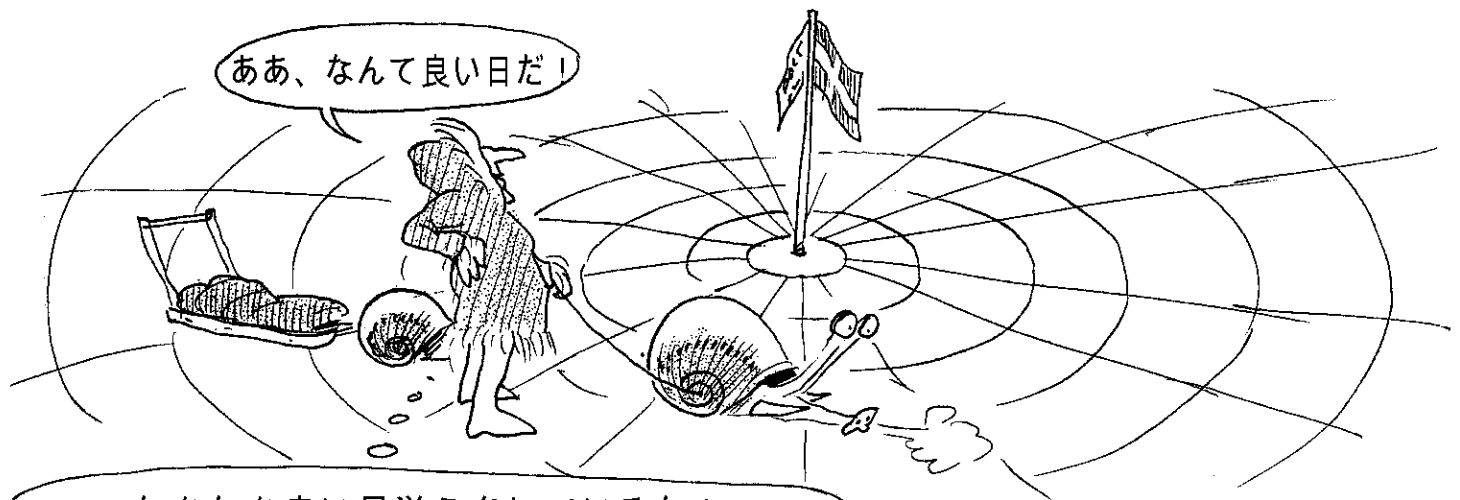


全てがうまくいきました...

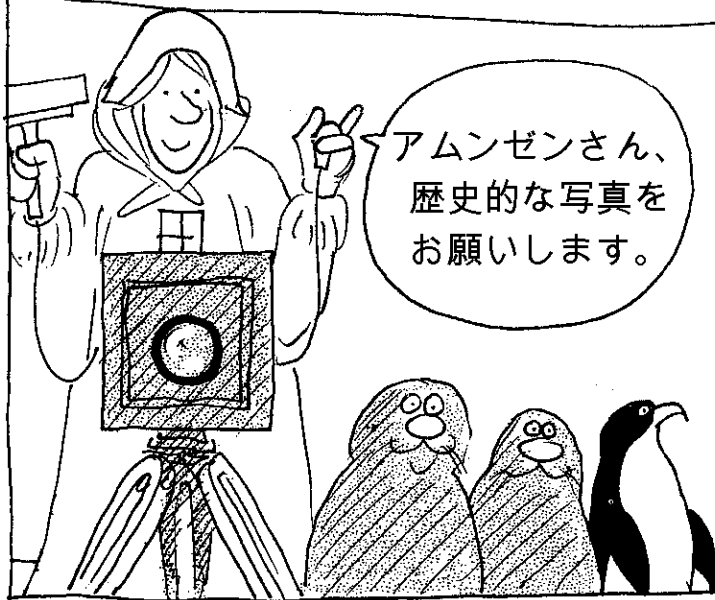


「耳」の形成





なかなか良い見栄えをしているなあ



しっしっ 歴史的な写真には俺だけが写りたいんだ。



科学においても、時には深く掘り下げない方がいいこともあるってことか...



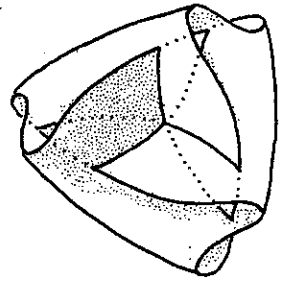
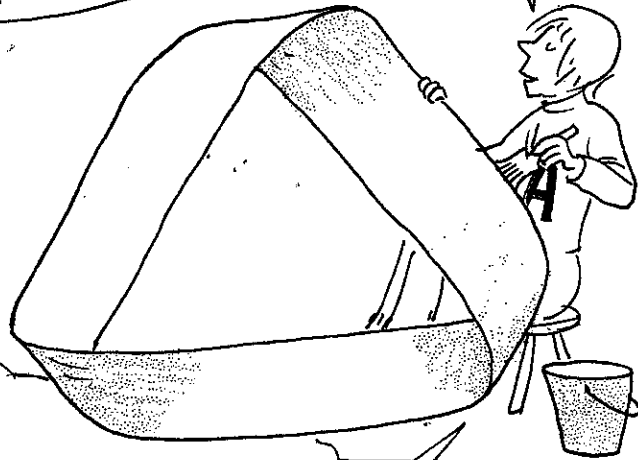
各極はそれぞれ適切に設置されているし、もう心配はないかな。



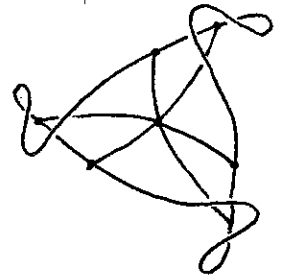
実際、北極の下を掘ったら驚きが待ってますけどね。

それで誰かさんは動揺して怒り狂うのさ。

これで一つ問題が解決したわけだ。
さて、ラントウルーは何をし
ているのだろう？

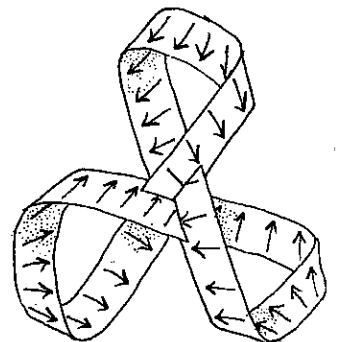
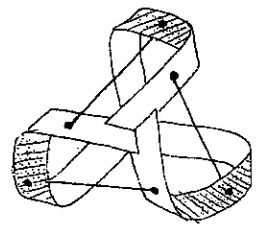
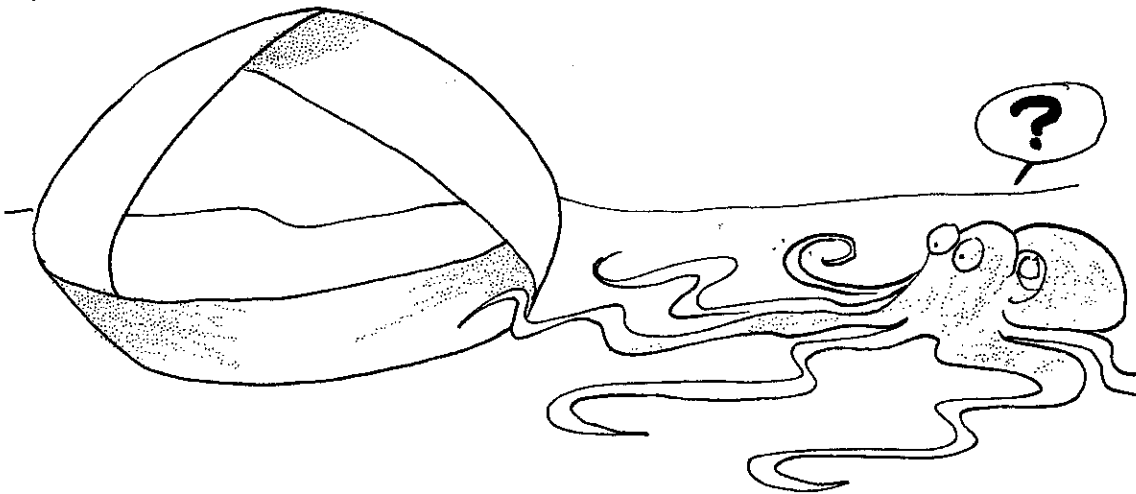


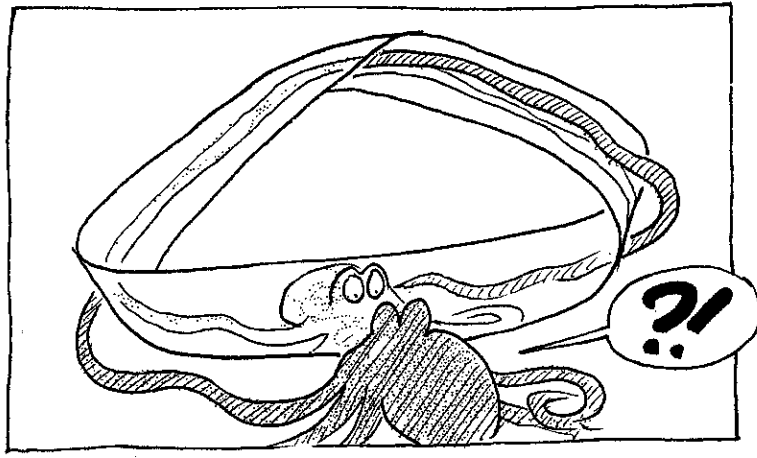
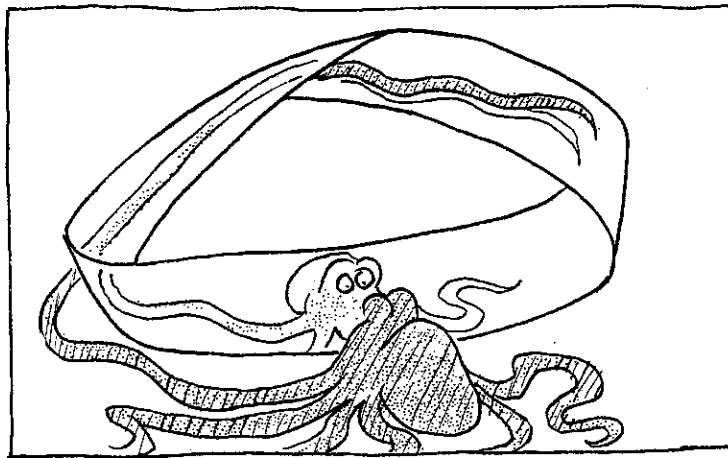
半透明鏡って知ってる？
反射も向こう側も同時に見られるんだ。
で、今僕はメビウスの帯を半透明鏡に変えようとしているんだ。



鏡像段階

タコを捕まえるためにね。



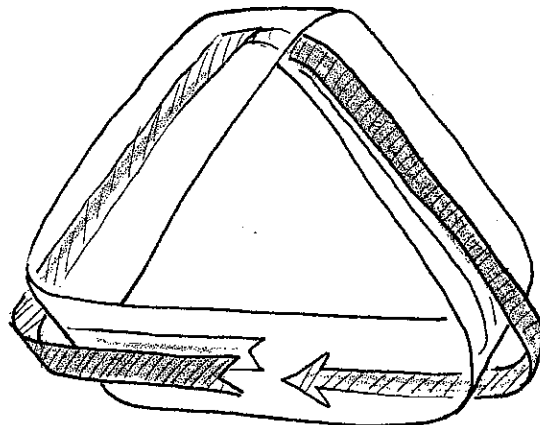


何が起きているんだ！？
タコは呆然としてるぞ。



必死に頭を引っ掻いて
いるみたいだな。

でも何も感じないよ。
なぜなら本物の腕が自分の頭の映
像を掻いている間に、「映像の腕」
が本物の頭を掻いているからね。

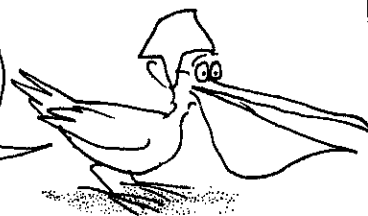


哀れなこと...

鏡が単一面であるため、
回ることによってその腕は「反対側」
に移動したんです。

そして鏡が完全に半透明なので、
それに気づくことができな
いのです！！！！

かなりパニックにな
ってるみたいだね！



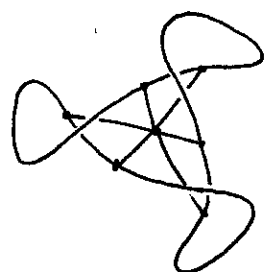
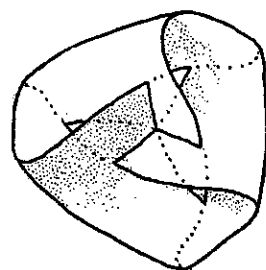
あの立場になって考えてよ！



ね？もし鏡の前で耳をかいても何も感じなかったら、
その鏡は単一面だということだよ (*)

だからもしボーイ曲面を半透明鏡に変えたら、
宇宙はその自身のイメージと切り離せなくなるの。

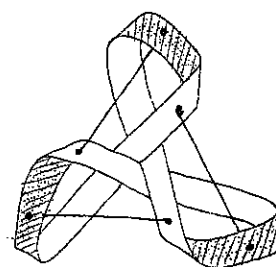
それは危険ではないですか？よ
くは分からないんですけど...論理的矛盾
に囚われてしまった宇宙が消え
てしまったり...? (*)



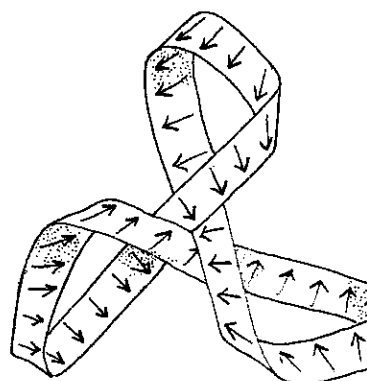
混乱した時空

時空のトポロジーは、
空間と時間の2次元モデルを用いて研究することができます。

それはメッシュで
表されるんですね。

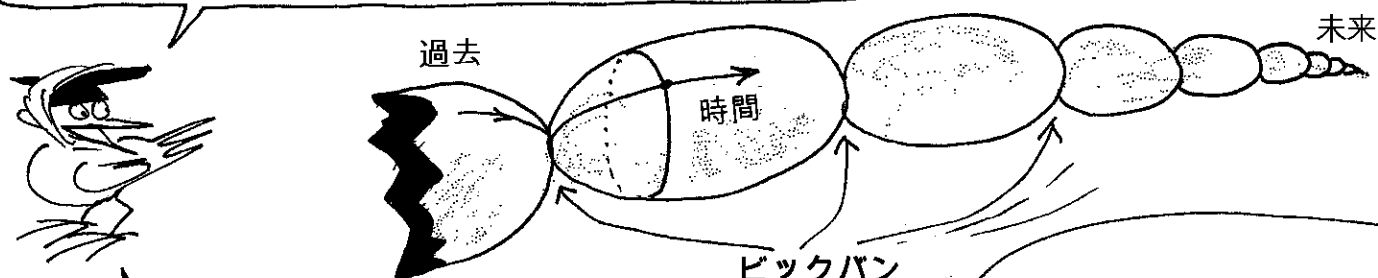


三重点の生成



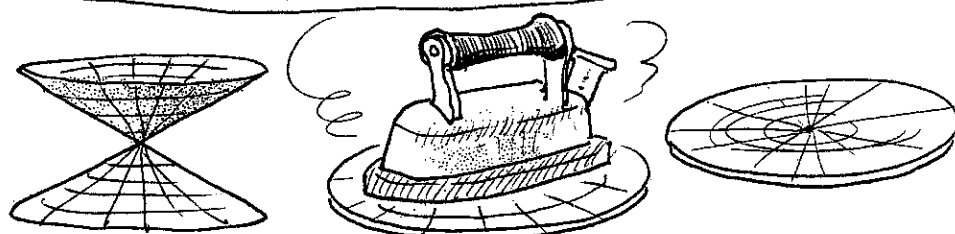
(*) 誰もこれを試みたことはない。

ビッグバンで見たように、
フリードマンの周期的宇宙モデルは無限のソーセージの鎖として表現でき、
各締め付けが新しいビッグバンを意味しています。

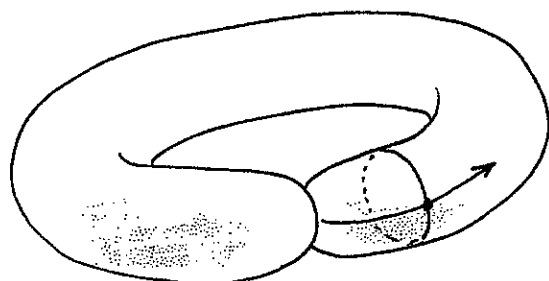


各ビッグバンは極的なタイプの特異点なのです。

これらの特異点はどうやって繋がっているんですか？



円錐を取ってきて
て平らにします。

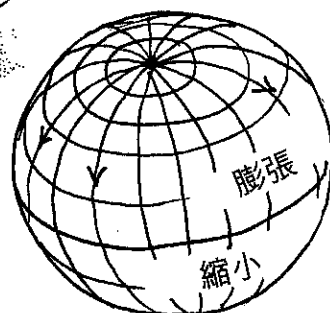


さらに、
これが無限に繰り返される
ことを考えた場合、次のような
ことが起こります...

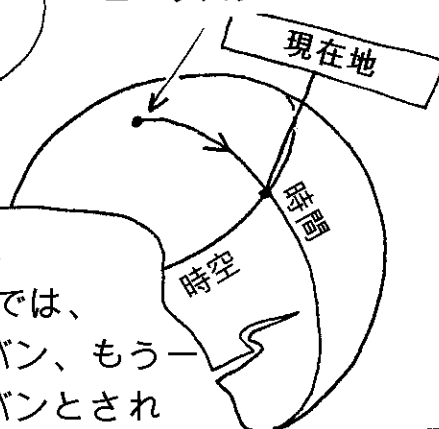
時間が単に「始まり」と「終わり」
だけであると仮定できる場所、例えば



時間

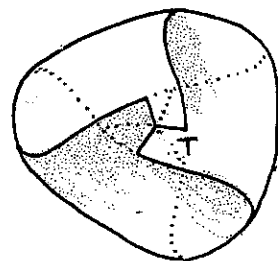


ビッグバン



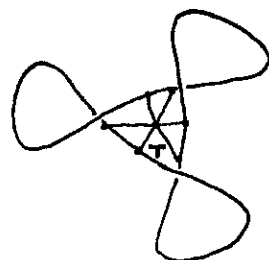
この古典的な
球面時空モデルでは、
一方の極がビッグバン、もう一
方がアンチビッグバンとされ
ています。空間は平行曲線に相当し、
赤道は最大の拡張状態を示しています。また、
「時間の線」は子午線に対応しています。

これらの時間の経路、
宇宙の線を巡るには、優れたクロノスケ
ープ(時空航行装置)が最適なのです。

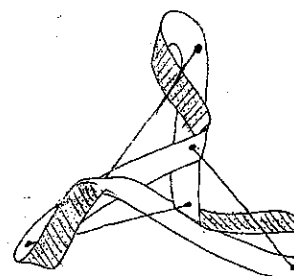


三重点の生成

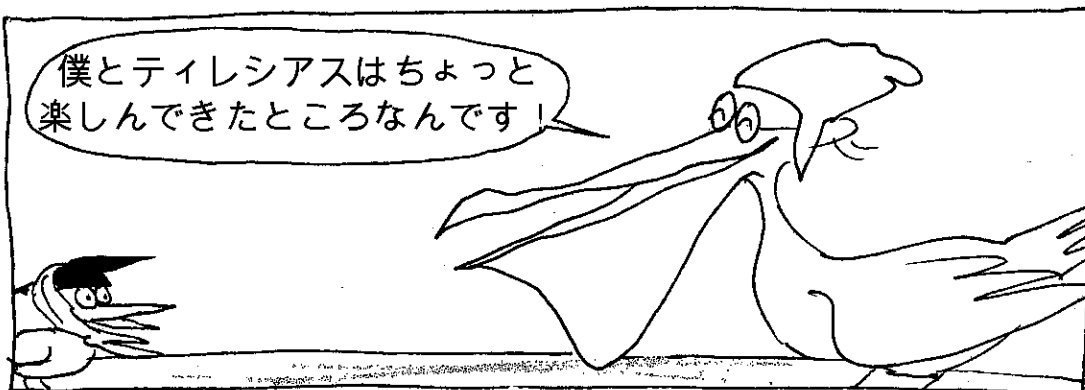
この機械を一つ借りる
ことができるかもしれません。
この時空を探索するのは悪
くないかと思います。



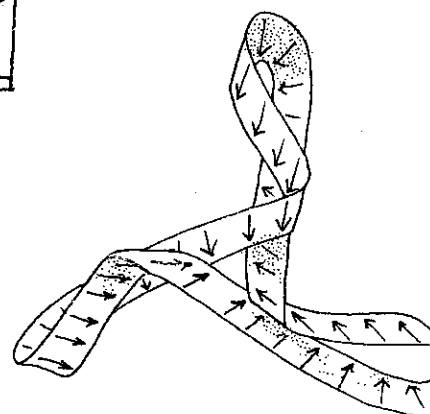
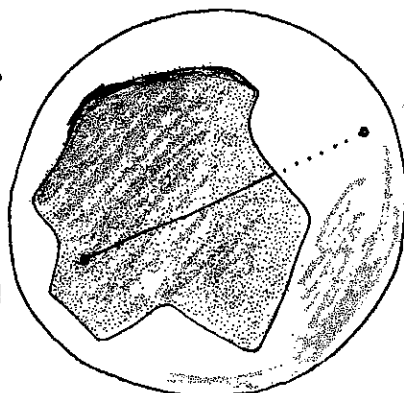
リオンとティレシアスはどこ？



僕とティレシアスはちょっと
楽しんできたところなんです！



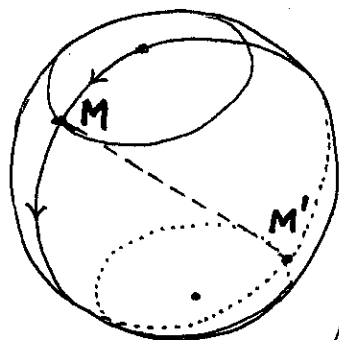
この時空間のすべての点を取り、
それらに対蹠点に糸
で結びつけて...



...その後、すべての糸を『シュリンクソール』に浸しました。ティレシアスはそれが興味深い時空間の実験になると考えたのです。

あなたたち二人は結果がどうなるか、ことの重大さが全然わかっていない！！

なんで、何が起こるの？



ティレシアスの行為によって、時空は収束しつつあるでしょ。ビッグバンから最大の膨張に至る膨張フェーズに関連するすべての出来事は、収縮フェーズの対応する出来事と共時的に一致して、対蹠点の領域が一致することによって結びつくことになるの。

ビッグバンとアンチビッグバンが合わさっちゃうってこと？

不思議で奇妙だし、そしてまさに偶然だね！

これはもう誰かが考えたことなのでしょうか？(*)

ティレシアスの言葉に耳を傾けるべきではなかった。



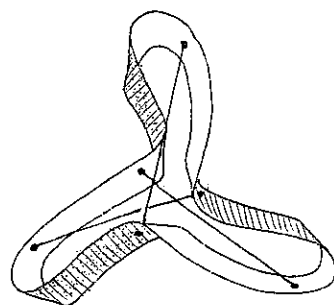
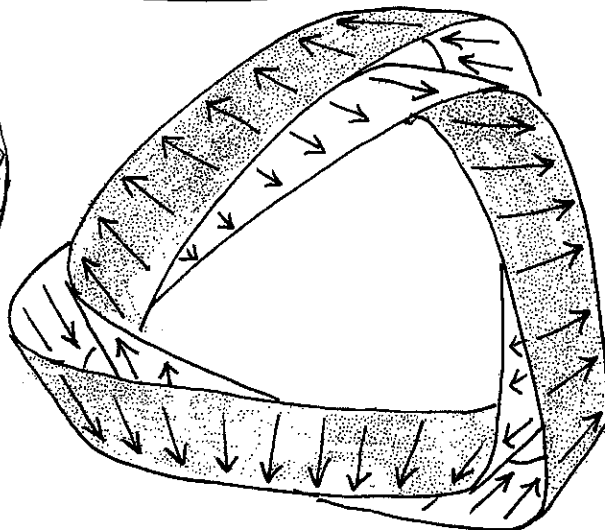
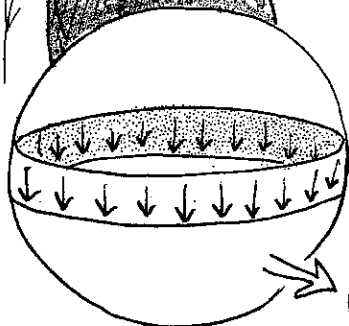
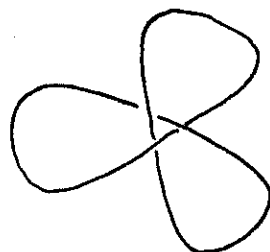
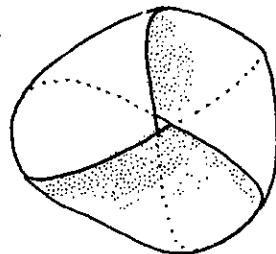
この結合現象により、
時空の異なる領域が互い
の対蹠点と向き合うことになり、
その結果、時間的な対立が発生します。

ありえない！

ありえます！

この球面時空の赤道に近い領域を例に
考えましょう。この領域は最大の拡張
状態に対応しています。フィルム「D」
では、その領域がどのように自ら
折りたたまれていくのかが鮮
明に描かれています。

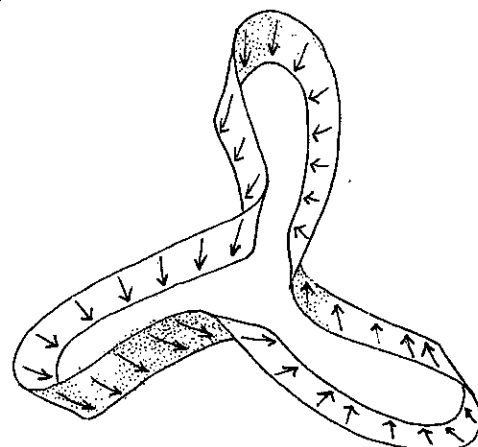
時間の矢は対立する形
で配置されるのです。



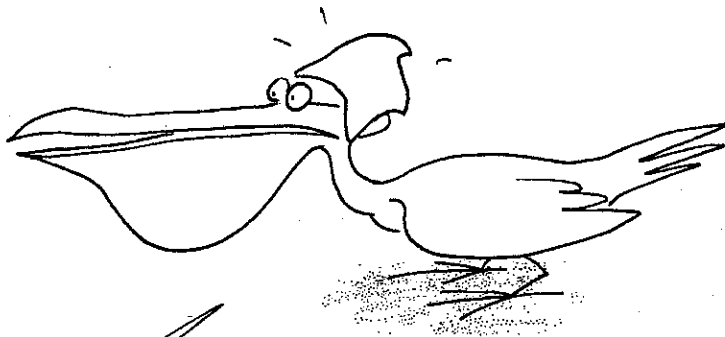
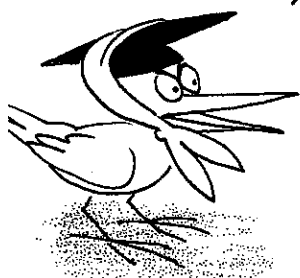
じゃあ、
ある人々にとっては過去であることが、
反対側の人々にとっては未来と言
えるってこと？



ゾクッ...

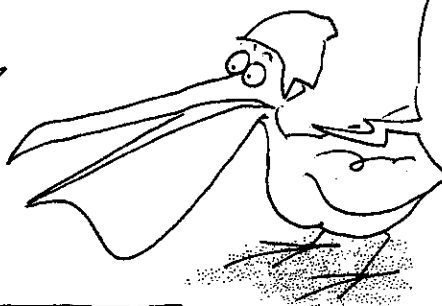
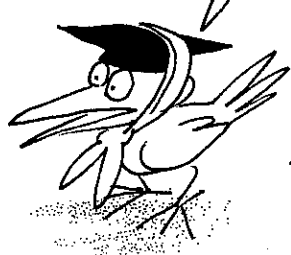


レオン、よくやった。素晴らしい。



つまり、これが宇宙を耐え難い矛盾の状態に陥れる危険があるということですか？

一種の論理の行き詰まりですね。

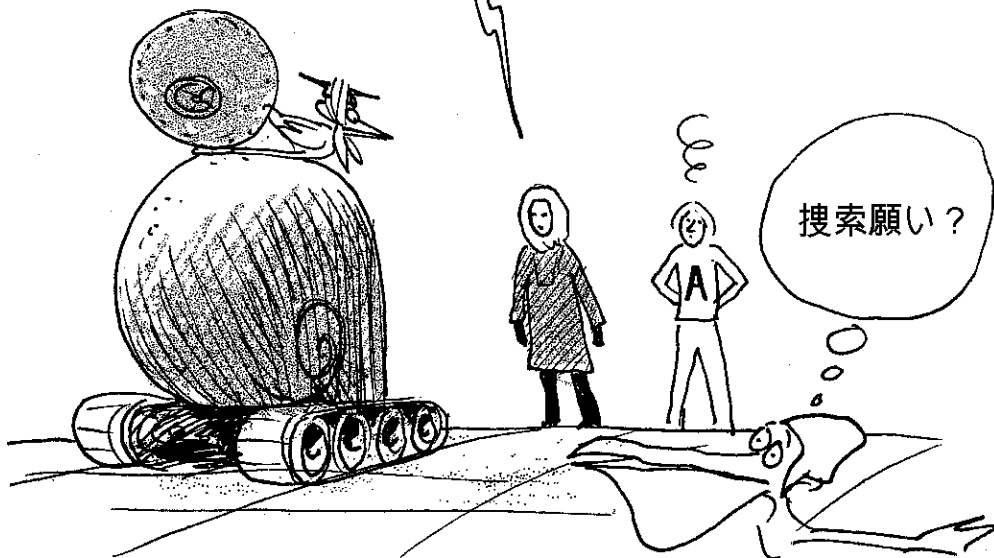


シュリンクソールの効果が現れるたら、宇宙は自ら衝突して、
僕たちは時間が急速に逆流するのを感じる
ことになると思いますよね。

ところでティ
レシアスはどこ？



クロノスケープに乗って、彼に呼びかけてみましょう。



搜索願い？

ハロー、ティレシアス。
聞こえる？

ちょっと待って、もしティレシアスが僕たちにとって「レトロクロニク(時間逆行)」になっていて、僕たちが彼と接触することができたら、彼は僕たちがこれから言うことをすでに知っているはずですよ。

さらに悪いことに、このメッセージを送信するのはティレシアス自身の「固有の時間」での彼なんだ！

なんてことだ...！

とにかく、もし彼に出会うことになったら、事態はもっとひどくなるわ！

ファインマンは反物質が時間を逆向きに進んでいると考えていたからよ！

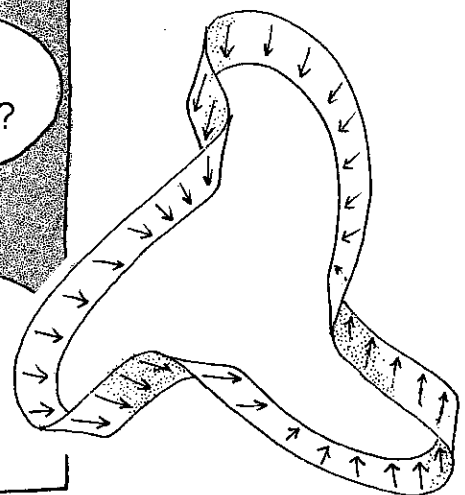
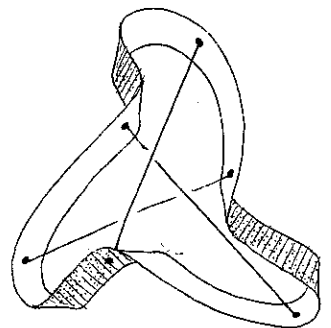
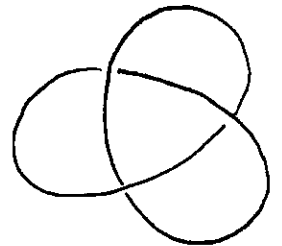
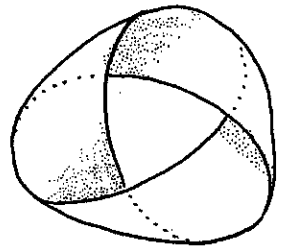
何で？

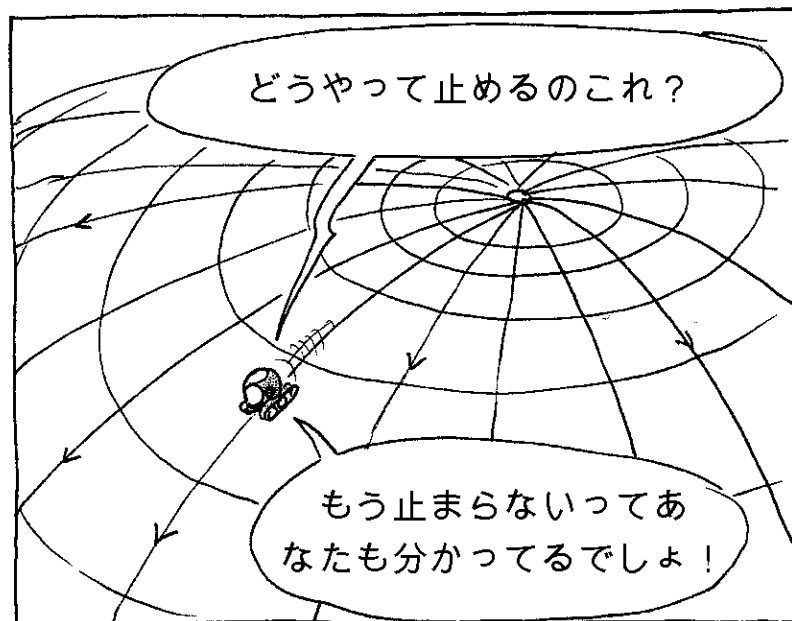
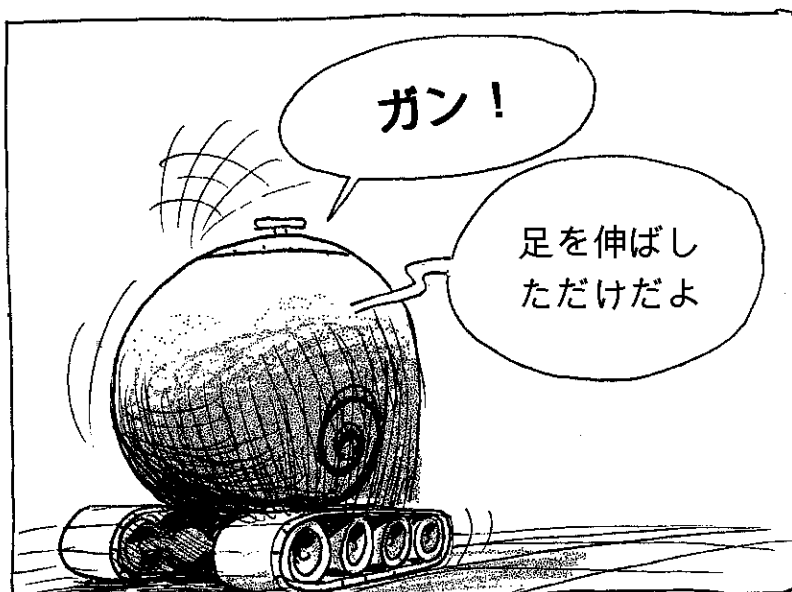
そしてルメートル神父(*)は、反物質を「裏返しに見た物質」(*)と考えていた！

もし不幸にもティレシアスに遭遇していたら、彼は「反ティレシアス」になっていたのよ。

バーンって
どういう意味？

そしてバーン！





ねえ見てあれ！前よ！

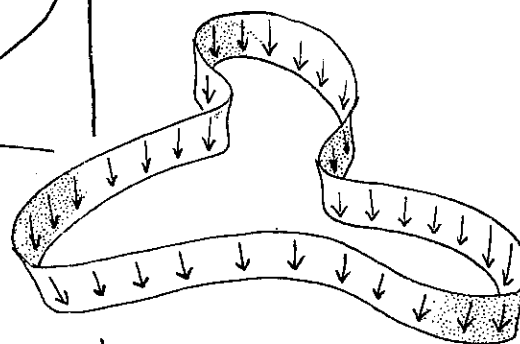
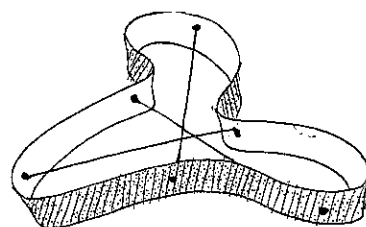
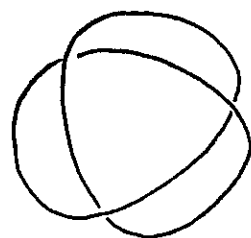
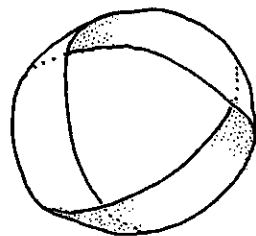
おへそみたいね。

僕らの宇宙の線が
これに向ってる！

僕にとってはブラックホールも同然だよ！

特異点は何次元なの？

ああ、
こんな質問をするのにはま
さにぴったりな時だ！



時空のボタンホールみたいだ。

今、宇宙の線がここ、下の方から特異点を抜け出しているわ。

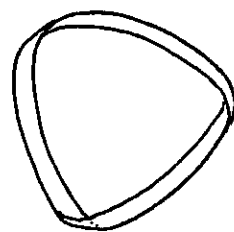
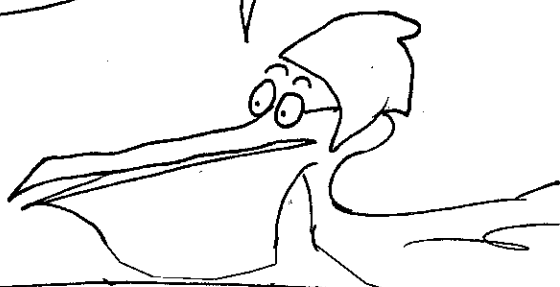
今私たちは白い泉から出てきた気がするよ。

私たちは宇宙の反対側にいるんです。

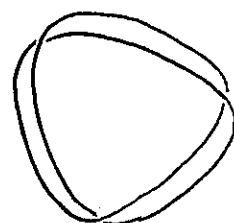
逆向きに進むこと以外は元いた宇宙と同じ気がするんだけど。
それに強い「既視感」があるんだけどみんなは？

ああ、分かってきた!鏡だ!...

どんな鏡?



二つの宇宙はお互いに鏡のように反転していますが、
これは時空間的な鏡なのです。なので、ブラックホールの向こう側では、時間に対してすべてが逆転しています。
物理法則も逆転して見え、特異点は物質を引き寄せるのではなく、反発するのです!



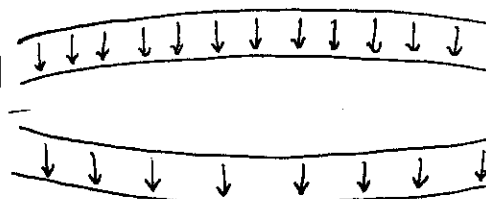
それはつまり、
この漫画を逆再生するってこと?

はい。クロノスケープは止まり、
次にアンセルムが扉を開け、
ティレシアスガー回りしに行く。
それから...



両側帯、対極の点が
繋がっている

FiN



科学的な附録

BOYはヒルベルトの生徒で、1902年にその曲面を発見しました。

最初の解析的な表現は1981年に、数学者J.M. SOURIAUの息子であるジェローム・

スリオと著者によって行われました。使用された半経験的な方法は、

曲面の子午線を楕円とみなし、それをパラメータ化するというものです。

現在の点は次のように表されます：

$$\begin{cases} x = X_1 \cos \mu - Z_1 \sin \alpha \sin \mu \\ y = X_1 \sin \mu + Z_1 \sin \alpha \cos \mu \\ z = Z_1 \cos \alpha \end{cases} \quad \text{また、} \begin{cases} X_1 = \frac{A^2 - B^2}{\sqrt{A^2 + B^2}} + A \cos \theta - B \sin \theta \\ Z_1 = \sqrt{A^2 + B^2} + A \cos \theta + B \sin \theta \end{cases}$$

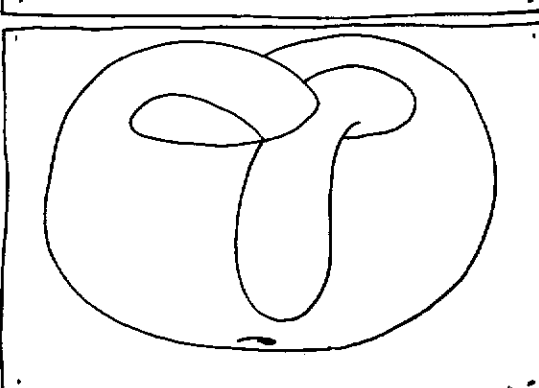
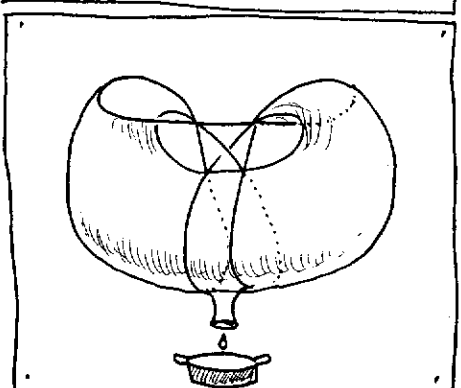
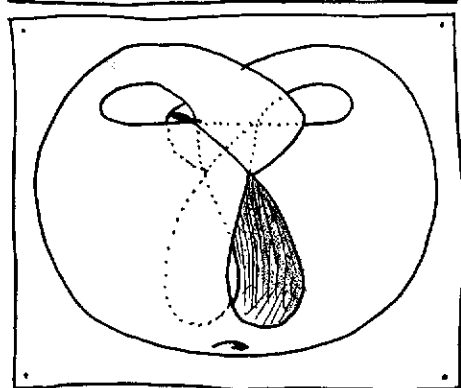
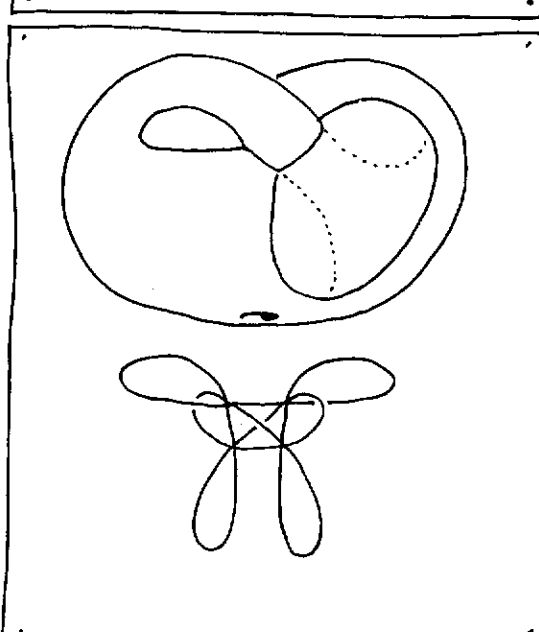
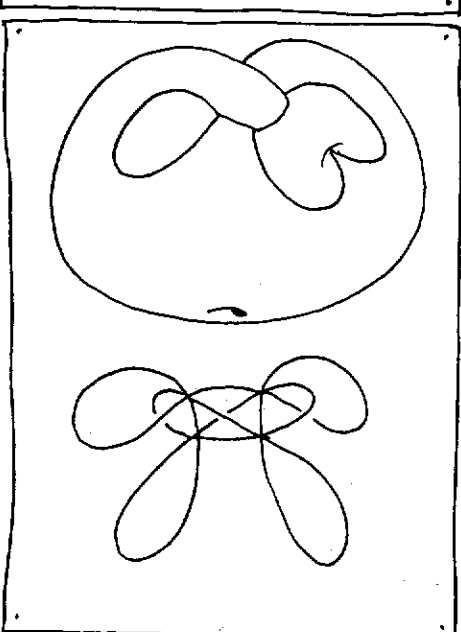
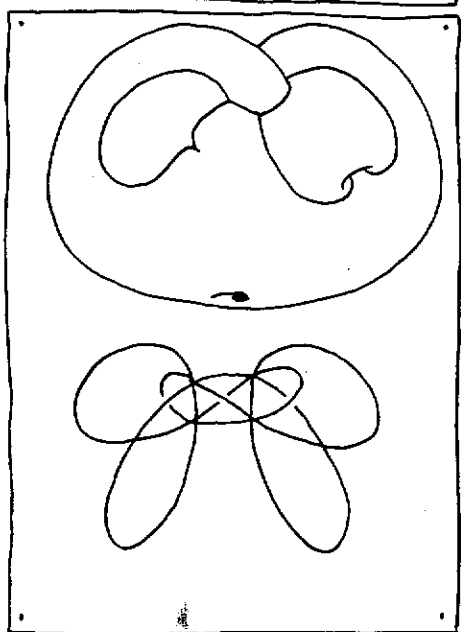
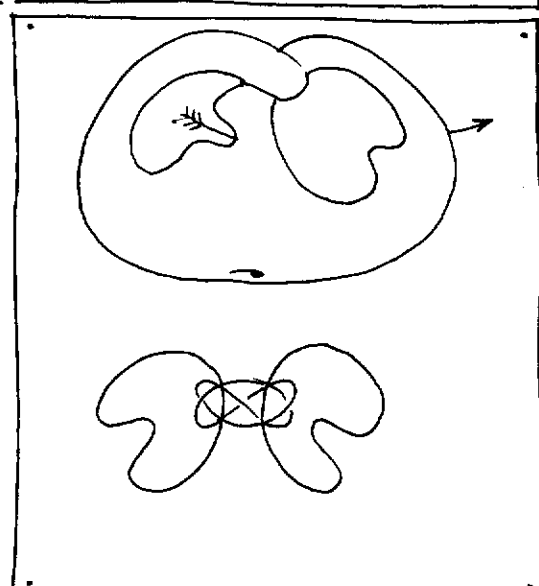
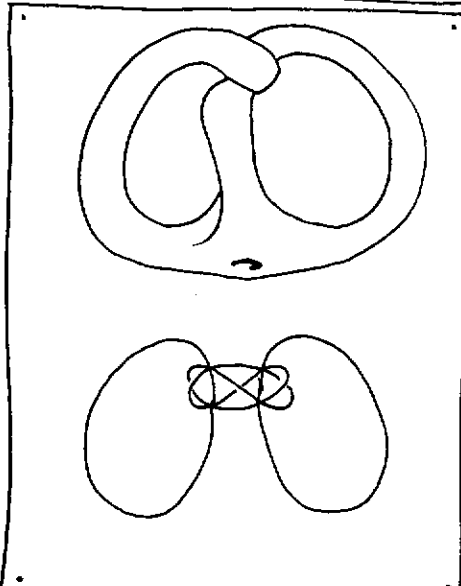
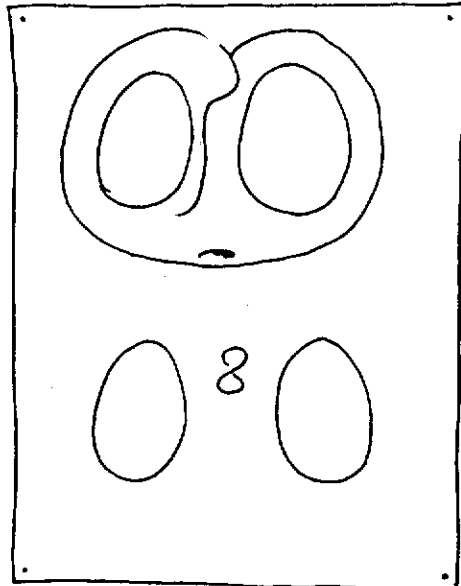
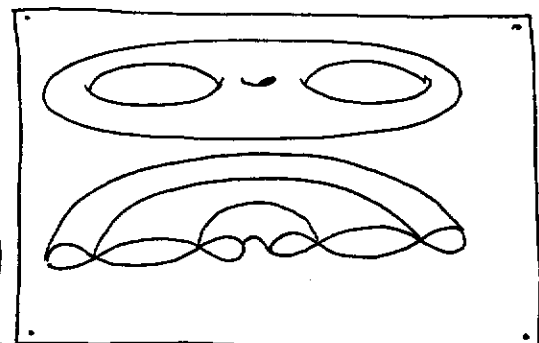
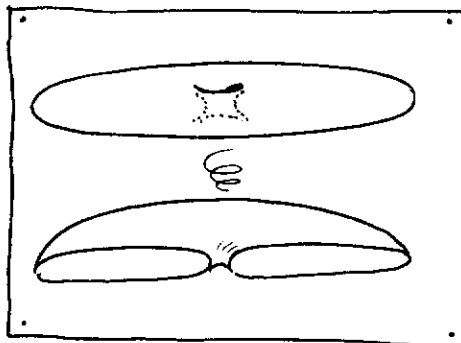
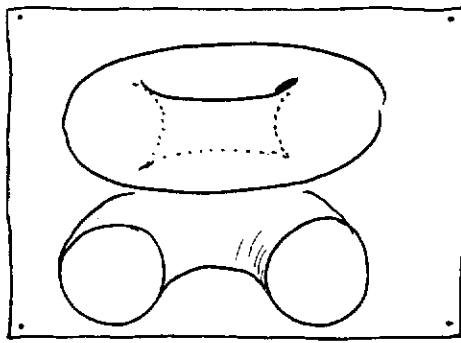
$$\alpha = \frac{\pi}{8} \sin 3\mu \quad \begin{cases} A(\mu) = 10 + 1,41 \sin(6\mu - \pi/3) + 1,98 \sin(3\mu - \pi/6) \\ B(\mu) = 10 + 1,41 \sin(6\mu - \pi/3) - 1,98 \sin(3\mu - \pi/6) \end{cases}$$

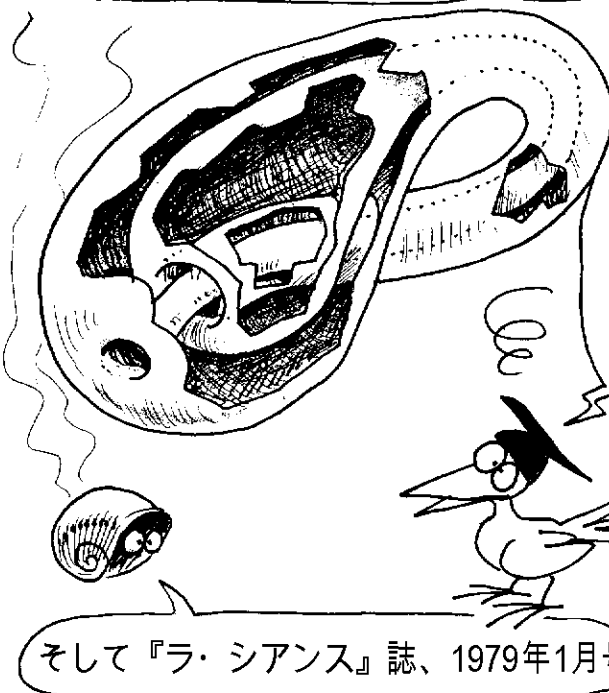
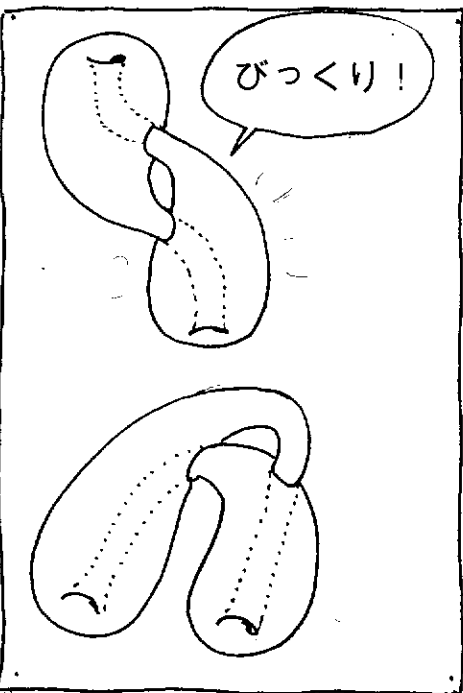
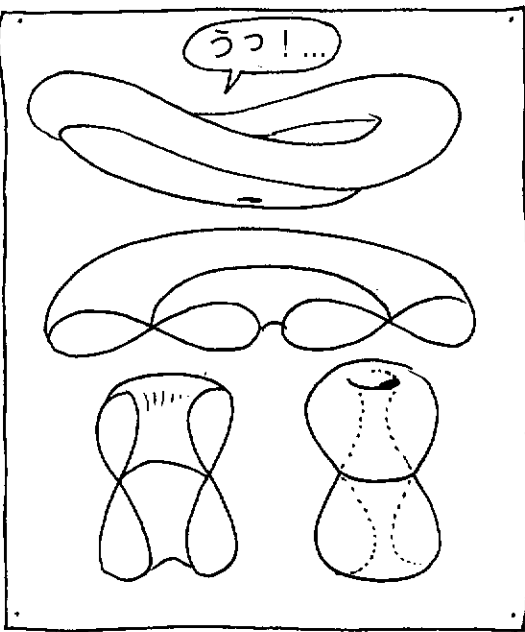
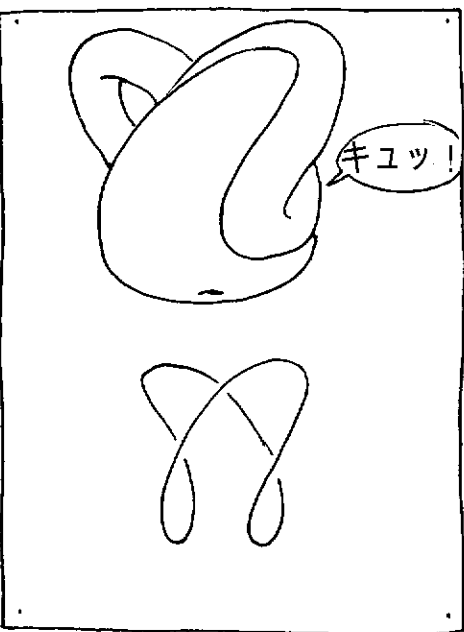
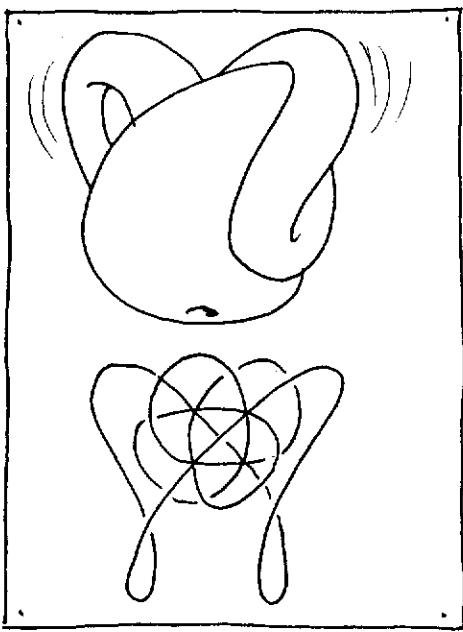
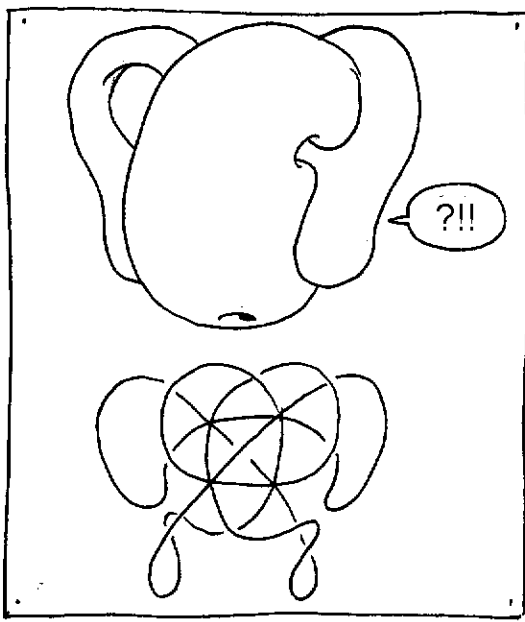
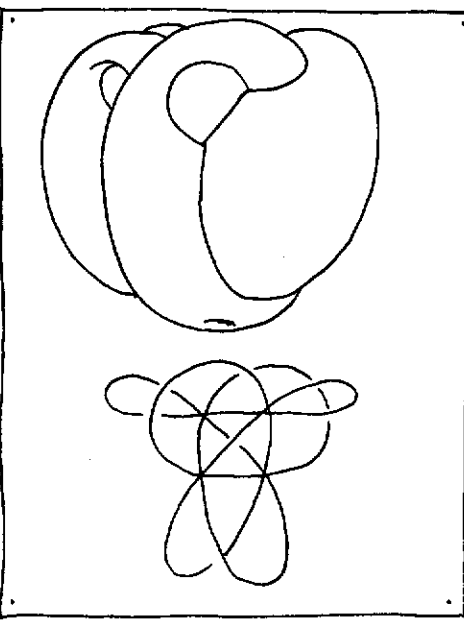
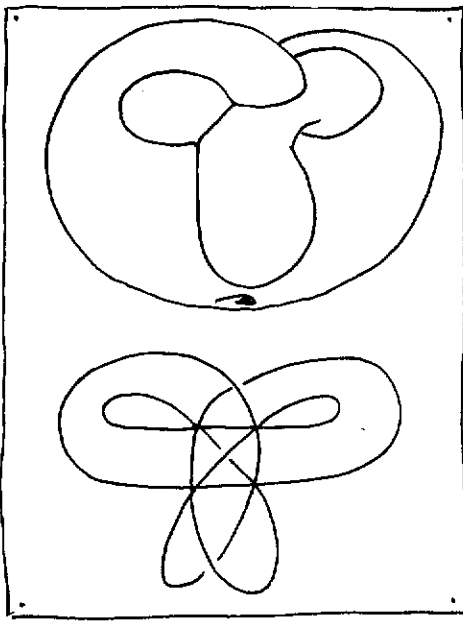
子午線：曲線 $\mu = \text{定数}$ ； θ は 0 から 2π の範囲で変化， μ は 0 から π の範囲で変化する

下記のBASICプログラムは表紙を描画します：

```
1 REM TRACE MERIDIENS DE LA SURFACE DE BOY
3 HOME : TEXT
50 PI = 3.141592:P3 = PI / 3:P6 = PI / 6:P8 = PI / 8
60 HGR : HCOLOR= 3
90 FOR MU = 0 TO PI STEP 0.1
95 P = P + 1
100 D = 34 + 4.794 * SIN (6 * MU - P3)
110 E = 6.732 * SIN (3 * MU - P6)
120 A = D + E:B = D - E
130 SA = SIN (P8 * SIN (3 * MU))
140 C2 = SQR (A * A + B * B):C3 = (4 * D * E) / C2
160 CM = COS (MU):SM = SIN (MU)
180 FOR TE = 0 TO 6.288 STEP .06
190 TC = A * COS (TE):TS = B * SIN (TE)
200 X1 = C3 + TC - TS
210 Z1 = C2 + TC + TS
250 REM VOICI LES 3 COORDONNEES
300 X = X1 * CM - Z1 * SA * SM
310 Y = X1 * SM + Z1 * SA * CM
350 REM PROGRAMME DE DESSIN
360 HPLLOT 130 + X,80 + Y
400 NEXT TE: NEXT MU
```







『非自明なトーラスの回転』
より抜粋、ジャン＝ピエール・プチによる1978年11月20日のパリ・科学アカデミーでの発表。

そして『ラ・シアンス』誌、1979年1月号